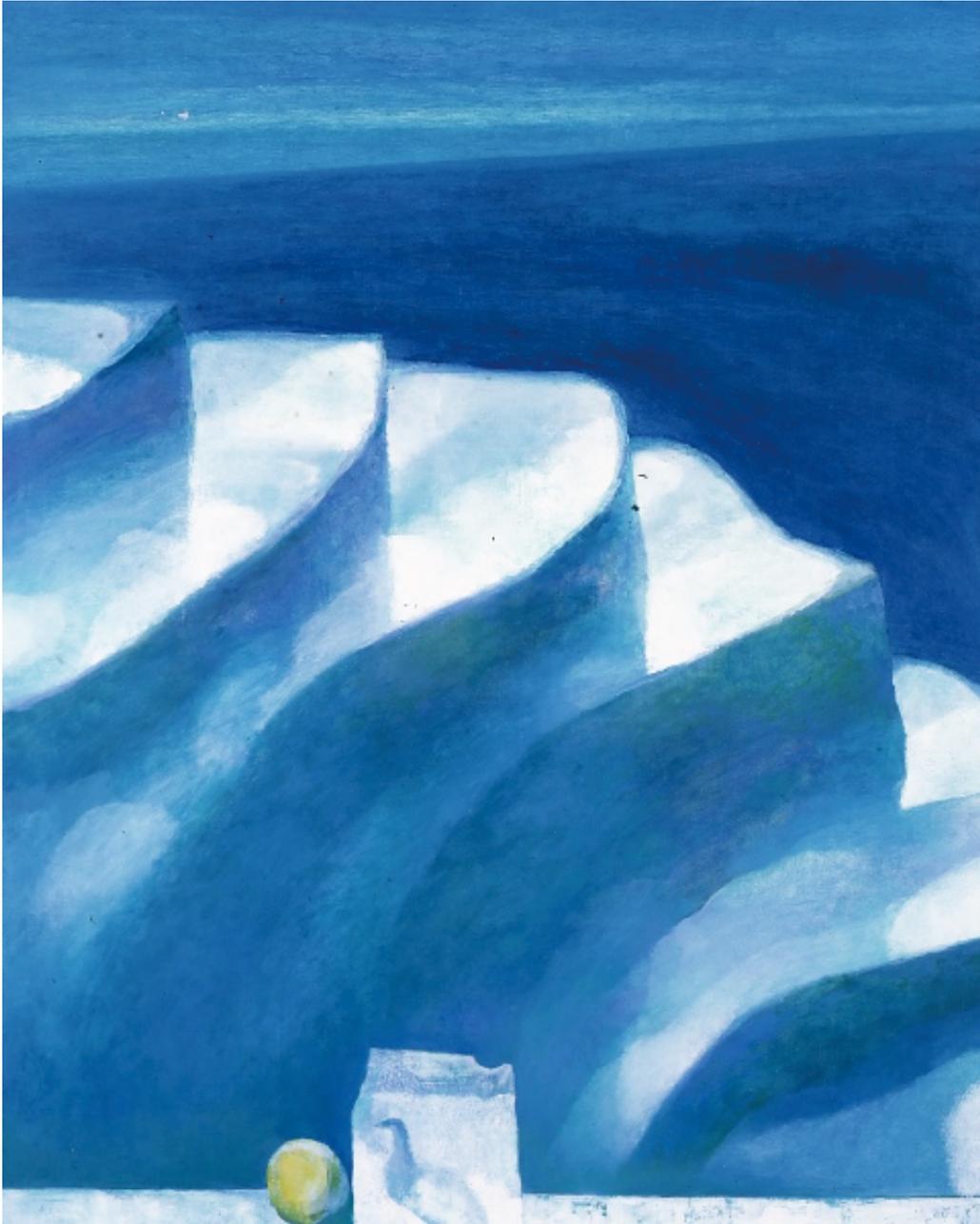


平成30年度

大分市の教育



大分市教育委員会

大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例

平成 8 年 3 月 28 日

大分市条例第 2 号

(目 的)

第 1 条 この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法並びに自由及び平等を定める世界人権宣言の基本理念にのっとり、市及び市民の責務等に関し必要な事項を定めることにより、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権の擁護を図り、もって平和な明るい地域社会の実現に寄与することを目的とする。

(市の責務)

第 2 条 市は、前条の目的を達成するため、第 4 条に規定する施策の推進を図り、市民の人権意識の高揚及び人権の擁護に努めるものとする。

(市民の責務)

第 3 条 市民は、相互に基本的人権を尊重し、あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(市の施策)

第 4 条 市は、あらゆる差別を撤廃し、人権を擁護するため就労対策、産業の振興、教育及び啓発に関する必要な施策の推進に努めるものとする。

(実態調査)

第 5 条 市は、前条に規定する施策の策定及び推進に反映させるため、必要に応じ実態調査等を行うものとする。

(委 任)

第 6 条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

●表紙の作品について

岩尾 秀樹 (いわお ひでき) 1924 年 - 2013 年

水田と海 1998 年 油彩、キャンバス 162.1 cm × 130.3 cm 大分市美術館蔵

岩尾秀樹は、別府市生まれの洋画家（別府大学名誉教授）。東京美術学校在学中、学徒動員で仙台予備士官学校に入隊、戦後復員した後、宇治山哲平の知遇を得て、国画会展を主舞台に活躍。県下でも、1950 年のネギ、その後のスバル会、1980 年の潮流展等の前衛美術グループに参加。同時に数多くの話題作を発表し、県洋画壇を大いに刺激した。

本作は、自宅周辺から見える景色を描いた作品。空と海、水を張った棚田を、異なる色調の青で見事に描き出した晩年の代表作のひとつである。

目 次

大分市の概要	1	8 大分市立学校における働き方改革推進計画	36
教育行政		幼稚園教育	
1 教育委員会	2	1 就園状況	37
2 歴代教育委員・教育委員長・教育長・ 教育長職務代理者	3	2 就園奨励費及び私立学校補助金	37
3 組織機構と事務分掌	4	3 幼稚園教育の振興と充実	38
4 平成30年度市費職員配置数	5	4 研修・研究活動	38
5 大分市教育ビジョン2017	6	特別支援教育	
6 大分市教育大綱	9	1 特別支援教育の推進	39
教育財政		2 特別支援学級の運営	39
1 平成30年度教育委員会重点事業	10	3 特別支援学級（幼稚園）	39
2 教育費の推移	11	4 特別支援学級（小・中・義務教育学校）	40
3 平成30年度教育費予算概要	11	5 特別支援学級在籍者の推移	41
学校施設		学校体育	
1 学校教育環境	13	1 平成30年度主要な事業	42
2 平成30年度主要な事業	13	2 体力・運動能力調査	43
3 学校施設の整備状況	14	学校保健	
4 安全かつ機能的で 豊かな学校教育環境の創出	14	1 平成30年度主要な事業	44
5 地域に開かれた学校づくり	14	2 児童生徒体位比較表・疾病状況	46
児童生徒数・幼児数		学校安全	
1 学校種別学級数，児童生徒・幼児数	15	1 大分市教育委員会危機管理マニュアル	48
2 学年別学級数，児童生徒数	15	2 大分市学校災害対策マニュアル	48
3 児童生徒数の推移	16	3 大分市通学路交通安全プログラム	48
教員の構成	17	4 子どもの安全見守りボランティア活動支援事業	48
学校一覧		学校給食	
1 小学校	18	1 食育の推進	49
2 中学校	20	2 学校給食の充実	49
3 義務教育学校	20	3 施設・設備の整備・充実	50
4 幼稚園	22	大分市教育センター	
5 エスペランサ・コレジオ	22	1 施設の概要	51
学校教育		2 平成30年度主要な事業	51
1 大分市学校教育指導方針	23	3 教職員研修	52
2 平成30年度主要な事業	25	4 教育相談・特別支援教育推進室 (エデュ・サポートおおいた)	55
3 生徒指導	29	人権・同和教育	
4 奨学金制度・就学援助制度	30	1 平成30年度主要な事業	58
5 大分市立小学校，中学校及び義務教育学校 隣接校選択制・小規模特認校制度	32	2 学校教育	59
6 教育研究会	34	3 社会教育	60
7 全国学力・学習状況調査等の結果	35	4 人権啓発	61

目 次

社会教育

1	平成30年度主要な事業	62
2	社会教育関係団体の育成	67
3	公民館	68
4	大分市民図書館	70
5	大分市立のつはる少年自然の家	72
6	エスペランサ・コレジオ	74
7	大分市情報学習センター	76
8	大分市関崎海星館	77
9	河原内陶芸楽習館	78

文化財

1	平成30年度主要な事業	79
2	平成29年度指定文化財	80
3	収蔵・公開施設	81
4	指定等文化財	82
5	大分市歴史資料館	90

美術振興

1	大分市美術館	93
2	平成30年度主要な事業	95
3	アートプラザ	99

資 料

1	教育委員会の沿革	101
2	教育委員会会議	106
3	大分市総合教育会議	110
4	大分市議会文教常任委員会委員	110
5	大分市社会教育委員	110
6	大分市文化財保護審議会委員	110
7	大分市美術館協議会委員	111
8	大分市民図書館協議会委員	111
9	大分市青少年問題協議会委員	111

大分市の概要

1 自然特性

本市は、九州の東端、東九州軸の北部、瀬戸内海の西端に位置し、大分県の扇状領域の要に当たり、南は臼杵市及び豊後大野市、西は別府市、由布市及び竹田市に接し、九州でも有数の広い市域を有しています。

地勢は、高崎山をはじめ鎧ヶ岳、縦木山などの山々が連なり、市域の約半分を森林が占めるなど、豊かな緑に恵まれています。また、これらの山々を縫うように一級河川である大野川、大分川が南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。海岸部においては、北部沿岸海域は水深が深く、東部沿岸は豊予海峡に面したりアス式海岸で天然の良港となっています。このように、海、山、川のすべてがそろい、自然と都市が共存する優れた都市環境を有しています。

また、大分の特産種オオイタサンショウウオ、大分県を北限とするキムラグモなどの貴重な希少種をはじめ、多くの野生生物が生息しています。国指定の天然記念物である高崎山のサル生息地や県指定の天然記念物である高島のウミネコ営巣地、ピロウ自生地など、野生生物の生息環境にも恵まれています。

2 歴史特性

縄文時代から現代まで、瀬戸内ルートを主幹にした「海の道」を媒介に歴史を刻んだ東九州の要地です。また、古代に豊後国府が設置されて以来、現代まで1300年にわたり県都としての役割を担っています。

中世・戦国時代には、九州北部に大きな勢力を築いた戦国大名大友宗麟が、聖フランシスコ・ザビエルを豊後府内に招き、海外との貿易を積極的に進めました。府内のまちは海外の品々があふれ、異国の人々が行き交い、西洋の医学、天文学、音楽、演劇をはじめとする南蛮文化がいち早く花開き、日本を代表する国際色豊かな貿易都市として繁栄しました。

江戸時代には、府内藩の城下町のほか、熊本藩の港町鶴崎・佐賀関や宿場町野津原、岡藩の港町三佐や宿場町今市、臼杵藩の在町戸次、延岡藩の代官所があった千歳、幕府領の高松など小藩分立のなか、独特の地域づくりが展開されました。

明治以降、幾度かの市町村合併により現在の本市が形成されてきました。その経緯から、旧市町村の拠点であった地区は現在も地区拠点としての機能を持ち、その地区拠点を中心に地域が形成されています。市全体としては、新産業都市として、鉄鋼、石油化学、銅の精錬など重化学工業を中心に発展し、近年では、IT関連の企業が進出するなど、さまざまな産業が集積しています。鉄道3線に加えて高速道路の整備が進み、県内外からの主要幹線道が合流しており、豊後水道を経由して内外に通じる海上交通の発達と相まって、東九州における拠点都市として発展を続けています。

人 口	478,897 人
男性	229,926 人
女性	248,971 人
世帯数	220,093 世帯
面 積	502.38 km ²
(平成 30 年 7 月末現在)	

教 育 行 政

1 教育委員会

大分市教育委員会は教育長及び5人の委員で組織する合議制の執行機関である。教育長及び教育委員は市長が議会の同意を得て任命し、任期は、教育長は3年、教育委員は4年である。

教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。

教育長及び教育委員は教育委員会会議における審議、市長との協議調整の場である「大分市総合教育会議」における協議、学校訪問、施設の視察などを行う中で、本市教育の振興に努めている。



三浦 享二 教育長



古城 和敬 委員
(教育長職務代理者)



大久保 眞理子 委員



上杉 美穂子 委員



生野 誉士 委員



古城 一 委員

(平成30年8月1日現在)

職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教 育 長	三 浦 享 二	平27.5.14	平30.5.14～平33.5.13
委 員 (教育長職務代理者)	古 城 和 敬	平28.4. 1	平28.4. 1～平32.3.31
委 員	大久保 眞理子	平23.5.14	平27.5.14～平31.5.13
委 員	上 杉 美穂子	平26.6.28	平30.6.28～平34.6.27
委 員	生 野 誉 士	平28.7. 9	平28.7. 9～平32.7. 8
委 員	古 城 一	平29.7. 8	平29.7. 8～平33.7. 7

2 歴代教育委員・教育委員長・教育長・教育長職務代理者（6市町村合併後）

教育委員

氏 名	期 間
中山 宏 男	昭38. 3.10～昭38. 5. 3（暫定委員） 昭38. 5. 4～昭42. 5. 3 昭42. 5.12～昭46. 5.11 昭46. 5.12～昭50. 5.11 昭50. 5.14～昭54. 5.13
御手洗 正	昭38. 3.10～昭38. 5. 3（暫定委員） 昭38. 5. 4～昭42. 5. 3
富来 鳴 実	昭38. 3.10～昭38. 5. 3（暫定委員）
築城 加久雄	昭38. 3.10～昭38. 5. 3（暫定委員）
春山 庫 喜	昭38. 3.10～昭38. 5. 3（暫定委員） 昭38. 5. 4～昭39.12.25
阿部 本 生	昭38. 5. 4～昭41. 5. 3
松岡 直	昭38. 5. 4～昭39. 5. 3
稗田 茂	昭39. 6.11～昭43. 6.10
池見 喬	昭40. 2. 2～昭40. 5. 3 昭40. 5. 4～昭44. 5. 3 昭44. 5. 4～昭48. 5. 3 昭48. 5. 4～昭52. 5. 3
児玉 豊 後	昭41. 5. 4～昭45. 5. 3 昭45. 6.20～昭49. 6.19
一丸 伍兵衛	昭42. 5.12～昭46. 5.11
三原 宣 雄	昭43. 6.22～昭47. 6.21 昭47. 6.22～昭51. 6.21
田北 豊	昭46. 5.12～昭50. 5.11 昭50. 5.14～昭54. 5.13 昭54. 5.14～昭58. 5.13
佐々木 智 英	昭49. 6.22～昭53. 6.21 昭53. 6.22～昭57. 6.21 昭57. 6.28～昭61. 6.27 昭61. 6.28～平 2. 6.27
永徳 公 明	昭51. 7. 9～昭55. 7. 8 昭55. 7. 9～昭59. 7. 8
松本 喜 義	昭52. 6.30～昭56. 6.29 昭56. 6.30～昭60. 6.29
松橋 寛 文	昭54. 5.14～昭58. 5.13 昭58. 5.14～昭62. 5.13 昭62. 5.14～平 3. 5.13
小田 ヨシ子	昭58. 5.14～昭62. 5.13 昭62. 5.14～平 3. 5.13 平 3. 5.14～平 5. 5.31
矢津田 二 男	昭59. 7. 9～昭63. 7. 8 昭63. 7. 9～平 4. 7. 8
安東 裕	昭60. 7. 8～平元. 7. 7 平元. 7. 8～平 5. 7. 7
小野 今朝雄	平 2. 6.28～平 6. 6.27 平 6. 6.28～平10. 6.27
嶋津 義 久	平 3. 5.14～平 7. 5.13 平 7. 5.14～平11. 5.13 平11. 5.14～平14. 3.31
田北 昭 二	平 4. 7. 9～平 8. 7. 8 平 8. 7. 9～平12. 7. 8
吉川 真理子	平 5. 6.25～平 7. 5.13 平 7. 5.14～平11. 5.13 平11. 5.14～平15. 5.13
清瀬 和 弘	平 5. 7. 8～平 9. 7. 7 平 9. 7. 8～平13. 7. 7
御沓 義 則	平10. 6.28～平14. 6.27

氏 名	期 間
橋本 量太郎	平12. 7. 9～平16. 7. 8 平16. 7. 9～平20. 1.15
赤峰 弘 三	平13. 7. 8～平17. 7. 7
岡本 龍 治	平14. 4. 1～平15. 5.13 平15. 5.14～平19. 5.13
秦 政 博	平14. 6.28～平18. 6.27 平18. 6.28～平19. 5. 7
若杉 順 子	平15. 5.14～平19. 5.13 平19. 5.14～平23. 5.13
神足 博 美	平17. 7. 8～平19.12. 3
高橋 英 子	平19. 5. 8～平22. 6.27 平22. 6.28～平26. 6.27
足立 一 馬	平19. 5.14～平23. 5.13 平23. 5.14～平27. 5.13
角山 光 邦	平19.12.17～平21. 7. 7 平21. 7. 8～平25. 7. 7 平25. 7. 8～平29. 7. 7
小林 達 也	平20. 3.26～平20. 7. 8 平20. 7. 9～平24. 7. 8 平24. 7. 9～平28. 7. 8
大久保 真理子	平23. 5.14～平27. 5.13 平27. 5.14～
上杉 美穂子	平26. 6.28～平30. 6.27 平30. 6.28～
古城 和 敬	平28. 4. 1～
生野 誉 士	平28. 7. 9～
古城 一	平29. 7. 8～

教育委員長（平成 27 年 5 月 13 日をもって廃止）

氏 名	期 間
中山 宏 男	昭38. 5. 4～昭53. 7. 3
田北 豊	昭53. 7. 4～昭58. 5.13
佐々木 智 英	昭58. 5.19～平 2. 6.27
矢津田 二 男	平 2. 6.30～平 4. 7. 8
小野 今朝雄	平 4. 7. 9～平10. 6.27
嶋津 義 久	平10. 6.29～平14. 3.31
吉川 真理子	平14. 4. 1～平15. 5.13
橋本 量太郎	平15. 5.14～平20. 1.15
若杉 順 子	平20. 3.26～平23. 5.13
高橋 英 子	平23. 5.16～平25. 5.15
角山 光 邦	平25. 5.16～平27. 5.13

教育長

春山 庫 喜	昭38. 3.10～昭38. 5. 3 昭38. 5. 4～昭39.12.25
池見 喬	昭40. 2. 2～昭52. 5. 3
松本 喜 義	昭52. 6.30～昭60. 6.29
安東 裕	昭60. 7. 8～平 5. 7. 7
清瀬 和 弘	平 5. 7. 8～平13. 7. 7
御沓 義 則	平13. 7. 8～平14. 6.27
秦 政 博	平14. 6.28～平19. 5. 7
足立 一 馬	平19. 5.14～平27. 5.13
三浦 享 二	平27. 5.14～平30. 5.13 平30. 5.14～

教育長職務代理者

角山 光 邦	平27. 5.14～平29. 5.15
古城 和 敬	平29. 5.16～

3 組織機構と事務分掌



※平成 21 年度より公民館の管理及び運営に関する事務は、市長事務部局市民部市民協働推進課が補助執行により行っている。
 ※平成 29 年度より幼稚園に関する事務は、市長事務部局子どもすこやか部が補助執行により行っている。
 ※平成 29 年度より市民スポーツに関する事務（学校における体育に関するものを除く）は、市長事務部局企画部スポーツ振興課が所管している。

4 平成 30 年度 市費職員配置数（教育長除く）

（平成 30 年 4 月 1 日現在）

	教 育 総 務 課	学 校 教 育 課	学 校 施 設 課	体 育 保 健 課	人 権 ・ 同 和 教 育 課	社 会 教 育 課	文 化 財 課	大 分 市 教 育 セ ン タ ー	美 術 振 興 課	東 部 共 同 調 理 場	西 部 共 同 調 理 場	市 民 図 書 館	エ ス ペ ラ ン サ ・ コ レ ジ オ	の つ は る 少 年 自 然 の 家	歴 史 資 料 館	小 学 校	中 学 校	義 務 教 育 学 校	計	女 性 内 数	
部 長・ 教 育 監・ 参 事	2																		2	1	
次 長・ 副 館 長		1	1		1														3		
参 事																			0		
課 長・ 所 長・ 館 長（副）	1			1	1	1	2	1	1										8		
校 長																			0		
参 事	2	5	1	3	1	3	3	2			1		1		2				24		
参 事 補・ 主 幹	1	4	2	2		2	2	2	4			3		1	3	4	2		32	13	
室 長・ 場 長・ 所 長・ 館 長		1								1		1		1		2	2		8	1	
副 校 長																			0		
主 査・ 専 門 員 等	2	3	3	5	1	1	5	4	5	1		2			3	2	2		39	14	
事 務 員	主 任 事 務 員	4	2	2		1	4	4			1								18	9	
	主 事 務 員	1	2	9	1		2	3	2	3		1			2				26	14	
	事 務 員		2	1			2					1							6	2	
指 導 主 事	1	14		3	3	3		11	1					2					38	14	
社 教 主 事														1					1		
技 術 員	主 任 事 務 員																		0		
	技 術 員																		0		
	技 術 員																		0		
社 会 体 育 主 事																			0		
教 諭																			0		
養 護 教 諭																			0		
栄 養 士				1															1	1	
汽 缶 士																			0		
運 転 者	主 任 事 務 員																		0		
	技 術 員 補 者																		0		
	運 転 者																		0		
作 業 員	主 任 事 務 員																		0		
	作 業 監 督 員																		0		
学 校 主 事	主 任 事 務 員																19	10	1	30	17
	学 校 主 事																2	1		3	1
	学 校 主 事 補																		0		
用 務 員	主 任 事 務 員																		0		
	用 務 員																		0		
調 理 員	主 任 事 務 員																50			50	47
	給 食 調 理 員																19			19	13
	給 食 調 理 員																1			1	
合 計	14	34	19	16	7	13	21	26	14	2	2	8	1	5	10	99	17	1	309	147	
女 性 内 数	6	9	3	7	1	6	4	12	8	1	1	4			2	76	7		147		

5 大分市教育ビジョン 2017（2017 年度～ 2024 年度）

(1) 基本理念

豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ

学校、家庭、地域の連携・協働のもと、未来を担う子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、個性を尊重し、創造性を伸ばすことによって、一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、変化の激しい社会をたくましく生きる力をはぐくみます。

また、生涯にわたって、主体的に学び、文化・芸術やスポーツに親しむなど、だれもがうるおいや生きる喜びを実感でき、郷土に誇りの持てるひとづくりを進めます。

〈目指す人間像〉

- 夢や希望を持ち 「生きる力」をはぐくむたくましい子ども
- 郷土に誇りを持ち 生涯を通じて 自ら学び生きがいをはぐくむ 心豊かな大分市民

(2) 基本理念の実現に向けて

① 6つの基本方針

大分市教育ビジョンの基本理念の実現に向け、6つの基本方針を定め、計画を推進します。

基本方針 1 生きる力をはぐくむ学校教育の充実

幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図るとともに、義務教育9年間を見通した小中一貫教育を推進することにより、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、生きる力をはぐくむ教育を創造します。

基本方針 2 子どもたちの学びを支える教育環境の充実

子どもたちに質の高い学びの場を提供するため、家庭、地域及び関係機関との連携強化を図りながら、時代の要請に応える創意ある教育環境の整備・充実に努めます。

基本方針 3 社会教育の推進と生涯学習の振興

生涯学習社会の構築のため、学びの支援体制や機会・内容の充実に努めるとともに、地域力の向上を図ります。また、豊かな人間性や社会性をはぐくむため、地域で子どもたちを育成するための環境づくりを推進します。

基本方針 4 個性豊かな文化・芸術の創造と発信

優れた文化・芸術に触れる機会の拡大や本市独自の文化・芸術の情報発信、市民の主体的・創造的な活動の場の創出、文化財の保存・活用・継承に努め、文化・芸術を生かしたまちづくりを進めます。

基本方針 5 スポーツの振興

市民のだれもが身近な場所で主体的に自分の興味・関心・適性等に応じてスポーツに参画できるよう生涯スポーツを推進するとともに、競技スポーツの振興に努めます。

基本方針 6 人権を尊重する社会づくりの推進

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けて人権教育・啓発を推進し、一人ひとりが互いに人権を尊重し合い、ともに生きる喜びを実感できる地域社会の実現に努めます。

※「基本方針5 スポーツの振興」については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条の規定に基づき、平成29年度よりスポーツ振興に関する事務を、教育委員会の職務権限から市長の職務権限に移管しています。

② 2つの視点<「縦の接続」と「横の連携」>

本市では、基本方針に基づく施策を総合的に推進する上から、「縦の接続」と「横の連携」の視点による、つなぎ・つながる教育の展開を図ります。

「縦の接続」

- 学校教育段階はもとより生涯学習社会の実現の観点から、一人ひとりが、よりよく生きるための意欲と力を生涯にわたって高め、豊かなものにしていくことが大切です。
- 家庭教育と幼児教育、幼児教育と小学校、小学校と中学校など、それぞれの教育の役割や校種ごとの目標の達成に留意しながら、円滑な接続を図ることが大切です。

「横の連携」

- 社会全体で連携・協働して教育に取り組むことは、一人ひとりの主体的な参画によるコミュニティづくりや、よりよい社会づくりに資する上から重要です。
- 社会のさまざまな世代の人々や組織等が多様な形態で教育に関わることは、働くことや、社会とつながり社会に参画することの意義を身をもって子どもたちに示し、将来に向けてその視野を広げ、生きる意欲を高めることにもつながります。

(3) 期間

基本計画の期間は、2017（平成29）年度から2019年度までを「第Ⅰ期」、2020年度から2024年度までを「第Ⅱ期」とします。

なお、2020年度からの第Ⅱ期基本計画については、第Ⅰ期基本計画の進捗状況、国や県の動向、社会情勢の変化等を踏まえ、見直しを図ります。

(4) 指標

本計画において、学校、家庭、地域と行政が連携・協働して取り組むさまざまな具体的施策の進捗について、市民に分かりやすく示すため、計画の中間年度である2019年度及び最終年度である2024年度に目指す姿としての指標を設定しています。

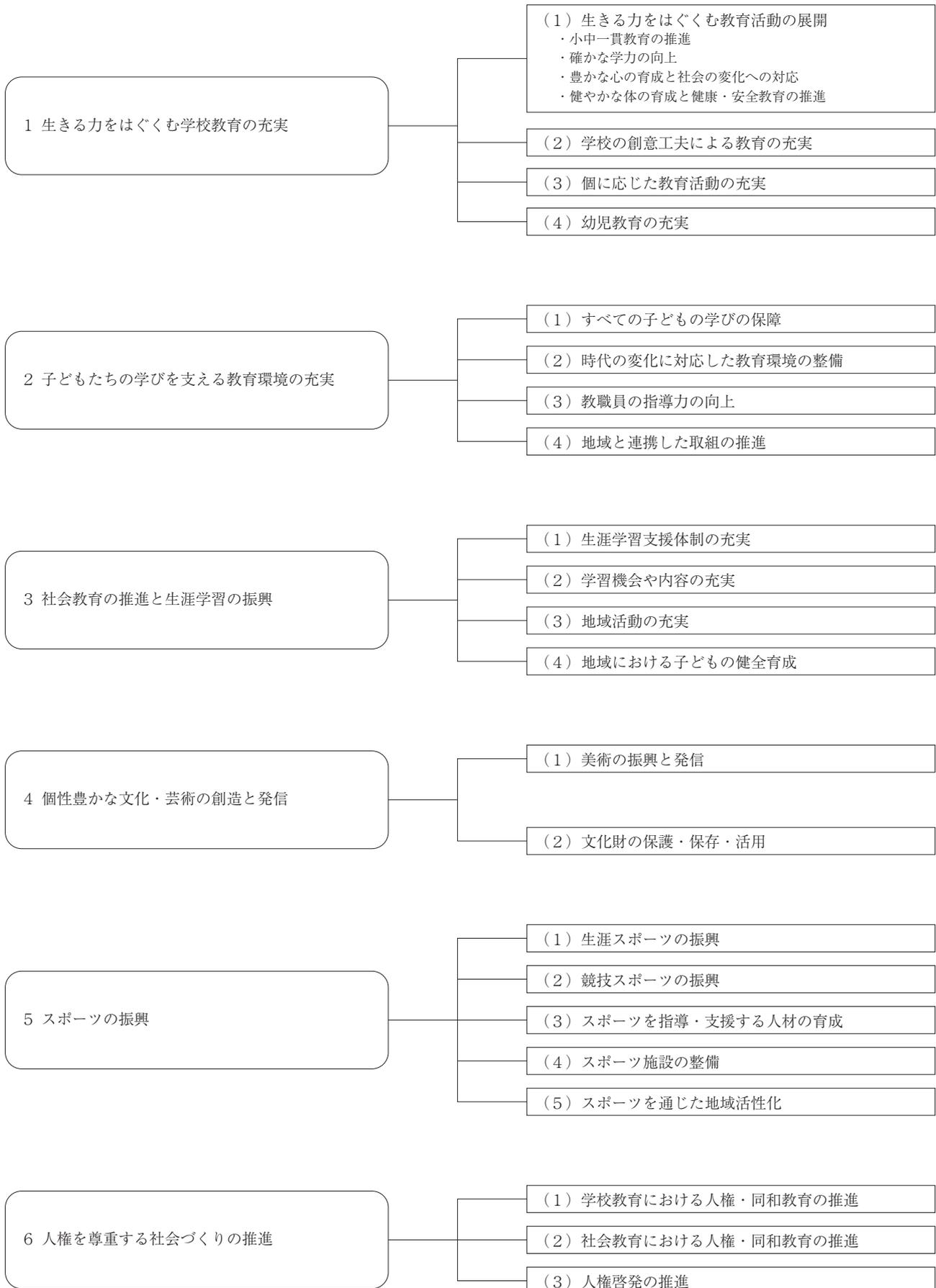
(5) 点検・評価

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、教育ビジョンに示した主な取組について年度ごとにその進捗状況を点検・評価し、各施策の展開の仕方について、必要な見直しを図ります。

(6) 重点施策の体系

〈基本方針〉

〈重点施策〉



6 大分市教育大綱（平成 28 ～ 31 年度）

(1) 大綱策定の趣旨

教育大綱は、平成 26 年 6 月に改正された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、地域住民の意向をより一層反映するとともに、教育、学術及び文化の振興に関する施策の総合的な推進を図るため、教育行政に関する目標や施策の根本となる方針を地方公共団体の長が総合教育会議の場において教育委員会と協議して定めるものです。

(2) 基本理念

「豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ」

未来を担う子どもたちの豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、個性を尊重し、創造性を伸ばすことによって、一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、変化の激しい社会をたくましく生きる力をはぐくみます。

また、生涯にわたって、主体的に学び、文化・芸術やスポーツに親しむなど、誰もがうるおいや生きる喜びを実感でき、ふるさとに誇りを持てるひとづくりを進めます。

(3) 基本方針

基本理念の実現に向け、教育行政を総合的に推進するための 5 つの基本方針を定めます。

- 基本方針 1 生きる力をはぐくむ学校教育の充実
- 基本方針 2 子どもたちの学びを支える教育環境の充実
- 基本方針 3 社会教育の推進と生涯学習の振興
- 基本方針 4 個性豊かな文化・芸術の創造と発信
- 基本方針 5 スポーツの振興

(4) 7 つの目標

変化の激しい社会を力強く生き抜くため、大分市の子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよくはぐくみ、人権尊重を基盤とした教育活動を展開します。

また、教育施策を進める上で、福祉・保健、子育て、地域振興など、さまざまな分野との連携が求められていることから、市民にとって効果的な施策となるよう、これまで以上に市長部局と教育委員会が密接な連携を図りながら一体となって、主に 7 つの目標に基づき推進します。

- 目標 1 次代を担う人材育成
- 目標 2 学びのセーフティネットの構築
- 目標 3 質の高い学びを実現する教育環境の整備
- 目標 4 生涯学習支援体制や家庭教育支援の充実
- 目標 5 地域における子どもの健全育成の充実
- 目標 6 文化・芸術を生かしたまちづくり
- 目標 7 スポーツを通じた地域活性化

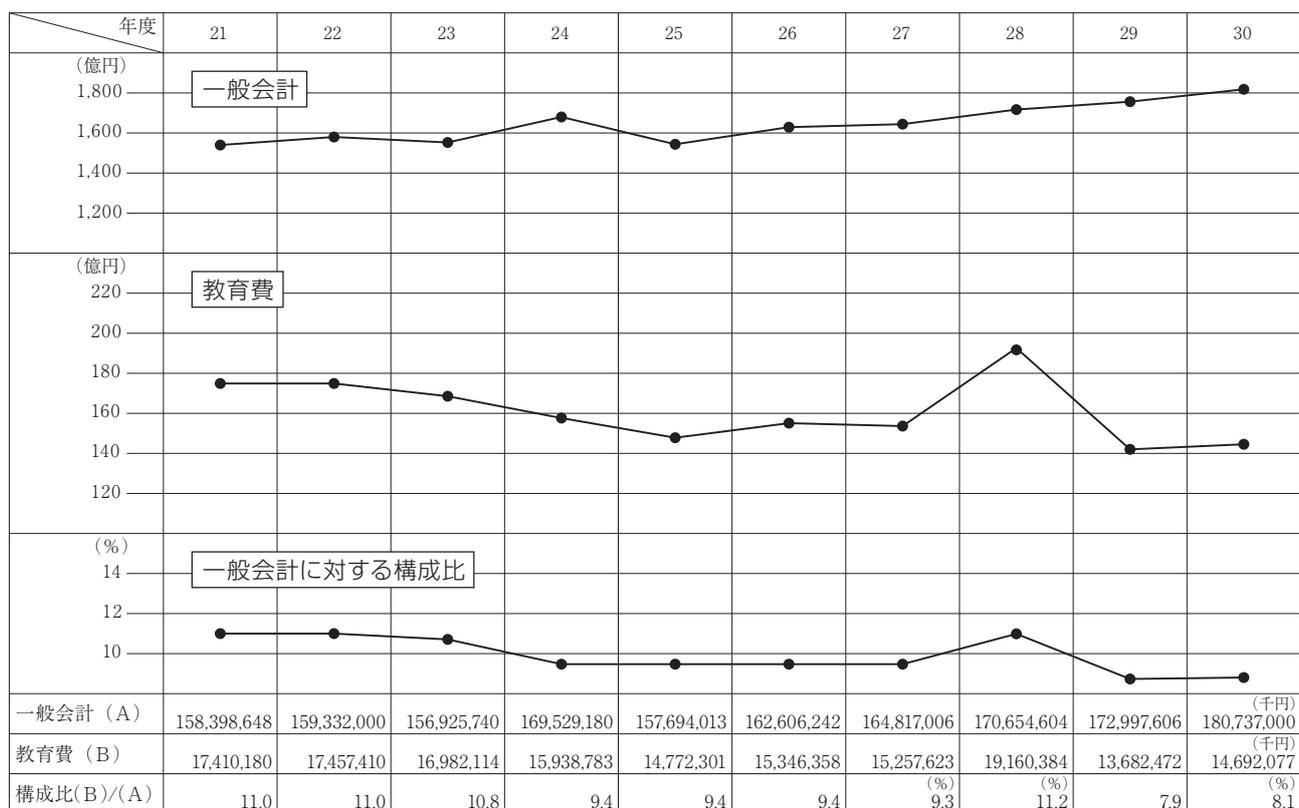
教育 財 政

1 平成 30 年度 教育委員会重点事業

(単位：千円)

事業名	事業費	主 な 内 容	担当課
未来自分創造資金事業	7,800	高校に入学する中学校3年生及び高校生を対象とした給付型奨学資金で、高校入学時に10万円、進級(卒業)時に5万円を給付する。	学校教育課
外国語指導助手招聘事業	123,553	各小中学校に外国語指導助手を派遣し、外国語活動や英語の授業等において児童生徒が外国の異文化やネイティブの発音等に触れることにより、関心・意欲を高め、コミュニケーション能力の育成を図る。	学校教育課
いじめ・不登校等未然防止対策事業	24,423	「Hyper-QU 検査(心理検査)」を児童生徒に実施し、それにより得られたデータを活用することで、児童生徒の状態や学級の課題を客観的に把握し、以後の生徒指導や学級運営に役立て、いじめや不登校の未然防止を図る。	学校教育課
大分っ子基礎学力アップ事業	15,157	基礎学力向上研究推進校に指定した小学校4校、中学校2校等において公開研究発表会を実施し、指導方法の工夫改善等の組織的な取組や成果について、発表や研究協議を行う。また、小学校4年生の国語・算数・理科、中学校1年生の国語・社会・数学・理科・英語について学力調査を実施し、その結果を分析することで指導方法等の工夫改善を図る。	学校教育課
金池小学校施設整備事業	31,200	大分市教育施設保全計画に基づき長寿命化が困難と判定された金池小学校について、校舎群、児童育成クラブ等を含めた全体での改築を検討し、施設の機能充実と教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
小中学校空調設備整備事業	60,417	児童や生徒に生理的・心理的に負担をかけない快適な教育環境は学習面や健康面において効果があると考えられるため、普通教室等に空調機を設置し児童生徒の学習環境の改善を図る。	学校施設課
学校緊急時コーンシステム整備事業	25,137	市内の小中学校(83校)に教職員が使用する携帯電話端末を整備し、校内に不審者が侵入した場合や校外活動、部活動等で事故や怪我が発生した場合等の緊急時に、迅速かつ一斉に正確な情報を連絡することが可能となることで、児童生徒の安全を確保する。	学校施設課
歯と口の健康づくり事業	22,339	子どもが将来にわたって健康的な歯と口腔を維持するために、歯科医、薬剤師、保護者と協力し、歯みがき指導・食に関する指導・フッ化物洗口を実施し、子どものむし歯保有数の減少を図る。	体育保健課
部活動指導員活用事業	25,987	中学校に、学校職員として部活動指導員を派遣し、同指導員による単独での指導及び大会等へ引率を可能とすることにより、部活動の充実、活性化及び教員の部活動における負担軽減を図る。	体育保健課
おおいたナイトスクール事業	3,413	大分市内居住者、または市内に勤務する人で、様々な理由で中学校に行けなかった人、また、小学校高学年から中学校程度の学習内容を学びたいという人に対して、学習の機会を提供する。	社会教育課
大友氏遺跡保存整備事業	624,612	わが国の中世を代表する貴重な歴史遺産である国指定史跡大友氏遺跡の保護・保存・活用を図る。 ・史跡の保護・保存を目的とした公有化 ・大友氏館跡 中心建物エリアの確認調査 ・大友氏館跡庭園整備工事着手	文化財課
ワクワクおおいた Funai 魅力発信事業	111,178	本市を代表する史跡である大友氏遺跡を新たな魅力として全国および外国人観光客を対象に情報発信を行う。特に、2018年から2020年のビッグイベントに合わせて、積極的な情報発信事業を展開する。 ・南蛮 BVNGO 交流館の開館 ・国民文化祭「おおいた府内 歴史絵巻 800 年」事業の実施 ・小中学生を対象に FUNAI ジュニア検定の実施と合格者のうち希望者をジュニアガイドとして養成 ・大友氏遺跡ボランティアガイドの養成	文化財課
スクールソーシャルワーカー活用事業	63,969	不登校をはじめ、いじめ・暴力行為・児童虐待等、生徒指導上の課題への対応が求められる中、行政や関係機関と連携した相談活動など包括的な支援を行うため、社会福祉等の専門的知識・技術を有するスクールソーシャルワーカーを効果的に配置し、児童生徒のおかれた様々な環境に働き掛けるとともに、学校における教育相談体制の整備、充実を図る。	大分市教育センター
特別支援教育メデイカルサポート事業	22,097	学校内において、日常的に医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する大分市立小学校、中学校及び義務教育学校に看護師を派遣し、医療的ケアを実施することにより、児童生徒の安全な学校生活及び教育活動の確保並びに保護者の負担軽減等、合理的配慮を図り、教育機会を保障する。	大分市教育センター
プログラミング教育推進事業	5,444	平成 32 年度からの小学校学習指導要領の実施に向け、算数や理科、総合的な学習の時間など様々な授業の中で教科等の特質に応じて計画的にプログラミング教育を推進するため、先行実践校において環境整備、教材の検証、教員の知識技能向上のための研修、授業支援等を実施する。	大分市教育センター
まちなかアートフルロード推進事業(開館 20 周年記念)	22,000	多くの賑わいが創出されている中心市街地(まちなか)をアートでも楽しみ、その賑わい効果を市美術館まで誘引するとともに、「アートのまち・大分」を市内外へアピールする。 【平成 30 年度の主な取組】 ・アートフルロードプロジェクト CIAO! 2018 ・大分駅ストリートビジョンを活用した、アート情報等の発信 ・岩合光昭写真展 ネコライオン&ねこ科(まちなかアートサファリ) ・上野「大アートフェスタ」 ・開館 20 周年をみんなで祝おう!(アートとシネマトークイベント等)	美術振興課

2 教育費の推移



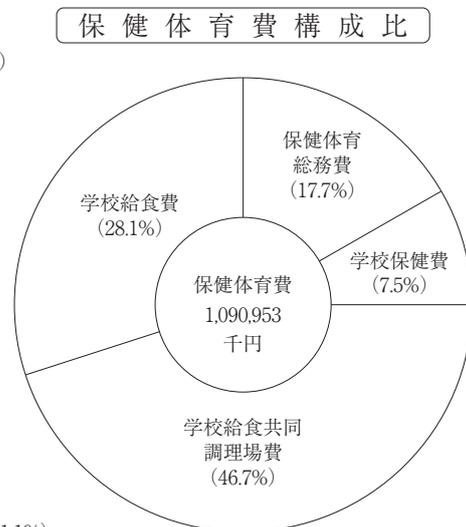
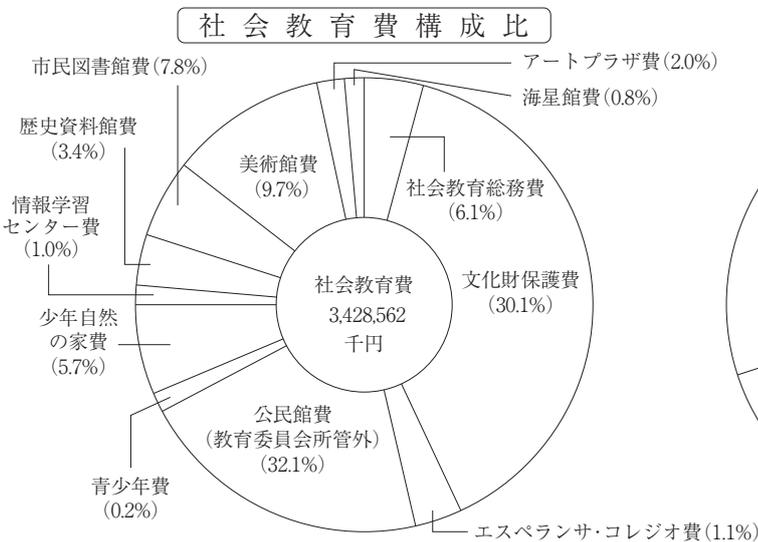
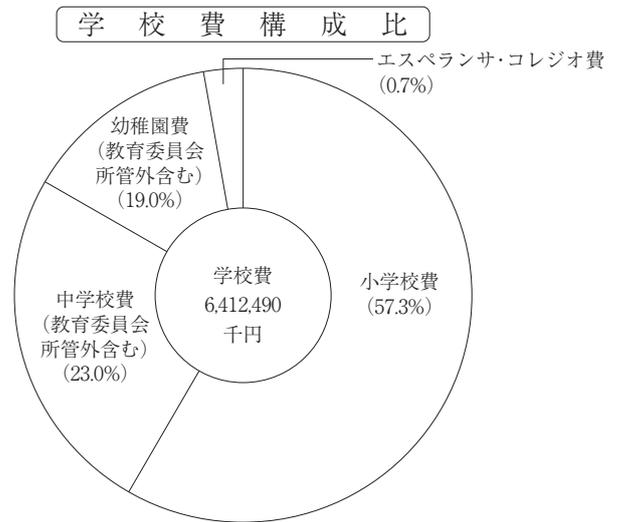
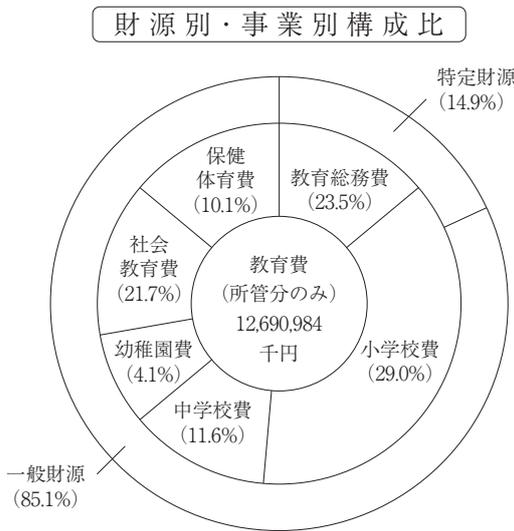
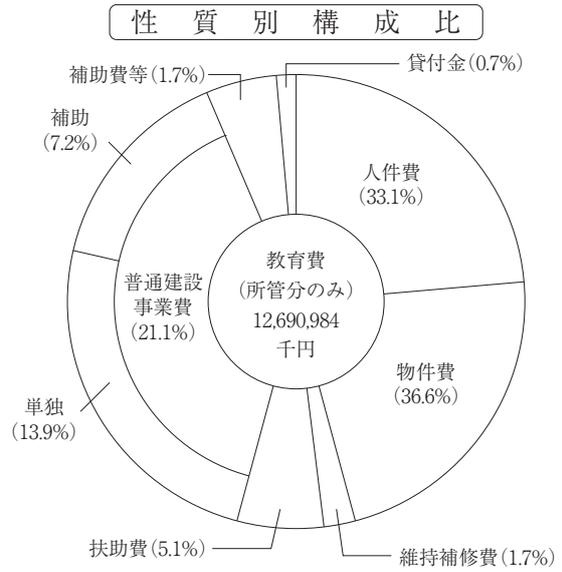
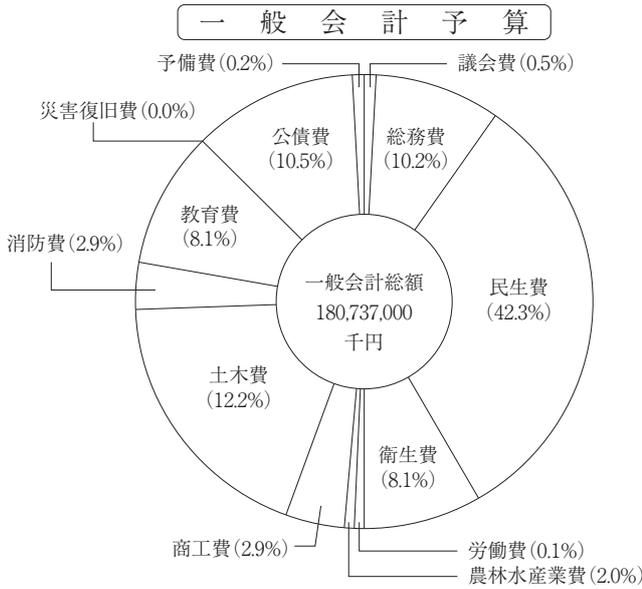
※平成21～29年度は決算額
 ※平成30年度は予算額

3 平成30年度 教育費予算概要

(1) 費目別予算額 (10款 教育費)

項	目	予算額(千円)	項	目	予算額(千円)
1 教育総務費	1 委員会費	9,298	5 社会教育費	1 社会教育総務費	247,647
	2 事務局費	1,622,730		2 文化財保護費	1,218,159
	3 教育指導費	523,283		3 エスぺランサ・コレジオ費	42,933
	4 教育センター費	824,588		4 公民館費(教育委員会所管外)	1,303,231
	計	2,979,899		5 青少年費	9,191
2 小学校費	1 学校管理費	3,249,746		6 少年自然の家費	230,210
	2 教育振興費	393,372		7 情報学習センター費	41,414
	3 学校建設費	31,200		8 歴史資料館費	139,126
	計	3,674,318		9 市民図書館費	316,402
3 中学校費	1 学校管理費	1,175,637		10 美術館費	392,709
	2 教育振興費	296,768		11 アートプラザ費	81,784
	2 教育振興費(教育委員会所管外)	5,000		12 海星館費	32,706
		計	1,477,405		計
4 幼稚園費	1 幼稚園費	524,972	6 保健体育費	1 保健体育総務費	228,201
	1 幼稚園費(教育委員会所管外)	692,862		2 学校保健費	96,097
		計		1,217,834	3 学校給食共同調理場費
				4 学校給食費	361,241
				計	1,287,109
			10款 教育費	合計	14,692,077
				合計(所管分のみ)	12,690,984

(2) 費目別構成比



学 校 施 設

1 学校教育環境

都市構造の変化や少子高齢化が進展する中、学校を取り巻く教育環境は、多様な変化に対応し得る弾力的な施設環境や健康的かつ安全な施設環境に整備するなど、望ましい機能を的確に把握し、改善・向上させていくことが求められている。

このような中、本市としても児童生徒数の減少や市街地整備の成熟度の違いなどにより小規模校や大規模校が生じ、教育環境の格差が拡大するなど新たな問題にも直面していることから、よりよい教育環境の構築に向けて学校適正配置の観点から児童数の推移、学校の規模、施設整備、敷地面積、学校運営などを視点に多面的な検討を進めているところである。

一方、ベビーブームによる児童生徒の急増に伴い大量に整備されてきた校舎などが、今後一斉に更新時期を迎えることから、建替及び長寿命化を組み合わせるなど、中・長期的な展望に立った計画的な施設整備が不可欠であることから、平成28年度に大分市教育施設整備保全計画を策定した。

また、余裕教室の活用については、少人数指導教室や特別活動室への利用など学校教育活動の場としての充実を推進するとともに、児童育成クラブや地域住民への開放も進める中、児童生徒数の増減、隣接校選択制等も踏まえ慎重に対応すべき状況となっている。

なお、学校施設の整備にあたっては、通常時における児童生徒の安全確保はもとより、災害時には学校施設が避難所として指定されるなど、地域のための防災拠点となることから、防災機能の強化の観点も求められている。

2 平成30年度 主要な事業

(1) 小中学校空調設備整備事業

本事業は、小中学校における空調設備を整備することにより、児童生徒及び教職員に望ましい学習・生活環境及び就労環境を提供することを目的とし、事業実施にあたっては、民間の技術的能力等を最大限に活用して短期間に一斉導入することで、学校間の公平性を確保するほか、維持管理を含めた効率的な運営でコスト削減を図ることとしている。

平成30年度は、中学校においては普通教室等への空調の設置、小学校においては事業者の選定を行う。

(2) 小中学校施設整備保全事業（長寿命化改修）

よりよい教育環境の構築に向け、安全性の確保を最優先に、校舎等の全面改修などにより、教育環境の整備・充実を図る。

●平成30年度事業計画

・校舎改修

舞鶴小学校	北校舎	改修	2,145㎡
横瀬小学校	中校舎	改修	2,389㎡

・屋内運動場改修

森岡小学校	改修	700㎡
-------	----	------

・プール改修

明野北小学校	改修	300㎡
城南中学校	改修	300㎡

(3) 金池小学校施設整備事業

「大分市教育施設整備保全計画」に基づき、校舎群を改築すると同時に、敷地内にある児童育成クラブ等を含めて一体的な施設整備を行い、地域等での幅広い活用が期待できる施設との複合化を図ることを目的として、民間資金等の活用を含む事業手法全般のあり方についての調査・検討及び施設整備基本構想の検討を行い、民間事業者募集に係る支援を行うことを目的とする。

(4) 学校緊急時コールシステム整備事業

本事業は市内の小中学校（83校）に教職員が使用する携帯電話端末を整備し、校内に不審者が侵入した場合や校外活動・部活動等で事故や怪我が発生した場合等の緊急時に、迅速かつ一斉に連絡が可能となることで、児童生徒の安全を確保することを目的としている。

3 学校施設の整備状況

事業費の単位は千円

年度	26		27		28		29		30		
	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	校(園)数	事業費	
小学校	校舎	61	1,752,569	61	1,854,452	60	2,967,005	57	519,934	55	982,705
	屋内運動場	4	27,372	5	74,904	1	329,957	3	68,561	2	24,000
	給食室	1	147,044					29	23,911	50	29,300
	プール	6	196,714	5	139,714	4	408,163	5	21,729	5	100,295
	用地買収							1	23,911		
	グラウンド整備	3	64,661	1	62,986	1	105,875			3	15,000
	計		2,188,360		2,132,056		3,811,000		658,046		1,151,300
中学校	校舎	27	473,461	27	791,327	27	1,870,314	26		26	281,205
	屋内運動場	3	25,994	5	80,667	1	308,984			2	14,000
	給食室										
	プール	3	86,394	3	29,775	2	191,275	2	8,383	3	95,795
	武道場			1	11,678	1	88,627	1	6,534		
	用地買収			1	2,695						
	グラウンド整備			2	11,762	4	110,400	1	4,320		
計		585,849		927,904		2,569,600		19,237		391,000	
義務教育学校	校舎							1	408,758		
	屋内運動場										
	給食室										
	プール										
	武道場										
用地買収							1	437,358			
グラウンド整備											
計								846,116		0	
幼稚園	園舎	28	40,122	28	51,925	27	52,000	27	33,100	26	44,000
	用地買収		3,407								
計		43,529		51,925		52,000		33,100		44,000	
合計		2,817,738		3,111,885		6,432,600		1,556,499		1,586,300	

※平成30年度は計画分

4 安全かつ機能的で豊かな 学校教育環境の創出

- ・学校緊急時コールシステムの導入
- ・建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・遊具・体育器具等の安全管理の徹底

5 地域に開かれた学校づくり

- ・学校施設のバリアフリー化
(スロープ、手すり等の設置)
- ・学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中・碩田学園)

児童生徒数・幼児数

1 学校種別学級数，児童生徒・幼児数

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

区 分	学 校 数	学 級 数	児 童 生 徒 数
小 学 校	55 (1)	985	25,747
中 学 校	28	414	11,693
義 務 教 育 学 校	1	39	1,042
幼 稚 園	28 (2)	48	637
エスペランサ・コレジオ	1	21 (コース)	285
総 数	113 (3)	1,507	39,404

- ・ () は休校・休園数
- ・ 小学校・中学校については，それぞれ小中一貫教育校を 2 校含む。
- ・ 小学校については分校を 1 校，中学校については分校を 2 校含む。

2 学年別学級数，児童生徒数

(1) 小学校 (平成 30 年 5 月 1 日現在)

区 分	児 童 数	学 級 数
1 年	4,052	161
2 年	4,222	163
3 年	4,137	127
4 年	4,269	131
5 年	4,152	130
6 年	4,192	130
特別支援学級	723	143
合 計	25,747	985

- ・ 小中一貫教育校を 2 校含む。
- ・ 分校を 1 校含む。

(2) 中学校 (平成 30 年 5 月 1 日現在)

区 分	生 徒 数	学 級 数
1 年	3,750	138
2 年	3,765	109
3 年	3,941	112
特別支援学級	237	55
合 計	11,693	414

- ・ 小中一貫教育校を 2 校含む。
- ・ 分校を 2 校含む。

(3) 義務教育学校 (平成 30 年 5 月 1 日現在)

区 分	児 童 生 徒 数	学 級 数
1 年	116	4
2 年	116	4
3 年	131	4
4 年	92	3
5 年	112	3
6 年	122	4
7 年	96	4
8 年	114	3
9 年	110	3
特別支援学級	33	7
合 計	1,042	39

3 児童生徒数の推移

(国立・県立・私立を除く)

区 分		年 度				
		26	27	28	29	30
小学校	児童数(人)	26,312	26,379	26,261	26,446	26,458
	比 率(%)	100	100.25	99.81	100.51	100.55
中学校	生徒数(人)	12,806	12,639	12,560	12,203	12,024
	比 率(%)	100	98.7	98.08	95.29	93.89

※義務教育学校の1年生から6年生は小学校に、7年生から9年生は中学校に含む。

教員の構成

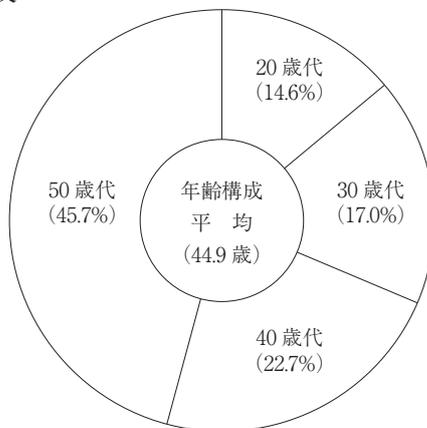
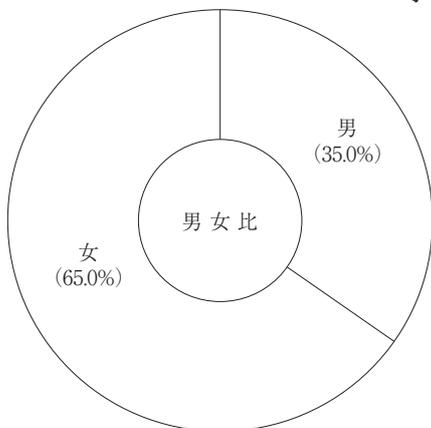
教員の年齢構成及び男女比

※校（園）長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭（再任用者及び臨時講師は含まず）

※小学校に義務教育学校（前期課程）、中学校に義務教育学校（後期課程）を含む

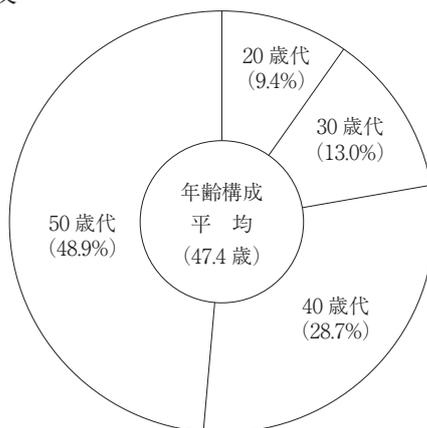
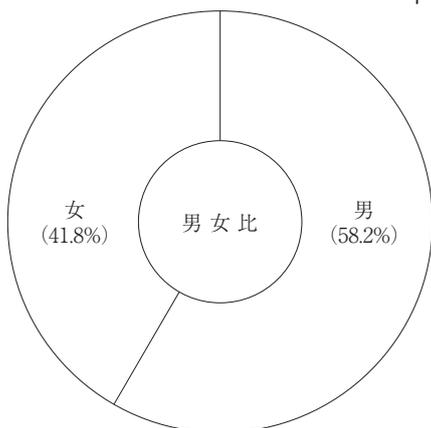
小 学 校

1,198 人



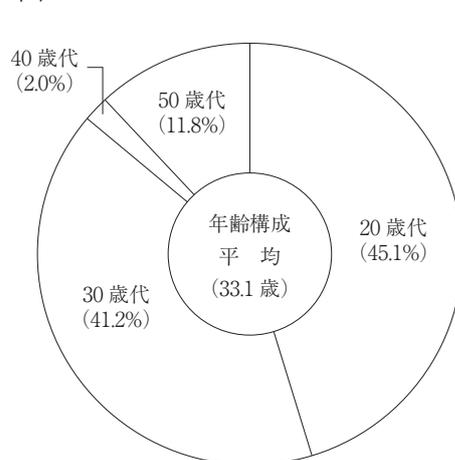
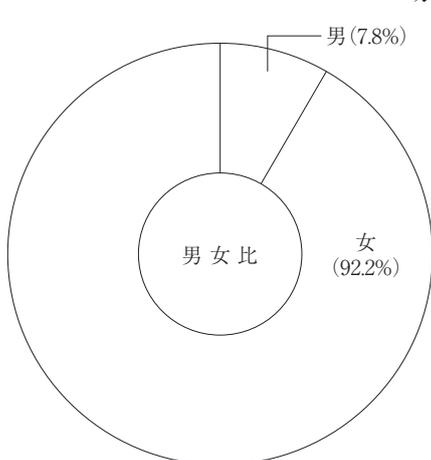
中 学 校

701 人



幼 稚 園

51 人



※年齢は平成30年4月1日のもの

学 校 一 覧

1 小学校

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

番号	学校名		所在地	児童数	学級数	県 費 職 員				市 費 職 員				職員計	面 積 (㎡)					プール施設		開校年月日	
						校長・教頭・教諭等	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員	養護教諭	事務職員	学校主事		給食調理員	敷 地		建 物			25 m		小プール
																校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	給食施設			
1	金	池	金池町3丁目1番90号	807 (13)	28 (2)	37	1		1	1			1	5	46	16,936	6,802	5,754	886	130	○	○	明20. 6.19
2	長	浜	長浜町2丁目6番25号	306 (5)	13 (2)	18	1		1				1	4	25	23,186	12,672	2,781	886	130	○	○	昭26. 4. 1
3	春	日	西春日町1番48号	649 (22)	25 (4)	32	1		1	1				4	40	11,494	4,389	6,102	881	373	○	○	明 8. 4.17
4	大	道	大道町2丁目9番57号	482 (16)	20 (4)	25	1		1	1				4	33	16,589	8,550	6,062	886	360	○	○	大13. 4. 1
5	西	の	にじが丘3丁目1717番地の1	931 (7)	30 (2)	38	2		1	1				6	49	31,303	12,653	5,837	1,049	150	○	○	平 3. 4. 1
6	南	大	奥田772番地の1	733 (18)	25 (3)	33	1	1	1					5	42	14,530	10,742	6,362	1,070	394	○	○	明 9. 2
7	城	南	永興492番地の1	520 (15)	20 (3)	25	1	1	1					4	33	20,233	10,935	5,305	1,003	126	○	○	昭44.10.25
8	荏	隈	荏隈1380番地	430 (11)	16 (2)	20	1		1					4	27	21,861	13,990	4,281	886	177	○	○	昭56. 4. 1
9	豊	府	羽屋13番地の1	948 (28)	32 (4)	41	2	1	1					4	46	21,091	8,823	6,598	1,049	190	○	○	昭49. 4.11
10	八	幡	生石82番地の1	166 (6)	7 (1)	10	1							2	14	13,496	6,549	2,863	886	131	○	○	明 8. 9.20
11	神	崎	神崎1798番地	46	5	7	1							2	11	15,277	4,232	1,572	886	80	○	○	明 8. 4. 8
12	滝	尾	羽田515番地の1	713 (28)	27 (5)	36	1		1	1				4	40	20,622	9,931	4,932	886	170	○	○	明 9. 3. 5
13	下	郡	下郡北3丁目17番23号	870 (26)	30 (5)	39	2		1	1				6	50	27,001	13,222	6,649	1,215	400	○	○	平13. 4. 1
14	森	岡	曲1041番地の2	217 (5)	9 (2)	12	1							2	16	25,670	11,866	2,641	700	107	○	○	昭51. 4. 1
15	東	大	萩原1丁目10番30号	459 (24)	19 (4)	24	1		1	1				4	32	14,746	9,048	4,575	886	129	○	○	明 7. 5. 1
16	日	岡	日岡2丁目2番1号	409 (14)	16 (3)	21	1		1					4	28	14,599	5,493	4,702	1,215	129	○	○	明 5. 9.16
17	桃	園	山津町2丁目7番1号	471 (12)	17 (2)	23	1		1	1				4	31	21,368	9,220	3,824	973	168	○	○	明 8. 1
18	津	留	東津留1丁目4番1号	453 (25)	18 (4)	24	1		1					4	31	14,017	6,792	5,152	946	158	○	○	昭 6. 4.10
19	舞	鶴	西浜2番1号	246 (16)	12 (3)	17	1		1					2	22	17,167	9,432	4,257	886	157	○	○	昭51. 4. 1
20	明	野	西明野南2丁目6番1号	457 (12)	17 (2)	24	1		1	1				4	32	29,067	15,628	4,348	1,215	102	○	○	昭46. 4. 8
21	明	野	東明野東3丁目2番1号	348 (16)	16 (3)	20	1		1					4	27	22,183	12,626	4,851	919	110	○	○	昭47. 4. 1
22	明	野	北明野北4丁目10番1号	595 (19)	22 (3)	27	1		1	1				5	36	37,173	11,829	4,839	886	129	○	○	昭50. 4. 1
23	三	佐	三佐5丁目6番8号	250 (9)	11 (2)	14	1		1					2	19	21,746	13,340	3,109	919	76	○	○	明 7. 1.19
24	鶴	崎	南鶴崎3丁目3番1号	350 (11)	15 (2)	21	1		1					4	28	15,474	9,418	5,035	919	360	○	○	明 5. 1.16
25	別	保	森町963番地の1	1,050 (40)	37 (7)	45	2		1	1				7	57	22,972	11,536	6,168	886	175	○	○	明 8. 5. 4
26	明	治	猪野74番地	1,109 (21)	36 (3)	45	2		1	1				7	57	17,433	4,346	4,622	1,049	175	○	○	明42. 1.10
27	明	治	北小池原428番地の1	632 (17)	23 (3)	30	1	1	1					4	38	21,615	11,669	5,064	886	175	○	○	昭58. 4. 1
28	高	田	下徳丸38番地の2	429 (12)	16 (2)	21	1		1					4	28	13,566	7,690	3,454	886	130	○	○	明 6. 8.15
29	川	添	宮河内4566番地	160 (6)	7 (1)	11	1							2	20	29,865	9,921	4,263	886	131	○	○	明 7. 1. 7
30	松	岡	松岡5047番地	1,069 (12)	34 (2)	41	2		1	1				8	54	24,236	14,824	6,240	886	105	○	○	明 8.10. 6
31	戸	次	中戸次4280番地	383 (11)	17 (3)	22	1		1					4	34	19,333	6,422	4,352	886	155	○	○	明 6. 6
32	上	戸	端登1792番地	53	6	8	1							2	12	9,707	5,858	1,803	484	80	○	○	明 6. 8
33	吉	野	辻654番地	205 (7)	9 (2)	12	1		1	2				16	16	16,256	8,186	3,202	886	113	○	○	明 8. 2.17
34	竹	中	竹中2821番地の1	41	5	8	1							2	12	12,599	6,295	2,044	600	80	○	○	明 6. 3. 1
35	判	田	判田台東1丁目2番1号	724 (8)	26 (2)	31	1		1	1				5	40	33,888	15,083	5,215	886	121	○	○	明 7. 9
36	東	植	田尻499番地の1	535 (8)	20 (2)	25	1		1	1				4	33	15,015	8,968	4,307	946	104	○	○	明10.11
37	植	田	木上433番地の1	543 (15)	22 (4)	28	1		1	1				4	36	22,053	9,216	4,774	886	110	○	○	明 7. 4
38	賀	来	賀来68番地の2	602 (27)	23 (4)	28	1		1	1				5	37	13,096	6,472	3,302	886	96	○	○	明 8. 3.13
39	敷	戸	敷戸北町12番1号	304 (12)	15 (3)	19	1		1					3	25	30,339	8,968	5,339	1,049	120	○	○	昭47. 4. 1
40	敷	戸	敷戸小学校はばたき分校	10 (10)	3 (3)	6								7	7	522		288					平27. 4. 1
41	鴛	野	鴛野108番地の1	261 (9)	13 (2)	18	1		1					2	23	22,859	11,081	3,668	886	157	○	○	昭54. 4. 1
42	宗	方	松が丘1丁目24番1号	510 (17)	21 (3)	28	1		1	2				4	37	26,225	11,253	4,943	886	125	○	○	昭50. 4. 1
43	横	瀬	横瀬1109番地の1	349 (7)	15 (3)	19	1		1					4	26	30,588	13,031	4,589	886	158	○	○	昭52. 4. 1
44	横	瀬	西横瀬2469番地	197 (7)	9 (2)	12	1							2	16	25,073	14,752	4,869	886	150	○	○	昭63. 4. 1
45	寒	田	寒田684番地の4	594 (22)	21 (3)	27	1		1	1				4	35	25,129	11,055	4,537	886	157	○	○	昭53. 4. 1
46	田	尻	田尻1250番地	440 (5)	16 (2)	20	1		1	1				4	28	40,643	15,464	4,003	886	177	○	○	昭55. 4. 1
47	大	在	横田1丁目15番58号	1,009 (30)	36 (5)	46	2	1	1					7	58	26,450	15,131	8,197	886	181	○	○	明 7. 1
48	大	在	角子原1丁目4番41号	939 (24)	32 (4)	40	2	1	1					4	45	27,182	13,110	7,498	1,215	425	○	○	平17. 4. 1
49	丹	生	佐野2660番地の2	172 (5)	8 (2)	11	1							2	15	16,136	7,700	2,700	894	100	○	○	明 7. 3.15
50	小	佐	井小佐井3丁目1番18号	407 (11)	16 (2)	20	1		1					4	27	18,517	14,288	2,238	886	205	○	○	明 7. 7. 7
51	坂	ノ	坂ノ市中央5丁目8番1号	802 (14)	27 (3)	34	2		1	1				5	44	17,404	10,104	5,779	700	373	○	○	明41. 4. 1
52	こ	う	ぎ	本神崎945番地の2	121 (3)	7 (1)	10	1						12	12	12,633	7,036	2,014	640		○	○	明 7. 1
53	佐	賀	関佐賀関1104番地	78 (1)	7 (1)	10	1							12	12	9,501	4,885	3,026	894		○	○	明 8. 2
54	野	津	原野津原1774番地の1	163 (4)	8 (2)	12	1							14	14	11,503	7,602	2,045	795		○	○	平30. 4
55	一	尺	屋一尺屋2368番地の1													4,993	2,235	869	589				明11. 5. 1
計	55校(うち休校1校,分校1校)			25,747 (723)	985 (143)	1,275	62	6	41	22			64	186	1,656	1,104,160	532,363	237,842	48,736	8,514	53	52	

・小中一貫教育校が2校含まれている
 ・学級数は実学級数
 ・()は特別支援学級在籍児童内数

・教諭等には主幹教諭・指導教諭を含む
 ・各職には学校基本調査における定員内臨時を含む

・給食調理員の欄の《 》内の数字は計に含まない
 ・グラウンド面積は、校地面積の内数
 ・校舎面積には一時使用分も含む

2 中学校

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県 費 職 員				市 費 職 員				職員計	面 積 (㎡)						プール施設 25 m	開校年月日	
					校長・教頭・ 教諭等	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員	養護教諭	事務職員	学校主事		給食調理員	敷 地		建 物					
															校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	武道場			給食施設
1	上野ヶ丘	上野町4番5号	491 (5)	17 (2)	29	1		1				1		32	23,808	14,303	6,267	1,209	371		○	昭22. 5. 5
2	王子	南春日町6番1号	517 (7)	18 (2)	34	1		1				6		42	28,916	14,871	6,616	1,860	450		○	昭22. 4.23
3	大分西	高崎2丁目20番1号	437 (3)	15 (2)	27	1		1				1		30	33,135	13,333	5,135	1,009	371		○	昭62. 4. 1
4	南大分	奥田754番地の1	793 (21)	27 (4)	47	2		1				1		51	19,453	10,826	6,641	1,020	371		○	昭22. 4. 1
5	城南	荏隈754番地の19	369 (10)	13 (2)	25	1		1				1		28	20,272	11,972	5,064	1,014	387		○	昭51. 4. 1
6	滝尾	羽田349番地	929 (19)	31 (4)	52	2		1				1		56	23,467	8,997	7,283	1,020	371		○	昭22. 5. 1
7	城東	牧上町14番19号	565 (13)	19 (2)	37	1		1				1		40	31,542	15,992	7,138	1,476	371		○	昭22. 4. 5
8	原川	寺崎町1丁目10番1号	414 (5)	15 (2)	27	1		8				1		37	28,719	17,280	6,200	980	371		○	昭56. 4. 1
9	明野	明野南3丁目7番1号	683 (14)	23 (3)	42	1		1				1		45	48,042	29,763	7,685	1,053	450		○	昭47. 4. 1
10	鶴崎	皆春1200番地の1	677 (16)	23 (3)	43	1	1	1	2			1		49	29,710	19,708	7,288	1,209	371		○	昭26. 9. 1
11	大東	横尾2843番地の4	1,067 (14)	33 (2)	55	2		1				1		59	30,148	11,944	6,424	980	371		○	昭25.12.20
12	東陽	下徳丸197番地の1	348 (12)	13 (2)	26	1		8				1		36	29,334	16,158	5,986	1,209	371		○	昭63. 4. 1
13	戸次	中戸次4508番地の1	196 (5)	8 (2)	16	1						1		18	24,313	17,605	3,857	981	371		○	昭22. 4.23
14	吉野	辻812番地	129 (1)	6 (1)	11	1						1		13	30,261	10,183	2,817	886	371		○	昭22. 4.29
15	竹中	竹中3621番地	30	3	9	1						1		11	22,807	9,061	1,717	886	371		○	昭22. 4.25
16	竹中中学校二豊学園分校	端登5番地	11	4 (1)	12	1								13	11,160	5,115	1,456	596			○	平24. 4. 1
17	判田	判田台北1丁目1番1号	381 (5)	13 (1)	23	1		1				1		26	23,123	12,500	5,084	1,138	371		○	昭22. 4.14
18	植田	市589番地の2	416 (8)	15 (2)	26	1		1				1		29	22,222	11,847	5,227	1,209	450		○	昭25. 6.20
19	植田東	寒田1369番地の1	489 (20)	17 (3)	32	1		8				1		42	25,892	14,090	6,021	886	371		○	昭50. 4. 1
20	植田東中学校はばたき分校	芳河原台11番27号	4 (4)	2 (2)	6	1								7	520		287					平27. 4. 1
21	植田西	田原378番地	249 (6)	10 (2)	20	1		7				6		34	26,999	16,365	6,502	886	371		○	昭53. 4. 1
22	植田南	田尻123番地の1	544 (12)	18 (2)	32	1	1	1	2			1		38	28,782	18,838	6,026	1,020	371		○	昭57. 4. 1
23	賀来	賀来101番地の3	301 (9)	12 (2)	22	1		1				1		25	16,307	9,097	4,180	981	371		○	昭22. 4.23
24	大在	政所2602番地12	861 (20)	28 (3)	48	2		1				1		52	26,822	16,440	9,124	1,011	371		○	昭22. 5. 3
25	坂ノ市	坂ノ市南2丁目9番72号	582 (6)	20 (2)	34	1		1				1		37	30,506	15,972	5,460	1,098	371		○	昭22. 4.28
26	神崎	本神崎480番地	87	3	10	1						1		12	21,333	13,674	3,456	993	400		○	昭22. 5. 3
27	佐賀関	佐賀関2の115番地の2	50 (1)	4 (1)	9	1						1		11	20,603	13,454	4,241	1,000	356		○	昭22. 5. 6
28	野津原	野津原2978番地の13	73 (1)	4 (1)	10	1						1		12	29,264	14,389	2,769	869	400		○	昭22. 5. 3
計	28校 (うち分校2校)		11,693 (237)	414 (55)	764	32	2	47	4			36		885	707,460	383,777	145,951	28,479	9,942		28	

・小中一貫教育校が2校含まれている
・() は特別支援学級在籍生徒内数

・教諭等には主幹教諭・指導教諭を含む
・各職には学校基本調査における定員内臨時を含む

・グラウンド面積は、校地面積の内数
・校舎面積には一時使用分も含む

3 義務教育学校

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

番号	学校名	所在地	生徒数	学級数	県 費 職 員				市 費 職 員				職員計	面 積 (㎡)						プール施設 25 m	開校年月日	
					校長・教頭・ 教諭等	養護教諭	栄養教諭	事務職員	栄養職員	養護教諭	事務職員	学校主事		給食調理員	敷 地		建 物					
															校 地	グラウンド	校 舎	屋内運動場	武道場			給食施設
1	碩田学園	碩田町2丁目5番60号	1,042 (33)	39 (7)	60	2	1	9				2		74	38,117	17,745	18,701	2,611	399		○	平29. 4. 1

4 幼稚園

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

番号	園 名	所 在 地	園児数	学級数	教員数	面 積 (㎡)		開園年月日
						敷 地	園 舎	
1	金 池 ※	金池町 3 丁目 1 番 84 号	46	3	4	2,301	673	昭 24. 4. 1
2	春 日 町 ※	西春日町 1 番 48 号	61	3	5	2,161	529	昭 28. 4. 25
3	南 大 分	奥田 772 番地の 1	9	1	2		396	大 15. 4. 15
4	城 南 が 丘	永興 565 番地の 2	6	1	2	1,536	483	昭 46. 4. 1
5	豊 府	羽屋 33 番地	23	1	2	5,672	568	昭 50. 4. 1
6	滝 尾 ※	羽田 515 番地の 1	54 (5)	4 (1)	6	2,842	792	昭 26. 4. 18
7	東 大 分	萩原 1 丁目 10 番 7 号	13	1	2	2,471	441	昭 23. 4. 23
8	桃 園	山津町 2 丁目 5 番 32 号	15	1	2	1,777	479	昭 50. 4. 1
9	津 留	東津留 1 丁目 4 番 1 号	7	1	2	2,360	690	昭 48. 4. 13
10	舞 鶴 ※	西浜 2 番 1 号	65 (4)	4 (1)	5	2,500	494	昭 52. 4. 18
11	明 野	明野東 5 丁目 12 番 3 号	平成 30 年度休園			5,315	582	昭 51. 4. 1
12	別 保	森町 963 番地の 3	31 (3)	2 (1)	3	1,808	361	昭 54. 4. 17
13	明 治	猪野 22 番地の 1	21 (4)	2 (1)	3	2,604	556	昭 50. 4. 1
14	高 田 ※	下徳丸 38 番地の 4	42 (7)	3 (1)	4	2,598	364	昭 51. 4. 19
15	松 岡 ※	松岡 5047 番地	32 (4)	3 (1)	4		584	昭 50. 4. 1
16	戸 次	中戸次 4250 番地	14	1	2	2,574	553	昭 49. 4. 1
17	判 田	判田台東 1 丁目 2 番 2 号	7	1	2	5,197	528	昭 51. 4. 1
18	東 植 田	田尻 512 番地の 2	15	1	2	2,832	357	昭 31. 4. 23
19	植 田	木上 440 番地の 1	10	1	2	2,143	484	昭 31. 4. 1
20	賀 来	賀来 80 番地	12	1	2	2,582	434	昭 31. 4. 23
21	敷 戸	敷戸南町 9 番 1 号	10	1	2	4,712	600	昭 51. 4. 19
22	宗 方 ※	松が丘 1 丁目 24 番 1 号	40 (3)	3 (1)	5	2,100	484	昭 50. 4. 1
23	寒 田	寒田 624 番地の 1	平成 30 年度休園			3,352	492	昭 53. 4. 1
24	大 在	横田 1 丁目 15 番 16 号	38 (3)	3 (1)	5	2,518	454	昭 28. 4. 20
25	坂 ノ 市	坂ノ市中央 5 丁目 8 番 30 号	26	1	2	1,532	484	昭 45. 4. 13
26	こ う ざ き	本神崎 945 番地の 2	5	1	1		144	昭 47. 4. 13
27	佐 賀 関 ※	佐賀関 1104 番地	10	2	2		203	昭 38. 1. 12
28	野 津 原 ※	野津原 1731 番地の 3	25	2	4	3,370	856	昭 57. 4. 1
計	28 園 (うち休園 2 園)		637 (33)	48 (8)	77	68,857	14,065	

- ・ ※印は、2 年制保育を導入または試行している園
- ・ () は特別支援学級在籍幼児内数
- ・ 園舎面積には一時使用分も含む
- ・ ※教員数には学校基本調査における定員内臨時を含む

5 エスペランサ・コレジオ

(平成 30 年 5 月 1 日現在)

番号	学校名	所 在 地	生徒数	コース数	市 費 職 員			面積 (㎡)		
					校長・副校長	事務職員	講師	計	敷地	校舎
1	エスペランサ・コレジオ	東鶴崎 1 丁目 1 番 5 号	285	21	2	2	25	29	3,094	340

(開校年月日 昭 43. 4. 1)

学 校 教 育

1 大分市学校教育指導方針

(1) 本市の目指す学校教育

確かな学力，豊かな心，健やかな体をバランスよく育成し，自ら学び，自ら考えるなどの生きる力を育む学校教育

(2) 本市の目指す子ども像

- 未来を切り拓く心豊かでたくましい子ども
- 個性を発揮し，夢や希望をもって主体的，創造的に生きる子ども
- 生涯にわたって学び続ける基礎を身に付けた子ども

(3) 本市の重要課題と達成指標

①学校，地域の実情に応じた小中一貫教育の推進

【達成指標】各中学校区における目指す子ども像等を位置付けた，小中一貫教育の全体計画・年間指導計画の作成，実施及び評価，改善

【本年度の重点】○各中学校区における目指す子ども像や小中一貫教育の重点目標を踏まえた取組の充実

○年間指導計画に位置付けた「小中合同授業研究会」を通じた授業改善

○小中一貫教育の取組状況や成果・課題の検証結果等の家庭や地域への積極的な情報発信（学校公開や懇談会，学校ホームページや広報紙等）

【各中学校区の取組】

- 小中一貫教育全体計画及び年間指導計画等に基づく取組の充実を図る
 - ・全校または特定の学年・集団での児童生徒の合同行事，交流行事の実施
 - ・中学校区作成の9年間を見通した学習・生活のきまりの活用及び改善
 - ・小中一貫教育の取組の成果・課題の検証を通じた指導計画等の改善
 - モデル校においては特色ある取組の充実を図り，研究成果等の還元努める
 - ・学校・地域の特色を生かした系統的な教育課程の編成
 - ・小中学校間での乗り入れ授業の実施
 - ・公開研究発表会等を通じた成果の還元
 - ・小学校での一部教科担任制の実施 等
- (1中1小モデル校) 吉野・竹中・佐賀関・野津原中学校区
(1中複数小モデル校) 鶴崎・大在・植田東・坂ノ市中学校区
(実践発表校) 原川・植田中学校区(2年次) 判田・植田西中学校区(1年次)



植田中学校区
小学生の部活動体験の様子

【大分市小中一貫教育校の取組】賀来小中学校，神崎小中学校

- 大分市小中一貫教育校ならではの特色ある取組の充実を図り，研究成果等の還元努める
 - ・教職員全員に兼務発令
 - ・9年間を見通した系統的な教育課程の編成・実施
 - ・前期(1～4年)，中期(5～7年)，後期(8・9年)の3期に応じた教育活動
 - ・第1学年から英語教育を実施
 - ・中期での一部教科担任制の実施
 - ・キャリア教育の推進
 - ・コミュニティ・スクールの活用
 - ・9年間を見通した生活・学習のきまりの活用や各期別集会の実施 等

【義務教育学校の取組】碩田学園

- 義務教育学校として9年間の連続性を重視した特色ある教育活動の展開に努める
 - ・9年間を見通した系統的な教育課程の編成・実施・評価
 - ・日常的な異学年交流等による「心育て」の充実
 - ・「コミュニケーション能力」を育む教育の充実
 - ・前期(1～4年)，中期(5～7年)，後期(8・9年)の3期に応じた教育活動
 - ・第1学年から英語教育を実施
 - ・中期での一部教科担任制の実施

- ・コミュニティ・スクールの活用
- ・9年間を見通した生活・学習のきまりの活用や各期別集会の実施 等

②開かれた学校づくり，信頼される学校づくりの推進

【達成指標】学校経営計画表における全取組項目の評価3以上

【本年度の重点】○「大分市教育課程移行措置要領」に基づく教育課程の編成及び実施

- 児童生徒の安心・安全を重視した危機管理体制及び相談体制の充実
- 児童生徒との信頼関係に基づく指導の充実及び学年・学校全体での学習や生活のきまり等の徹底
- 学校公開，学校ホームページ等あらゆる機会を通じた情報の積極的な収集・発信
- 学校経営計画表と連動した学校評価の充実及び学校運営協議会制度等の活用による学校運営の改善
- グローバル化に対応した国際理解教育等，今日的教育課題に対応した教育活動の推進

③確かな学力の定着・向上

【達成指標】各種学力調査において，全ての実施教科の結果が全国平均以上

【本年度の重点】○「大分市学力向上ハンドブック」の活用による学力向上の取組の推進

- ・「大分市 授業づくりの5つのポイント」を踏まえた授業改善の推進
- ・学力調査結果等の活用による家庭・地域社会と一体となった学力向上の取組の推進
- ・児童生徒の学習状況に応じた家庭学習の内容や時間等に関する指導の充実
- ・放課後等を活用した補充学習の充実
- ・授業における学校図書館やICTの効果的な活用
- ・卒業論文の作成を通じた書く力の育成及び探究的な学習の充実

④豊かな心を育む教育活動の充実

【達成指標】道徳教育の重点目標の具現化に向けた，全体計画，年間指導計画の作成・改善

【本年度の重点】○学校・家庭・地域社会が連携した心育での推進

- 学校等の実態に応じた道徳教育の重点目標や各学年の指導の重点の明確化
- 「大分市道徳指導ハンドブック」の活用による，道徳科の指導と評価に関する組織的・計画的な取組の推進
- 自然体験や社会体験など豊かな体験活動の推進

⑤体力の向上と心身の健康の保持増進

【達成指標】新体力テスト（大分市）における総合評価がC以上の児童生徒の割合の増加

【本年度の重点】○学校教育活動全体を通じた組織的な取組による体力の向上

- 運動の楽しさや喜びを味わう体育活動の充実
- 家庭及び医療など関係機関と連携した歯と口の健康づくりや生活習慣病予防の推進
- 毎日の適切な健康観察の実施と「学校欠席者（感染症）情報収集システム」の活用による感染症の発生動向把握と早期対応
- 栄養教諭や学校栄養職員の専門性を生かした，食に関する指導の充実

⑥一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進

【本年度の重点】○自校のキャリア教育の目標や育成すべき資質・能力，各教科等の内容との関連性を明確にした指導の推進

⑦一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

【本年度の重点】○合理的配慮の観点を踏まえた「個別の教育支援計画」の作成・活用

⑧豊かな人間性や社会性を育む生徒指導の充実

【本年度の重点】○「学校いじめ防止対策委員会」を機能させた組織的な対応の充実

○学級集団検査等を活用した多面的・多角的な児童生徒理解によるいじめ・不登校の未然防止及び家庭との連携による迅速な初期対応

⑨人権尊重の精神を育む教育活動の充実

【本年度の重点】○人権・同和教育学習資料を活用した、部落差別の解消につながる授業実践の充実

○各種調査等の活用や情報交換による子ども理解の促進を図る教職員研修の実施

2 平成 30 年度 主要な事業

(1) 大分っ子基礎学力アップ推進事業

① 学力調査の実施状況

市内小中学校及び義務教育学校児童生徒の学力の定着状況を客観的に把握・分析・考察し、各学校における指導方法の工夫・改善を図ることにより、児童生徒の確かな学力の向上に資する。

名 称	学 年	教 科
大分市標準学力調査	小学校 4 年	国語, 算数, 理科
	中学校 1 年	国語, 社会, 数学, 理科, 英語

※その他, 国, 県で実施している調査

全国学力・学習状況調査	小学校 6 年	国語, 算数, 理科
	中学校 3 年	国語, 数学, 理科
大分県学力定着状況調査	小学校 5 年	国語, 算数, 理科
	中学校 2 年	国語, 社会, 数学, 理科, 英語

② 学校研究の助成

自ら学ぶ力の育成を図る教育活動の充実を目指し、教科指導の在り方等について研究を深め、基礎学力向上研究推進校の児童生徒の確かな学力の向上に資するとともに、公開授業研究会等を通し、その成果の普及に努め、本市児童生徒の学力向上に向けての取組の充実に資する。

事業名等	指定学校名	備考
大分市基礎学力向上研究推進校	城南小学校, 判田小学校, 八幡小学校, 明治小学校 明野中学校, 滝尾中学校	市指定

(2) 大分っ子学習力向上推進事業

児童一人一人に確かな学力を育むことを目指して、小学校において、教科指導における個に応じたきめ細かな指導を行うための非常勤講師と、小規模校（複式学級がある小学校）に、学年別の指導や課題別の指導を行う非常勤講師を大分市独自で採用し、申請のあった学校に配置する。

ア 小学校での算数, 国語等の教科指導における個別指導や習熟度別指導 等
(小学校に 23 名の非常勤講師を配置)

イ 小学校の複式学級における学年別の指導や課題別の指導 等
(2 複式学級を有する小学校に 2 名の非常勤講師を配置)

(3) 教科指導マイスター派遣事業

教員の授業力を向上させることにより生徒の学力の定着・向上を図る上から、教科指導に関する指導・助言を行う「教科指導員」を各中学校及び義務教育学校に派遣する。

派遣対象教科	国 語	数 学	理 科	英 語
教科指導員数	2 名	3 名	3 名	3 名

(4) 卒業論文プロジェクト

児童生徒の社会への興味・関心を高めるとともに、説明、論述等の力を総合的に育成するため、小学校6年生及び中学校3年生の段階で、これまでの各教科等における学習内容や身近な社会事象等の中から追究課題を設定し、情報収集、調査、分析・考察等、探究的な学びの過程を通して「卒業論文」にまとめる。

(5) 特別支援等教育活動サポート事業

大分市独自で補助教員を配置し、教育的配慮の必要な児童生徒等への支援を行うなど、一人一人により一層行き届いた教育の実現を図っている。

補助教員は、次のような児童生徒が在籍する学級や学校への支援を行っている。

- ア 肢体が不自由で、常時介護が必要な児童生徒
- イ 耳が不自由でノートテイクが必要な児童生徒
- ウ LD、ADHD児等、教育的支援の必要な児童生徒
- エ その他、学校運営上特に適切な対応が求められる児童生徒

本年度は、小学校に96名、中学校に21名、幼稚園に7名の補助教員を配置。

(6) スクールサポートスタッフ配置事業

スクールサポートスタッフは、教職員が子どもと向き合うための時間の確保を目的として、授業で使用する学習プリントの印刷や配布準備など、教職員が負担する事務の補助業務を行う。

本年度は、小学校3校、中学校3校に各1名の計6名を配置。

(7) 英語教育の推進

平成32年度からの小学校高学年への英語科の導入及び小学校中学年における外国語活動の全面実施に向けて、市内全小学校等に学校巡回訪問指導等を実施し、英語教育に係る指導方法等の更なる充実を図るとともに、小中学校等における成果と課題を踏まえた授業改善等を推進することを通して、小中学校間の円滑な接続を図りながら、本市英語教育の充実に資する。

(8) 外国語指導助手招聘事業

児童生徒が外国の文化や言語に触れ、それらに対する興味・関心・意欲を高めるとともに、コミュニケーション能力の育成を図るため、各学校に外国語指導助手を派遣し、外国語活動や英語科の授業等において活用する。

(9) 大分市学校図書館活性化事業

学校図書館を効果的に活用した教育活動の一層の充実が求められていることから、大分市では、学校図書館法に基づき、平成15年度から12学級以上の小中学校に教育課程に即した読書指導の中心的な役割を担う司書教諭を配置している。

また、豊かな感性や情操を育む読書活動の一層の推進を目指し、平成19年9月から教職員やボランティアと連携・協力して学校図書館の業務を支援する職員「学校図書館支援員」を全ての小中学校に配置している。

本年度は、60名の学校図書館支援員を、40校に専任配置、40校に兼任配置。

(10) 生き生き学習サポート事業

各学校の地域と一体となった多様な学習活動を支援し、子どもの学習意欲の喚起や自ら学び自ら考える力などの生きる力を育むため、専門的な知識、技能、技術や豊富な経験を有する者を、学校教育支援員として登録する「学校教育支援バンク」を設置する。市内各小中学校は、学校教育支援員及び各学校の人材バンクの地域人材を活用する。

「学校教育支援バンク」

分 野		人数	分 野		人数
教育等一般	人権・同和教育	3	産業・技術	産業・技術	1
	福祉・健康	0	芸術・文化	美術・工芸	6
人文・社会科学	歴史（郷土史）・地理	10		音楽・芸能	15
	政治・経済	4	文学・文芸	4	
	民族・文化財	0	体育・スポーツ・レク	レク・体力づくり	3
自然科学	天文・地学	0	家庭生活・趣味	食生活	4
	動物・植物	5		園芸・手芸	7
	科学	2	市民生活・国際理解	国際理解・協力	12
	算数・数学	1		環境教育	10

(11) 武漢市学校交流事業

本市と武漢市との友好交流事業の一つとして、相互の理解と友情の促進及び国際社会に貢献できる人材の育成を図る上から、本市中学生と武漢外国語学校の生徒の体験入学や交流活動を行う。

- 派遣事業 市内の中学生3～5名と引率教師1名を武漢外国語学校に1週間程度派遣し、交流や学習の機会をもつ。
- 受入事業 武漢外国語学校の生徒5名と引率教師1名を市内中学校に1ヶ月間受け入れ、交流や学習の機会をもつ。

(12) 日本語指導等支援事業

各学校に在籍する日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への円滑な適応を図るため、日本語指導を行う講師や通訳を活用して支援する。

- 日本語指導 日本語の指導が必要な外国籍児童生徒及び帰国児童生徒に対し、講師を活用して支援すること。
- 通 訳 日本語が十分に理解できない保護者に対し、通訳者を活用して当該保護者の児童生徒に係る就学相談及び進路相談を支援すること。

(13) 学校運営協議会制度・学校評議員制度

① 学校運営協議会制度

学校運営の改善の取組をさらに一歩進めるものとして、保護者や地域住民等が一定の権限と責任を持って、学校の運営に参画することを可能とする制度である。校長が作成する学校運営の方針について承認することや、学校の運営全般について教育委員会又は校長に対し意見を述べること、教職員の任用に関して意見を述べるができる。本年度は24校の小学校、中学校及び義務教育学校に設置している。

② 学校評議員制度

より一層地域に開かれた学校づくりを進める観点から、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みを制度的に位置付けたものである。小中学校1校につき5名以内で構成され、本年度は276名が校長の推薦により、大分市教育委員会から委嘱されている。また、平成21年度から幼稚園においても、学校評議員制度を導入し、本年度は合計77名の学校評議員を委嘱している。

③ 学校運営協議会委員等研修会

制度の一層の充実を図るため、平成19年度から各校の学校運営協議会委員及び学校評議員を対象

に、「学校運営協議会委員等研修会」を実施している。研修会では、大分市学校教育指導方針や学校運営協議会制度、学校評議員制度等についての学習、学校運営への参画の仕方や日頃の取組の情報交換等を行っている。

(14) 福田展・朝倉展

郷土出身の画家故福田平八郎先生、彫刻家故朝倉文夫先生の御遺志を長く本市教育に生かすために「福田平八郎賞」、「朝倉文夫賞」基金条例を制定し、昭和37年度から図画展、昭和44年度から彫塑展を開いて、市内小中児童生徒の図工・美術教育の振興を図っている。

①福田展の記録

昭和37年5月1日～6日

トキハ文化ホールにおいて福田平八郎画伯近作展が開かれる。

昭和38年2月6日～10日

市条例により「福田平八郎賞」大分市小・中学校図画展がはじまる。

回	期 間	会 場	応募 作品数	入選数	入選者数
52	平 25.11.20 ～ 11.27	アートプラザ	40,785	3,657	464
53	平 26.11.19 ～ 11.25	アートプラザ	40,537	3,637	460
54	平 27.11.18 ～ 11.24	アートプラザ	40,428	3,635	454
55	平 28.11.22 ～ 11.28	アートプラザ	40,321	3,626	455
56	平 29.11.21 ～ 11.27	アートプラザ	40,050	3,598	455



「福田平八郎賞」図画展

②朝倉展の記録

昭和42年10月6日～19日

大分文化会館において朝倉文夫遺作展が開かれる。

昭和44年11月6日～10日

市条例により「朝倉文夫賞」大分市小・中学校彫塑展がはじまる。

回	期 間	会 場	入賞者数
45	平 25.11.20 ～ 11.27	アートプラザ	335
46	平 26.11.19 ～ 11.25	アートプラザ	332
47	平 27.11.18 ～ 11.24	アートプラザ	339
48	平 28.11.22 ～ 11.28	アートプラザ	337
49	平 29.11.21 ～ 11.27	アートプラザ	336



「朝倉文夫賞」彫塑展

3 生徒指導

(1) 生徒指導の充実

- ① 家庭、学校、地域社会、関係諸機関との緊密な連携による信頼関係を基調とした生徒指導体制の充実を図る。
- ② 問題行動の早期発見・即時対応と実働的な危機管理体制の確立による児童生徒一人一人の心に寄り添った具体的・継続的な指導を行う。
- ③ 問題行動の実情に応じて適切な措置を行うことにより、他の児童生徒の教育を受ける権利の保障に努める。
- ④ 関連事業

ア 大分市小中学校生徒指導連絡会

各学校の生徒指導担当教員、関係機関による年2回の連絡会を開催し、各学校における生徒指導上の諸課題についての情報交換や事例研究、専門家による講演や研修等を通して指導力の向上を図るとともに、生徒指導の充実・推進に努める。

イ 大分市生徒指導研究会

市内小中学校の校長、生徒指導担当教員で組織され、生徒指導に関する実践上の諸課題について研究し、一人一人の児童生徒の能力・適性を生かし、自己実現を目指す生徒指導の充実・深化を目的とする。また、各学校や支部間並びに関係機関や諸団体との連携を密にし、校外生活における指導の充実を図る。

(2) いじめ・不登校への対応

- ① いじめの問題や不登校等の諸課題については、早期発見及び適切かつ迅速な対応を基本に、教職員の資質の向上を図るとともに、関係機関とも連携協力し、児童生徒への一層充実した指導・援助や支援に努める。
- ② いじめ・不登校等の背景にある複雑多様化した課題に対応するため、エデュ・サポートおおいた（教育相談・特別支援教育推進室）をはじめとした相談体制の充実強化を引き続き図る。
- ③ 関連事業

ア いじめ・不登校等対策研修会

学校における教育相談体制の充実を図ることにより、いじめの問題や不登校等の諸課題の解決に資するための研修会を年2回開催する。

イ いじめ・不登校等対策協議会

○ いじめの問題や不登校等、生徒指導上

の諸課題についての状況分析と今後の対応について、医師・学識経験者・臨床心理士等が専門的見地からの協議を行い、各学校への適切な指導に資することを目的に年3回開催する。

○ 小中学校における不登校児童生徒への対応の充実と小中学校の連携を目的に、「小中連携支援シート」等の活用方法について検討する。

ウ いじめ・不登校等未然防止対策事業

小学校4年生から中学校3年生（義務教育学校4年生から9年生）を対象に、学級集団検査を行い、児童生徒や学級の現状及び課題を把握し、いじめや不登校等の未然防止のための個別指導や学級集団づくりなどの指導の充実を図る。

エ スクールソーシャルワーカー活用事業

教育と福祉の両面に関して専門的な知識・技術を有している社会福祉士が、課題を抱える不登校児童・生徒の環境に働きかけ、関係機関とネットワークを構築するとともに、保護者、教職員等に包括的な支援を行い教育相談体制の整備を図る。

(3) 学校問題解決支援事業

① 目的

保護者及び地域住民からの相談、苦情等に対し、専門的見地からの指導助言等により、学校が適切かつ迅速な対応を行うことによって、問題の解決が長期化・複雑化することを防止し、学校本来の役割である子どもたちの学びと育ちの場の保障を実践するため、大分市学校問題解決支援チームを設置する。

② 構成

「チーム」は、弁護士、医師、臨床心理士からなる専門委員及び教育委員会各課担当職員からなる常任委員で構成する。また、定例会の資料作成及び保護者・地域からのチームへの直接相談を受ける担当として、校長OB・警察官OBからなる2名の事務局員（嘱託職員）を配置する。

③ 活動内容

ア 保護者、地域住民からの学校における学習活動、生徒指導の諸課題に係る苦情等への専門性をいかした対応策の検討

○ 学校、保護者への具体的な指導・支援

○ 学校と保護者の関係修復に向けた働きかけ

イ 月1回の定例会議を開催し、対応策を検討

4 奨学金制度・就学援助制度

(1) 奨学金制度

学校教育法に規定する高等学校，中等教育学校の後期課程，高等専門学校及び大学に在学する生徒及び学生のうち，学業人物ともに優秀で，かつ，経済的理由により修学困難な者に対し資金を給付し，又は貸与し，もって有用な人材を育成することを目的とする。

① 貸与型奨学金

<定期採用>

ア 貸与の区分，期間及び金額等

学 校	区 分	期 間	金額(1人当月額)	返 還
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	無利子貸与	正規の修学期間	国公立 10,000 円 私 立 20,000 円	貸与を終了した日から6ヶ月を経過する日の属する月の翌月から15年以内
大 学	〃	〃	45,000 円	〃

イ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長，中学校の長，民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会（委員10名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

ウ 平成29年度の貸与状況

学校	学年							計	金 額
		1	2	3	4	5	6		
高等学校・高等専門学校		5	20	14	2	3	0	44	9,120,000 円
大 学		34	29	24	25	0	0	112	60,390,000 円

<緊急採用>

当分の間，特例措置として，修学意欲があるにもかかわらず，家計急変により修学困難となり緊急に学費を必要とする者を対象とし，年間随時受付を行う。

平成29年度の貸与状況

学校	学年							計	金 額
		1	2	3	4	5	6		
高等学校・高等専門学校		0	0	0	0	0	0	0	0 円
大 学		0	0	0	0	0	0	0	0 円

② 給付型奨学金（未来自分創造資金）

平成26年度に新設した，高校生等を対象とする予約制の給付型奨学資金制度。

ア 給付の区分，給付時期及び金額

学 校	区 分	給 付 時 期	金額(1人当り)
高 等 学 校 高 等 専 門 学 校	給付	入学する年度の前年度の3月	100,000 円
		進級する年度の前年度の3月	50,000 円
		卒業する年度の3月	50,000 円

イ 奨学生の決定方法

教育委員会が委嘱した市内の高等学校の長，中学校の長，民生委員児童委員から推薦された者及び教育委員会が委嘱した学識経験者をもって組織する大分市奨学生選考委員会（委員10名以内）の選考を経て教育委員会が決定する。

ウ 平成 29 年度の給付状況

学 年	人 数	金 額
中学 3 年	25	2,500,000 円
高校 1 年	20	1,000,000 円
高校 2 年	10	500,000 円
高校 3 年	4	200,000 円

(2) 就学援助制度

学校教育法第 19 条に基づき、経済的な理由により子どもを小・中学校及び義務教育学校に就学させることが困難な保護者に対し、就学に必要な費用の一部を援助することにより、義務教育の円滑な実施を図る。就学援助費のうち、これまで入学後に支給していた新入学学用品費については、平成 29 年度から入学準備金として入学前の 3 月に支給している。

① 支給費目

小学校／学用品費，給食費，新入学学用品費，入学準備金，修学旅行費，通学費，校外活動費，
宿泊研修費，医療費

中学校／学用品費，給食費，新入学学用品費，修学旅行費，通学費，校外活動費，宿泊研修費・
医療費，体育実技用具費

② 平成 29 年度の認定状況

小学校

認定者数	3,930 人
事業費	300,552 千円

中学校

認定者数	2,246 人
事業費	275,642 千円

※義務教育学校の 1 年生から 6 年生は小学校に，7 年生から 9 年生は中学校に含む。

5 大分市立小学校、中学校及び義務教育学校隣接校選択制・小規模特認校制度

(1) 大分市立小学校、中学校及び義務教育学校隣接校選択制

隣接校選択制は、小学校、中学校及び義務教育学校とも、居住地によって定められた「指定校」の他に、指定校の通学区域に隣接する通学区域の学校（隣接校）への入学を希望することができる制度であり、小学校、中学校及び義務教育学校とも、児童生徒、保護者が、通学の安全性や通学距離、各学校の特色等を考慮し、自ら学校を選択できる機会を拡大した。

小学校隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校					
大 分	1	金 池	長 浜	大 道	豊 府	碩田学園		
	2	長 浜	金 池	碩田学園				
	3	春 日 町	大 道	西 の 台	八 幡	碩田学園		
	4	大 道	金 池	春 日 町	西 の 台	南 大 分	豊 府	碩田学園
	5	西 の 台	春 日 町	大 道	城 南	八 幡		
	6	南 大 分	豊 府	大 道	城 南	荏 隈	宗 方	
	7	城 南	荏 隈	南 大 分	西 の 台			
	8	荏 隈	城 南	賀 来	南 大 分			
	9	豊 府	金 池	南 大 分	大 道			
	10	八 幡	春 日 町	神 崎	西 の 台			
	11	神 崎	八 幡					
	12	滝 尾	下 郡	明 野 西	森 岡			
	13	下 郡	滝 尾	津 留 野	明 野 西	東 大 分		
	14	森 岡	滝 尾	鴛 野	敷 舞 鶴	寒 田		
	15	東 大 分	日 岡	津 留 野	舞 鶴	明 野 西	下 郡	
	16	日 岡	桃 園	東 大 分	三 佐			
	17	桃 園	明 治 北	日 岡	明 野 北	別 保	鶴 崎	三 佐
	18	津 留 野	東 大 分	舞 鶴	下 郡			
	19	舞 鶴	津 留 野	東 大 分				
明 野	20	明 野 西	明 野 東	明 野 北	滝 尾	下 郡	東 大 分	
	21	明 野 東	明 野 西	明 野 北	明 治 園			
	22	明 野 北	明 野 東	明 野 西	桃 園	明 治 北		
鶴 崎	23	三 佐	鶴 崎	日 岡	桃 園			
	24	鶴 崎	三 佐	桃 園	別 保	大 在 西	川 添	
	25	別 保	鶴 崎	桃 園	明 治 園	明 治 北		
	26	明 治 北	明 治 北	明 野 東	別 保	高 田		
	27	明 治 北	明 治 北	別 保	桃 園	明 野 北		
	28	高 田	松 岡	明 治 園	川 添			
29	川 添	丹 生	明 治 園	高 田				
30	松 岡	判 田	高 田	戸 次				
大 南	31	戸 次	上 戸 次	吉 野	松 岡	判 田	竹 中	
	32	上 戸 次	吉 野	戸 次	竹 中			
	33	吉 野	戸 次	上 戸 次				
	34	竹 中	判 田	上 戸 次	戸 次			
	35	判 田	竹 中	松 岡	鴛 野	戸 次		
植 田	36	東 植 田	田 尻	宗 方	寒 田			
	37	植 田	横 瀬	宗 方	田 尻	野 津 原		
	38	賀 来	荏 隈	宗 方	横 瀬			
	39	敷 戸 野	鴛 野	森 岡				
	40	鴛 野	判 田	敷 戸 野	寒 田	森 岡		
	41	宗 方	植 田	東 植 田	南 大 分	賀 来		
	42	横 瀬	横 瀬	西 植 田	賀 来			
	43	横 瀬	西 横 瀬	野 津 原				
44	寒 田	田 尻	東 植 田	鴛 野	森 岡			
45	田 尻	寒 田	東 植 田	東 植 田	鴛 野			
大 在	46	大 在	大 在 西	小 佐 井	丹 生			
	47	大 在 西	大 在	鶴 崎				
坂 ノ 市	48	丹 生	小 佐 井	川 添	大 在			
	49	小 佐 井	丹 生	坂 ノ 市	大 在			
	50	坂 ノ 市	小 佐 井	こうざき				
佐 賀 関	51	こうざき	坂 ノ 市	佐 賀 関				
	52	佐 賀 関	こうざき					
野 津 原	53	野 津 原	植 田	横 瀬 西				

義務教育学校（前期課程）隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校			
大 分	1	碩田学園	金 池	長 浜	春 日 町	大 道

中学校隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校					
大 分	1	上野ヶ丘	王 子	南 大 分	城 東	滝 尾	碩田学園	
	2	王 子	上野ヶ丘	大 分 西	南 大 分	碩田学園		
	3	大 分 西	王 子	城 南				
	4	南 大 分	上野ヶ丘	王 子	城 南	植 田 南	植 田	
	5	城 南	南 大 分	大 分 西	賀 来			
	6	滝 尾	城 東	明 野	植 田 東	上野ヶ丘		
	7	城 東	滝 尾	明 野	原 川	上野ヶ丘	碩田学園	
	8	原 川	城 東	明 野	大 東	鶴 崎		
明 野	9	明 野	滝 尾	城 東	原 川	大 東		
鶴 崎	10	鶴 崎	原 川	大 東	東 陽	大 在		
	11	大 東	東 陽	鶴 崎	原 川	明 野	判 田 戸 次	
	12	東 陽	鶴 崎	大 東	坂ノ市	吉 野		
大 南	13	戸 次	吉 野	大 東	判 田	竹 中		
	14	吉 野	戸 次	東 陽				
	15	竹 中	戸 次	判 田				
	16	判 田	竹 中	大 東	植 田 東	戸 次		
植 田	17	植 田	植 田 南	植 田 西	南 大 分	野 津 原		
	18	植 田 東	滝 尾	植 田 南	判 田			
	19	植 田 西	植 田	賀 来	野 津 原			
	20	植 田 南	植 田 南	植 田 東	南 大 分			
	21	賀 来	城 南	植 田 西				
大 在	22	大 在	坂ノ市	鶴 崎				
坂ノ市	23	坂ノ市	大 在	東 陽	神 崎			
佐 賀 関	24	神 崎	坂ノ市	佐 賀 関				
	25	佐 賀 関	神 崎					
野 津 原	26	野 津 原	植 田	植 田 西				

義務教育学校（後期課程）隣接校一覧

地 区	No.	指定校	隣 接 校		
大 分	1	碩田学園	上野ヶ丘	王 子	城 東

①学校情報の公開

児童生徒、保護者が指定校や隣接校について十分な情報が得られるよう、学校案内の配布、学校ホームページの公開、学校公開日の設定等により学校情報を公開する。

②受入定員と抽選

各学校とも現有施設で対応し、余裕教室などの状況に応じて受入定員を定め、希望者が受入定員を超えた場合は、公開抽選により受入者を決定する。

(2) 小規模特認校制度

自然環境に恵まれた小規模の学校で、豊かな体験活動等を通じ心身ともにすこやかな成長を促す教育を希望する保護者・児童生徒に、一定条件のもと通学区域外からの入学・転学を特別に認める制度。

①小規模特認校

小学校／神崎小学校、上戸次小学校

中学校／竹中中学校（平成33年3月31日まで試行的に実施）

②小規模特認校制度の利用状況（平成30年5月1日現在）

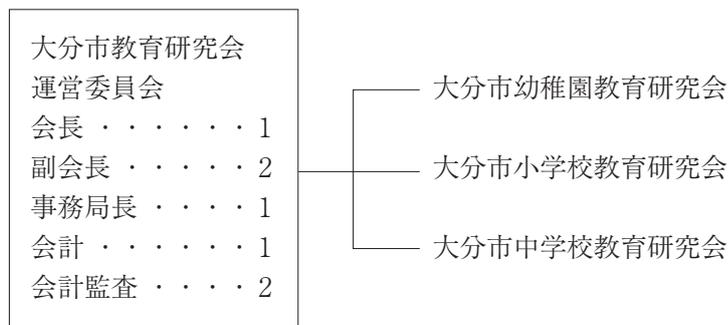
学校名	全校児童生徒数	利用者数
神 崎 小 学 校	46	33
上 戸 次 小 学 校	53	36
竹 中 中 学 校	30	9

6 教育研究会

(1) 事業の目的

幼稚園・小学校・中学校ごとに、教育課程に基づく実証的研究を累積して、その改善と発展を図り、大分市教育の充実向上に努める。

(2) 大分市教育研究会の組織と体制



(3) 年間研究計画

① 大分市幼稚園教育研究会

集 会 名	期 日 (予 定)	内 容
全 市 集 会	5月14日	研究計画, 班別研修
班 別 集 会	6月 8日	班別研修
班 別 集 会	7月 6日	班別研修
班 別 集 会	8月28日	班別研修, 事前研
班 別 集 会	10月19日	提案保育, 事後研
班 別 集 会	11月30日	班別研修
班 別 集 会	1月11日	班別研修, 研究のまとめ

② 大分市小学校教育研究会

集 会 名	期 日 (予 定)	内 容
部 会 研 究	5月16日	組織の決定, 研究課題, 研究仮説, 研究計画
部 会 研 究	6月13日	指導案審議
部 会 研 究	7月 4日	検証授業, 研究協議
部 会 研 究	8月29日	指導案審議, 研究協議
部 会 研 究	10月17日	検証授業, 研究協議
部 会 研 究	1月16日	指導案審議
部 会 研 究	2月 6日	検証授業, 研究協議, 部会研究のまとめ

③ 大分市中学校教育研究会

集 会 名	期 日 (予 定)	内 容
全 市 集 会	5月25日	部会編成, 研究主題, 年間計画, 事前研, 部会研究
地 区 集 会	6月21日	授業研究・協議, 課題研究, 情報交換
地 区 集 会	8月31日	事前研, 部会研究 (講演会, 実地見学)
地 区 集 会	9月27日	授業研究・協議, 課題研究, 情報交換
地 区 集 会	12月 4日	事前研, 部会研究 (講演会, 実地見学)
地 区 集 会	1月21日	授業研究・協議, 課題研究, 情報交換, 研究のまとめ

7 全国学力・学習状況調査等の結果（平成 29 年度）

○ 大分市標準学力調査 <全市立小中学校・義務教育学校が対象>

実施学年	小学生 第4学年						中学校 第1学年									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
実施教科	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用
大分市偏差値平均	50.4	50.6	51.8	50.1	51.7	51.8	52.5	50.6	52.7	51.4	52.5	51.1	51.7	51.7	51.7	50.7
全国との差	+0.4	+0.6	+1.8	+0.1	+1.7	+1.8	+2.5	+0.6	+2.7	+1.4	+2.5	+1.1	+1.7	+1.7	+1.7	+0.7

○ 大分県学力定着状況調査 <全市立小中学校・義務教育学校が対象>

実施学年	小学生 第5学年						中学校 第2学年									
	国語		算数		理科		国語		社会		数学		理科		英語	
実施教科	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分市偏差値平均	51.8	51.4	51.3	51.8	52.2	51.4	50.9	49.8	49.9	49.5	50.3	50.7	50.7	50.0	50.2	49.9
全国との差	+1.8	+1.4	+1.3	+1.8	+2.2	+1.4	+0.9	-0.2	-0.1	-0.5	+0.3	+0.7	+0.7	0.0	+0.2	-0.1

○ 全国学力・学習状況調査 <全市立小中学校・義務教育学校が対象>

実施学年	小学生 第6学年				中学校 第3学年			
	国語		算数		国語		数学	
実施教科	A	B	A	B	A	B	A	B
大分市平均正答率	77	59	81	46	80	72	64	47
全国平均正答率	74.8	57.5	78.6	45.9	77.4	72.2	64.6	48.1
全国との差※	+	+	+	+	+	+	-	-

※全国学力・学習状況調査については、各県や市の正答率は整数値で、全国の前答率は小数第1位までの値で公表されている。そのため、実際の数値における全国との差を、+-で表記している。

8 大分市立学校における働き方改革推進計画（平成 30 年 2 月～）

(1) 本計画策定の背景・意義

学校が抱える課題が複雑化・多様化するに従って、授業をはじめとした学習指導，学級経営，生徒指導等に専念しづらい状況となっていることから、教師が疲労や心理的負担を蓄積して心身の健康を損なうことのないよう，長時間勤務の是正に向けて勤務環境を整備するとともに，授業準備等の時間を確実に確保し，授業をはじめとした学習指導等をこれまで以上に効果的に行うことができる環境を整備することが必要である。

(2) 本計画の目標 「教職員が子どもと向き合うための時間を確保する。」

学校及び教師の業務の範囲を明確にし，限られた時間の中で，教師の専門性を生かしつつ，子どもと向き合うための時間を十分確保し，児童生徒に真に必要な総合的な指導を持続的に行うことのできる状況を作り出すことが本計画の「学校における働き方改革」の目標である。

(3) 学校における働き方改革の具体的な取組

- ① 学校徴収金の徴収・管理の効率化
- ② 学校運営協議会による学校運営の支援
- ③ 登下校の見守り及び夜間や休日の見回り（補導）の在り方の見直し
- ④ 部活動の在り方の見直し
- ⑤ 教職員研修の見直し
- ⑥ タイムレコーダーの導入による適正な勤務時間管理
- ⑦ 勤務時間外の電話対応の見直し
- ⑧ サポートスタッフの活用
- ⑨ 支援が必要な児童生徒・家庭への対応に係る体制整備
- ⑩ 調査・依頼事項等の精査・精選
- ⑪ 校務支援システム等による業務の電子化による効率化
- ⑫ 全市一斉定時退勤日及び学校閉庁日の設定による働き方の見直し

(4) 本計画の評価指標

- ① 長時間勤務の是正
教職員の 1 月当たりの超過勤務時間が 2～6 ヶ月平均で 80 時間を超えないようにする。
- ② 部活動の休養日の徹底
全ての学校において週 2 日以上部活動休養日を実施する。
- ③ 調査・依頼事項等の削減
教育委員会及び市長部局が学校宛に実施する調査・依頼事項等について，100 件以上の削減又は見直しを行う。

幼稚園教育

1 就園状況

(1) 就園児数 (平成30年5月1日現在)

区分	園数	3歳児	4歳児	5歳児	備考
国立	1	32	56	48	
市立	28	0	169	468	
私立	20	965	1,135	1,157	
計	49	997	1,360	1,673	

(2) 就園率(5歳児のみ) (平成30年5月1日現在)

幼稚園		認可保育所・認定こども園	未就園
国公立 11.6%	私立 26.0%	53.2%	9.2%

2 就園奨励費及び私立学校補助金

(1) 就園奨励費(国庫補助対象分)

年度	園種別	奨励費		対象人員(人)
		総額(千円)	内訳(千円)	
28	私立(3・4・5歳児)	397,389	国費 122,368	2,826
			市費 275,021	
29	私立(3・4・5歳児)	410,235	国費 128,689	2,859
			市費 281,546	

(2) 就園奨励費(国庫補助対象外)

年度	入園児補助金		対象人員(人)
	総額(千円)	内訳(千円)	
28	24,936	私立 24,936	612
29	25,229	私立 25,229	620

(3) 私立学校補助金(幼稚園分)

年度	総額	算定区分	配分率		金額
28	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,900
		均等割	$\frac{4}{10}$	6,443	
29	千円 16,109	生徒数割	$\frac{6}{10}$	1年保育 $\frac{7}{10}$	6,766
				その他 $\frac{3}{10}$	2,900
		均等割	$\frac{4}{10}$	6,443	

3 幼稚園教育の振興と充実

平成 21 年度に策定した「大分市幼児教育振興計画」に基づき、家庭、地域社会、幼稚園が一体となって、豊かな幼児教育環境の創造に向けた取組を一層推進するとともに、平成 26 年度に策定した『大分市幼児教育振興計画』の当面の実施方針に沿って、幼児教育の振興と充実に取り組む。

(1) 幼稚園教育の充実

幼児期の教育は、幼児の生活が家庭を基盤として、地域社会、幼稚園等に広がりをもつ中で、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、その後の小学校教育へとつながるものでもある。そこで、「大分市幼保小連携推進協議会」における協議を踏まえ、6 年目となる「幼保小連携に関する研究推進事業」の取組の充実を図るとともに、全小学校区に設置した校区幼保小連携推進協議会を活用することにより、幼児期の教育と小学校教育の間のより円滑な接続を目指す。

また、幼稚園施設の開放、子育て相談の実施など、家庭を支援する事業の実施を図り、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的な役割を担うとともに、女性の社会進出や就労形態の変化などを背景とした、保護者の生活状況の変化に対応するため、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業等に取り組む。

(2) 市立幼稚園の適正配置

市立幼稚園の適正配置は、子ども・子育て支援新制度実施後の市立幼稚園の園児数の推移、私立の幼稚園や保育所の認定こども園への移行状況、保育所待機児童数の状況等を見極めながら大分市全体として総合的に検討を行う。

(3) 2 年制保育

2 年制保育については、発達や学びの連続性を確保し、幼児一人一人の育ちを見通した、継続的、計画的な指導が可能となるなど、教育的見地から重要な意義を有しており、保護者ニーズも高いことから、今後とも、統廃合園数の範囲内で 2 年制保育の拡大に努める。

(4) 幼稚園と保育所の一体化の推進

幼稚園と保育所については、既存の枠組みを超えた新たな仕組みが求められており、平成

23 年 4 月に開設した、大分市立野津原幼稚園と大分市野津原保育所の連携施設である「のつはるこども園」の連携の取組の成果や課題を踏まえ、子ども・子育て支援新制度における幼保連携施設の在り方について検討する。

(5) 私立幼稚園保育料の保護者負担の軽減

私立幼稚園、認定こども園が本市の学校教育において果たす役割の重要性に鑑み、子ども・子育て支援法に基づく施設型給付の適用を受けない私立幼稚園への就園奨励と保育料の保護者負担の軽減を目的とした私立幼稚園就園奨励費補助については、国の幼児教育の段階的無償化の取組に沿って充実を図る。

4 研修・研究活動

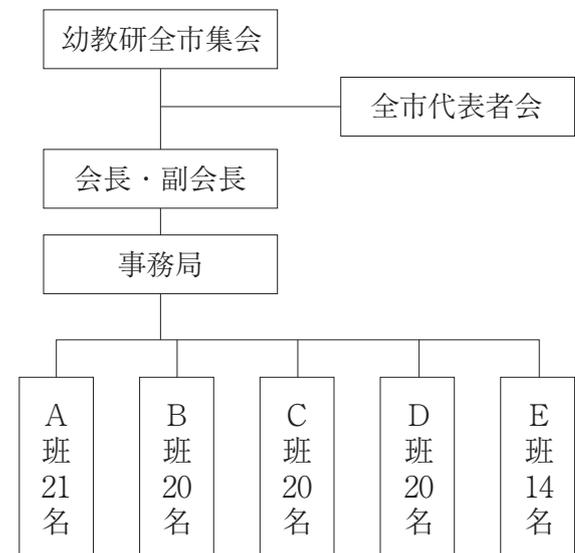
(1) 幼稚園教育課程の編成

平成 29 年 3 月に告示された新しい幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、子どもや社会の変化に対応した幼稚園教育のさらなる充実を図っていく必要がある。

教育課程の編成に当たっては、幼稚園教育において育みたい資質・能力を踏まえつつ、各園の創意工夫を生かすとともに、小学校教育との円滑な接続や家庭や地域との連携等を図りながら保育の充実を努める。

(2) 大分市幼稚園教育研究会

- ① 研究主題
心豊かに感じ合い、遊びこむ子ども
- ② 大分市幼稚園教育研究会の組織



特別支援教育

1 特別支援教育の推進

L D, A D H D, 高機能自閉症も含め、障がいのある幼児児童生徒に対しその一人一人の教育的ニーズを把握し、当該幼児児童生徒の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な指導及び必要な支援を行う。

(1) 具体的な取組

※大分市教育センター教育相談・特別支援教育推進室（エデュ・サポートおおいた）
＜P. 55～P. 57 参照＞

(2) 各学校における校内支援体制の整備

- ① 校内推進委員会の設置及び充実
- ② 特別支援教育コーディネーターの指名
- ③ 合理的配慮の観点の踏まえた「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の作成と有効活用
- ④ 教員の専門性の向上

2 特別支援学級の運営

(1) 特別支援学級の概要

- ① 特別支援学級（知的）
知的発達遅れのある子どもを対象に学級を編成し、指導内容を工夫し、健康な体づくり、基本的な生活習慣の定着、身辺自立及び社会生活等に必要な学習内容の理解や表現などを中心に指導している。
- ② 特別支援学級（自閉症・情緒）
緘黙や自閉などの傾向のある子どもを対象に、各教科等の指導のほか、集団生活を円滑にすすめるために、情緒の発達を促すなど、個に応じた指導を行っている。
- ③ 特別支援学級（難聴）
聴覚に障がいのある子どもを対象に、音やことばの聞き取り、聞き分けなど聴覚を活用することに重点をおいた指導など、ことばに関する指導を個別に行っている。
- ④ 特別支援学級（肢体不自由）
四肢体幹に障がいのある子どもを対象に、各教科等の指導のほか、歩行や筆記などに必要な身体の動きの指導など、個に応じた指導を行っている。
- ⑤ 特別支援学級（病弱・身体虚弱）

病弱・身体虚弱のある子どもを対象に、通常の学級とほぼ同様の授業内容、授業時数の他、自立活動として健康状態の維持、回復・改善や体力の回復・向上を図るための指導を行っている。

（病院内学級：長期療養が必要で入院している子どもを対象に、病院内において医師との密接な連携のもとに学校教育を行っている。）

(2) 特別支援学校との交流教育

- ① 盲学校と金池小学校・上野ヶ丘中学校
- ② 聾学校と大道小学校
- ③ 大分支援学校と大在西小学校・大在中学校
- ④ 新生支援学校と植田小学校・宗方小学校・植田中学校

3 特別支援学級（幼稚園）

幼稚園においては、本年度、8園に特別支援学級（8学級）を設置し、障がいのある幼児の全体的な発達を促す指導を行っている。

(1) 幼稚園における特別な教育的支援を要する幼児数・特別支援学級数の推移

（平成30年5月1日現在）

年度	25	26	27	28	29	30
幼児学級数	25	26	27	28	29	30
特別な教育的支援を要する幼児数	43 (25)	47 (26)	60 (40)	55 (29)	60 (43)	56 (33)
特別支援学級数	10	10	13	7	10	8

（ ）は特別支援学級に入級した幼児数

(2) 特別支援学級設置園

滝尾幼稚園、舞鶴幼稚園、別保幼稚園、明治幼稚園、高田幼稚園、松岡幼稚園、宗方幼稚園、大在幼稚園

4 特別支援学級（小・中・義務教育学校）

現在、小学校54校中51校に143学級、中学校28校中26校に55学級、義務教育学校1校に7学級、計78校に205学級の特別支援学級が設置され、個々の特性や発達の段階にあわせた指導に重点をおくとともに、通常の学級の児童生徒と交流しながら自主的に学校生活に参加できるように努めている。

(1) 特別支援学級の設置状況

(平成30年5月1日現在)

種別	小学校			中学校			義務教育学校			合計		
	設置校数	学級数	児童数	設置校数	学級数	生徒数	設置校数	学級数	生徒数	設置校数	学級数	児童生徒数
知的	50	68	346	24	27	116	1	3	18	75	98	480
自・情	47	67	365	21	26	116	1	2	13	69	95	494
難聴	2	2	3	1	1	3	1	2	2	4	5	8
肢体不自由	2	2	4	0	0	0	0	0	0	2	2	4
病弱	4	4	5	1	1	2	0	0	0	5	5	7
合計	105 (51)	143	723	47 (26)	55	237	3 (1)	7	33	155 (78)	205	993

()内は設置校の実数

(2) 小学校及び義務教育学校前期課程特別支援学級設置校一覧

(平成30年5月1日現在)

学校名	学級数	種別					児童数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
金池	2	1	1			6	7					
長浜	2	1	1			2	3					
春日町	4	2	2			10	12					自・情増設
大道	4	1	1	1	1	8	4	2	2			
西の台	2	1	1			2	5					
南大分	3	1	1		1	8	8			2		
城南	3	2	1			10	5					知的増設
荏隈	2	1	1			6	5					
豊府	4	2	2			15	13					
八幡	1	1				6						
滝尾	5	2	3			10	18					
下郡	5	2	2	1		13	12	1				
森岡	2	1	1			2	3					
東大分	4	2	2			9	15					知的増設 自・情増設

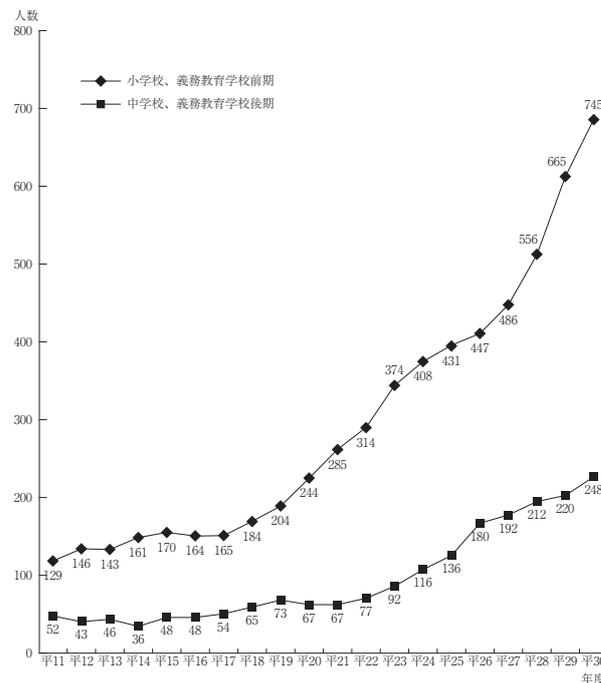
学校名	学級数	種別					児童数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
日岡	3	2	1			9	5					知的増設
桃園	2	1	1			4	8					
津留	4	2	2			10	15					
舞鶴	3	1	2			5	11					
明野西	2	1	1			6	6					
明野東	3	1	2			3	13					自・情増設
明野北	3	2	1			11	8					
三佐	2	1	1			4	5					
鶴崎	2	1	1			7	4					
別保	7	3	3		1	21	18				1	
明治	3	1	2			8	13					
明治北	3	2	1			9	8					
高田	2	1	1			7	5					
川添	1	1				6						
松岡	2	1	1			5	7					
戸次	3	2	1			9	2					知的増設
吉野	2	1	1			3	4					
判田	2	1	1			3	5					
東植田	2	1	1			2	6					
植田	4	1	1		1	7	5		2	1		病弱増設
賀来	4	2	2			14	13					
敷戸	3	1	2			3	9					自・情増設
はばたき分校	3		3				10					
鴛野	2	1	1			7	2					
宗方	3	2	1			11	6					
横瀬	3	1	1		1	2	4				1	
横瀬西	2	1	1			2	5					
寒田	3	1	2			7	15					
田尻	2	1	1			4	1					
大在	5	3	2			18	12					
大在西	4	2	2			13	11					
丹生	2	1	1			2	3					
小佐井	2	1	1			6	5					自・情増設
坂ノ市	3	1	2			5	9					自・情増設
こうざき	1	1				3						知的新設
佐賀関	1	1				1						
野津原	2	1	1			2	2					
碩田学園	4	2	1	1		14	7	1				
合計	147	70	68	3	2	4	360	372	4	4	5	

(3) 中学校及び義務教育学校後期課程特別支援
学級設置校一覧

(平成30年5月1日現在)

学校名	学級数	種別					生徒数					新・増設
		知的	自・情	難聴	肢体	病弱	知的	自・情	難聴	肢体	病弱	
上野ヶ丘	2	1	1				3	2				
王子	2		1	1				4	3			難聴増設
大分西	2	1	1				2	1				
南大分	4	1	2			1	3	16			2	
城南	2	1	1				5	5				
滝尾	4	2	2				9	10				自・情増設
城東	2	1	1				7	6				
原川	2	1	1				3	2				
明野	3	1	2				4	10				自・情増設
鶴崎	3	2	1				10	6				
大東	2	1	1				8	6				
東陽	2	1	1				7	5				
戸次	2	1	1				2	3				
吉野	1	1					1					
二豊学園分校	1	1										
判田	1	1					5					
穂田	2	1	1				4	4				
穂田東	3	1	2				8	12				
はばたき分校	2		2					4				
穂田西	2	1	1				3	3				
穂田南	2	1	1				6	6				
賀来	2	1	1				5	4				
大在	3	2	1				15	5				
坂ノ市	2	1	1				4	2				
佐賀関	1	1					1					
野津原	1	1					1					
碩田学園	3	1	1	1			4	5	2			
合計	58	28	27	2	0	1	120	121	5	0	2	

5 特別支援学級在籍者の推移



学 校 体 育

1 平成 30 年度 主要な事業

(1) 大分っ子体力アップわくわく事業

各学校に対して、スピード・全身持久力・瞬発力の体力要素で構成されている体づくり運動・陸上運動・器械運動の3領域の専門的知識を持った指導者を派遣し、体育授業を充実させることにより、児童生徒の体力向上を図るとともに担当教師の技術面における指導力の向上を図る。

(2) 運動部活動総合活性化事業

地域の高度な指導力を持つ人材を運動部活動に活用することにより、生徒の多様なスポーツニーズに応え、運動部活動の実施体制の整備を図るとともに指導者の資質向上並びに適切な運動部活動の運営に寄与する。また、トップアスリートによる実技講習会を開催し、生徒に運動する楽しさ・喜びを味わわせ生涯スポーツの基礎を培い、競技力の向上にもつなげ、総合的に運動部活動の活性化をめざす。

(3) 部活動指導員活用事業

大分市立中学校に、生徒への単独指導・大会等への単独引率が可能である部活動指導員を配置し、部活動の充実、活性化及び教員の部活動における負担軽減を図る。配置された部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術的な指導、大会及び練習試合等の引率等の職務に従事する。

(4) 体力アップおおいた推進事業

* 県委託事業

市内の小中学校4校を指定し、児童生徒の体力向上や望ましい生活習慣の確立等について実践研究を行う事業であり、その成果を市内に普及する。

(5) 各種研修

① 大分市水泳指導者研修

課題別指導法（入門期コース、泳法指導コース）についての実技研修会を実施し、小中学校の教員の指導力を高める。

② 体育・保健体育主任研修

児童生徒の体力向上にむけた学校の取組方と、年間指導計画を見通した体育主任の役割や実務について理解を深め、体育主任としての実践的指導力の向上を図る。

③ 武道指導者養成講習会

※ 県教委共催

保健体育担当教員等を対象に、武道の基本技能の習得を図り、実技の指導力を高めるとともに、武道指導及び学校体育指導の充実を図る。

④ ダンス指導者養成講習会

※ 県教委共催

保健体育担当教員等を対象に、ダンスにおける意欲を高める学習指導の在り方や体力を高める学習指導の在り方等、指導者として必要な知識や技能を習得することにより、ダンス指導及び学校体育指導の充実を図る。

⑤ 体力向上指導研修

中学校における体力向上に向けた指導のあり方について、コーディネーショントレーニングの理論及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図る。

⑥ 学校体育指導者研修

学校体育における諸課題、また、学習指導要領の改訂に則した体育授業の計画、実施に向け、講義及び実技をとおして、実践的指導力の向上を図る。

⑦ 運動部活動指導者研修

運動部活動における生徒の発達の特性に応じた効果的なトレーニングのあり方について、講義及び実技をとおして理解を深めるとともに、実践的指導力の向上を図る。

(6) 中学校体育連盟各種競技会

総合体育大会、新人大会、駅伝競走大会等を実施する。

① 運動部活動入部状況（平成 30 年 5 月 31 日現在）

- ・ 運動部数 450 部
- ・ 部員人数 7,404 名
- ・ 加入率 市内中学生（義務教育学校にあっては後期課程生徒）12,024 名に対し、約 62% の生徒が入部し活動している。

② 平成 30 年度大分県中学校総合体育大会

- ・ 期日 平成30年7月24日（火）～27日（金）
- ・ 会場 大分市、別府市、中津市、宇佐市、由布市

③ 平成 30 年度九州中学校体育大会

- ・ 期日 平成30年8月3日（金）～10日（金）
- ・ 会場 九州各県

④ 平成 30 年度全国中学校体育大会

- ・ 期日 平成30年8月17日（金）～25日（土）
- ・ 会場 中国ブロック

⑤ 平成 29 年度大分県中学校総合体育大会成績

* 優勝…団体 16 競技, 個人 42 種目

- ・ 陸上男子 (坂ノ市中)
- ・ 体操男子 (大在中)
- ・ 新体操女子 (南大分中)
- ・ 水泳男子 (南大分中)
- ・ ソフトテニス男子 (神崎中)
- ・ ソフトテニス女子 (神崎中)
- ・ ソフトボール男子 (明野中)
- ・ ソフトボール女子 (明野中)
- ・ ハンドボール男子 (明野中)
- ・ ハンドボール女子 (原川中)
- ・ 剣道男子 (南大分中)
- ・ 空手道男子組手 (大在中)
- ・ 空手道男子形 (明野中)
- ・ 空手道女子形 (明野中)
- ・ テニス男子 (大分西中)
- ・ テニス女子 (南大分中)

⑥ 平成 29 年度九州中学校体育大会成績

ア 団体

- 優勝 ソフトボール男子 (明野中)
ソフトテニス男子 (神崎中)
空手道男子組手 (大在中)
ハンドボール女子 (原川中)
テニス女子 (南大分中)
- 第 2 位 新体操女子 (南大分中)
- 第 3 位 体操男子 (大在中)
空手道女子形 (明野中)

イ 個人

- 優勝
 - ・ 福島心響 (滝尾中) 水泳女子 (200 m 自由形)
- 第 2 位
 - ・ 和田大輝 井元 楓 吉田光希 小野成史 (滝尾中) 陸上男子 (低学年 4 × 100 m R)
- 第 3 位
 - ・ 今宮光貴 (城南中) 陸上男子 (共通 110 H)
 - ・ 神崎吏一 (滝尾中) 陸上男子 (共通棒高跳)
 - ・ 安部駿亮 (坂ノ市中) 陸上男子 (共通砲丸投)
 - ・ 杓掛修也 (上野ヶ丘中) 水泳男子 (50 m 自由形)
 - ・ 藤澤江奈 (神崎中) ソフトテニス女子 岩崎琉海波
 - ・ 木本海夢夏 (南大分中) テニス女子 S
 - ・ 林田明優 (大東中) テニス女子 W 重石陽菜

⑦ 平成 29 年度全国中学校体育大会成績

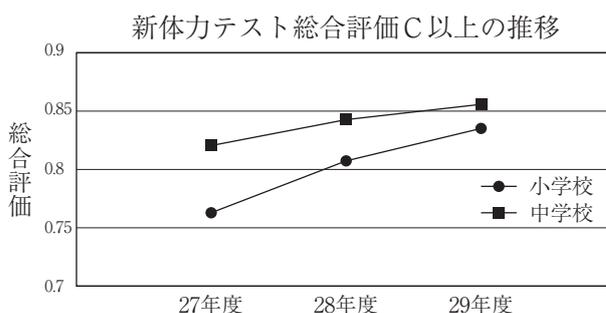
○優勝 ハンドボール女子 (原川中)

⑧ 平成 29 年度大分県中学校駅伝競走大会成績

- 第 1 位 女子 大東中
- 第 2 位 男子 坂ノ市中
女子 坂ノ市中
- 第 3 位 男子 大東中
女子 植田南中

2 体力・運動能力調査

新体力テストを実施することにより、児童生徒の体力・運動能力の現状を明らかにし、今後の学校体育指導の資料とするとともに、児童生徒一人一人が体力・運動能力に関心を持ち、進んで自己の体力や能力に応じた体育活動を実践するための動機づけとする。



○新体力テストにおける総合評価基準

(総合評価の求め方)

8 種目のテスト項目の成績を年齢及び性別ごとに区分した種目得点表に当てはめ、1 点から 10 点の 10 段階で点数化する。次にそれらの 8 項目の合計点を年齢別の総合評価基準表に当てはめ、A ~ E の 5 段階で総合評価するもの。

段階	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳
A	39以上	47以上	53以上	59以上	65以上	71以上	51以上	57以上	60以上	61以上
B	33~38	41~46	46~52	52~58	58~64	63~70	41~50	47~56	51~59	52~60
C	27~32	34~40	39~45	45~51	50~57	55~62	32~40	37~46	41~50	41~51
D	22~26	27~33	32~38	38~44	42~49	46~54	22~31	27~36	31~40	31~40
E	21以下	26以下	31以下	37以下	41以下	45以下	21以下	26以下	30以下	30以下

学 校 保 健

1 平成 30 年度 主要な事業

(1) 保健管理

① 児童生徒の健康診断の実施

定期健康診断及び事後措置を適正に実施することにより、疾病の早期発見早期治療に努め、健康の保持増進を図るとともに、健康意識の向上と行動の実践化をめざす。

ア 検診・検査項目

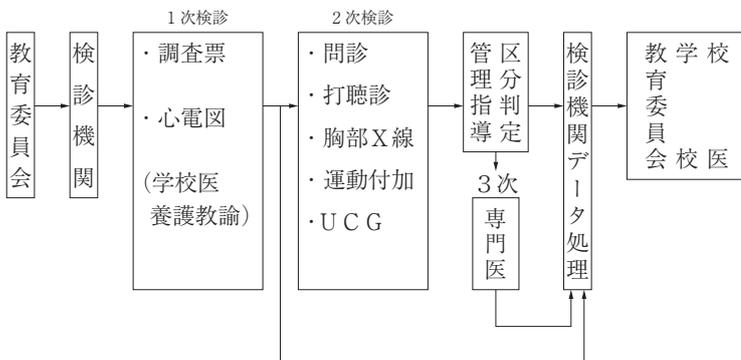
番号	学年 検診・検査項目	小 学 校						中 学 校			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	
1	内科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	眼科検診	○	←アンケートにより抽出→		○	← 〃 →	○	← 〃 →			
3	耳鼻咽喉科検診	〃	○	←アンケートにより抽出→		○	〃	○	〃		
4	歯科検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	心臓検診	○	←経過観察者のみ→						○	← 〃 →	
6	腎臓検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	すこやか検診					○					
8	結核検診	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	視力検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	聴力検査	○	○	○		○		○		○	
11	身体測定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

イ 検査システム・検査内容

(ア) 心臓検診

○対象者 小学校1年生・中学校1年生・経過観察者

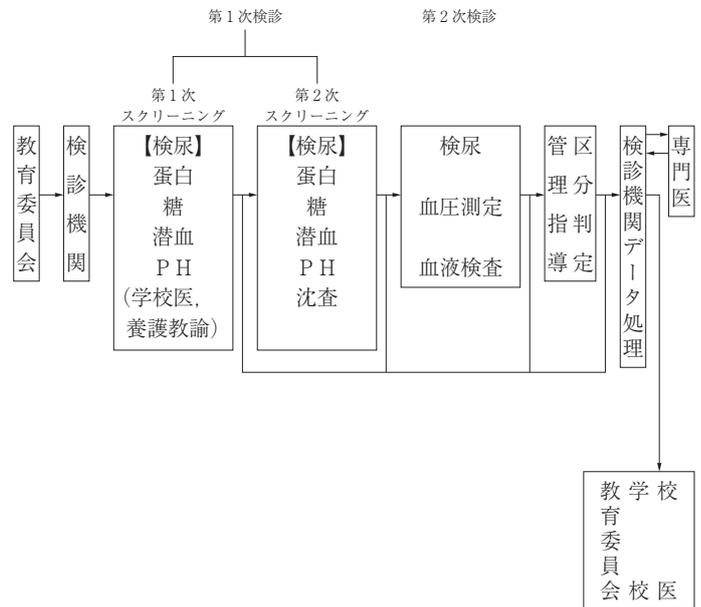
○システム



(イ) 腎臓検診

○対象者 幼稚園及び小中学校全学年

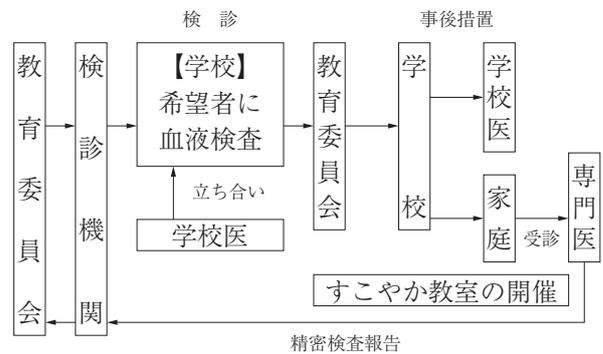
○システム



(ウ) すこやか検診

○対象者 小学校5年生

○システム



○検査内容

肥満度	総コレステロール
HDLコレステロール	中性脂肪
動脈硬化指数	GPT
赤血球数	ヘモグロビン
ヘマトクリット (MCV MCM MCHC)	
白血球数	血小板数

② 健康観察の充実

学級担任による適切な健康観察の実施と「学校欠席者（感染症）情報システム」の活用を組織的に行い、感染症の発生動向把握と早期対応に努める。

③ 危機管理体制の充実

3年間で全教職員を対象に、「学校危機管理研修会」（AEDを含む普通救命講習）を実施し、学校における危機管理体制の充実にを図る。

(2) 健康・安全教育の充実

学校教育活動全体を通し、健康教育の一環としての健康・安全教育の充実に努める。

① 望ましい生活習慣づくりのための指導の充実

小学校5年生を対象に、生活習慣病予防のための血液検査を実施し、その後の保健指導に役立てるとともに、すこやか教室を開催し、家庭との連携の下、望ましい生活習慣の形成をめざした指導の充実に努める。



すこやか教室の様子

② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育

学校医・学校薬剤師並びに関係機関との連携の下、「薬物乱用防止教室」を開催し、児童生徒の発達の段階を踏まえた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の充実に図る。

③ 性に関する指導の充実

生命尊重、人間尊重、男女敬愛の精神に基づき、家庭、地域社会の理解の下、児童生徒の発達の段階を踏まえた性に関する指導の充実に努める。

④ 健康相談の充実

保健室機能を活用し、地域の医療機関その

他の専門機関等と連携することにより、多様化する心身の健康問題に対処するとともに、個に応じた健康相談の充実に努める。

⑤ 保健安全教育の充実

学校における保健安全教育及び管理体制の充実に図るため、管理職並びに学校保健安全担当者対象に「学校保健安全研修会」を開催する。

(3) 歯と口の健康づくりの充実

歯みがき指導、食に関する指導、フッ化物活用（洗口）を三本柱として、児童生徒の歯と口の健康づくりを推進する。

学校において、希望する子どもたちに、むし歯予防に効果のある「フッ化物洗口」を関係機関と協力しながら実施する。

各学校に歯科衛生士等を派遣し、児童生徒の発達の段階に即した適切な歯みがき指導を行い、歯みがきの習慣化を図る。



歯科衛生士による歯みがき指導の様子



フッ化物洗口の様子

(4) 学校保健の向上と推進

① 学校保健委員会

「学校保健委員会マニュアル」を活用し、学校、保護者、学校医等が連携し、地域や学校の実態に即した児童生徒の健康づくりを図るための学校保健委員会の充実に努めている。

② 大分市学校保健検討委員会

児童生徒等の健康課題に適切かつ効果的に対応するため、関係機関との連携の下、課題解決に向けた対応や事務手続きの統一化などを図ることを目的に設置した。

平成 29 年度は「児童生徒定期健康診断の事前調査票及び結果のお知らせの統一」及び「すこやか検診（小児生活習慣病検診）マニュアル」の作成を行い学校保健の充実に努めている。

③ 学校保健小委員会

地域保健委員会の中の一委員会として設置され、各専門分野の協力を得ながら、児童生徒の健康診断結果から学校保健の諸課題及び健康教育等について検討協議し、学校保健の推進を図っている。

④ 大分市学校保健会

大分市内の公立学校、高校、特別支援学校と学校医等関係機関との連携をとりながら、学校保健の向上と推進を図る。

さまざまな観点から、子どもの健康課題等についての研修会や講演会を開催し、学校保健の現状と課題について共通理解を図り、会報紙発行等活発な活動が展開されている。

2 児童生徒体位比較表・疾病状況

(1) 平成 29 年度 児童生徒体位比較表

大分市教育委員会

学 年			小 学 校						中 学 校		
			1	2	3	4	5	6	1	2	3
身	男	市	116.0	121.9	127.9	133.0	138.3	144.0	152.7	159.4	164.7
		県	116.2	122.0	127.5	133.1	138.6	143.9	152.4	159.6	164.9
		全 国	116.5	122.5	128.2	133.5	139.0	145.0	152.8	160.0	165.3
長 cm	女	市	115.0	121.2	126.8	133.1	140.0	146.5	150.8	154.4	155.9
		県	115.0	120.5	126.5	133.6	140.5	146.7	151.4	154.4	155.8
		全 国	115.7	121.5	127.3	133.4	140.1	146.7	151.8	154.9	156.5
体	男	市	21.2	23.9	27.1	30.4	33.8	37.6	44.0	48.5	53.7
		県	21.6	24.1	27.1	31.0	33.5	37.4	44.3	49.2	54.7
		全 国	21.4	24.1	27.2	30.5	34.2	38.2	44.0	49.0	53.9
重 kg	女	市	20.9	23.4	26.3	30.0	34.1	39.1	43.9	47.3	50.3
		県	21.1	23.3	26.2	30.8	34.5	39.6	44.4	47.6	50.6
		全 国	21.0	23.5	26.4	29.9	34.0	39.0	43.6	47.2	50.0

大分市は、平成 29 年度大分市学校保健調査より。県及び全国は、文部科学省平成 29 年度学校保健統計調査速報より。

(2) 平成 29 年度 大分市児童生徒疾病状況

(人)

項目		性別		男									女								
		学年		小 学 校						中 学 校			小 学 校						中 学 校		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	4	5	6	1	2	3		
在 籍 総 数		2,259	2,194	2,291	2,293	2,241	2,134	2,055	2,154	2,132	2,219	2,190	2,208	2,110	2,196	2,114	1,897	1,970	1,990		
受 検 者 数		2,161	2,110	2,193	2,210	2,149	2,044	2,031	2,094	2,060	2,117	2,095	2,107	2,021	2,110	2,010	1,876	1,916	1,938		
栄 養 要 注 意	肥 満 傾 向	7	13	20	26	38	33	4	0	4	7	15	16	20	24	13	2	6	7		
	栄 養 不 良	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
せ き 柱 異 常		45	73	35	53	89	78	38	31	28	32	60	47	45	94	88	51	52	34		
胸 郭 異 常		0	3	1	2	0	3	3	1	2	0	3	1	0	0	5	0	0	0		
四 肢 の 状 態 の 異 常		8	6	5	7	6	5	6	9	6	3	2	2	1	6	5	1	5	6		
目	矯 正 視 力 測 定 者	141	172	199	285	384	433	346	481	571	155	170	241	334	451	559	492	668	821		
	裸 眼 視 力	B(1.0未満～0.7以上の者)	348	321	291	274	239	233	265	243	231	409	345	348	363	299	257	249	228	185	
		C(0.7未満～0.3以上の者)	116	154	218	248	251	247	218	261	264	109	201	266	298	277	284	251	259	210	
		D(0.3未満の者)	15	36	83	87	99	96	133	166	185	9	36	86	112	141	139	143	172	162	
	1.0未満の者の計		479	511	592	609	589	576	616	670	680	527	582	700	773	717	680	643	659	557	
	伝 染 性 眼 疾 患		5	0	0	7	0	0	1	0	0	4	0	0	3	0	0	0	0	0	
	そ の 他 の 眼 疾 患 ・ 異 常		120	1	0	108	4	1	75	0	0	124	7	4	128	6	2	42	0	0	
	目 の 疾 患 そ の 他 の 計		125	1	0	115	4	1	76	0	0	128	7	4	131	6	2	42	0	0	
伝 染 性 皮 膚 疾 患		1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0		
ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎		27	19	24	24	31	18	22	16	23	31	10	24	18	25	20	20	31	30		
心 臓 疾 患		49	5	4	8	4	7	41	16	10	14	10	12	5	7	13	29	14	9		
腎 臓 疾 患		9	5	5	8	28	13	13	14	19	17	16	18	14	13	29	25	32	12		
ぜ ん そ く		28	29	31	35	21	34	53	42	53	20	18	21	20	18	21	39	34	30		
そ の 他 の 疾 患 異 常		13	12	16	14	15	21	16	11	17	10	9	15	11	11	20	7	8	9		
歯	受 検 者 数	2,234	2,177	2,269	2,271	2,209	2,120	1,997	2,060	2,016	2,197	2,175	2,186	2,092	2,153	2,080	1,847	1,897	1,908		
	う 歯	処 置 完 了 者	490	597	658	686	595	465	390	470	445	507	539	633	574	564	442	400	487	498	
		未 処 置 の 有 る 者	705	716	756	741	646	517	406	543	509	628	646	745	639	583	501	368	540	491	
		計	1,195	1,313	1,414	1,427	1,241	982	796	1,013	954	1,135	1,185	1,378	1,213	1,147	943	768	1,027	989	
	歯 列 ・ 咬 合 ・ 顎 関 節 異 常		51	85	97	117	98	121	82	86	143	62	89	97	111	99	115	79	89	125	
	歯 肉 炎 ・ 歯 周 炎		35	48	58	39	85	74	102	95	202	33	31	62	29	72	55	62	71	109	
	要 観 察 歯 (C ₀) の 有 る 者		307	304	349	385	327	403	300	374	463	316	351	377	392	405	445	312	417	417	
結 核 検 査	精 密 検 査 受 診 者	1	4	1	1	1	1	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	0		
	疾 病 及 び 異 常 の 有 る 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

平成 29 年度 児童生徒定期健康診断調査より

学 校 安 全

1 大分市教育委員会危機管理マニュアル

学校をはじめとする各教育施設における危機管理を推進するため、幅広い分野の様々な事件・事故の事例を掲げ、一つ一つの事例ごとに、日頃からの未然防止対策、危機発生時や危機終息後の対応策等について標準的・共通的な項目をまとめたマニュアル。平成29年3月に、市内全校に配置している2台のAEDの運用について、厚生労働省の示す「AEDの適正配置に関するガイドライン」に沿った改訂を行った。各学校では、本マニュアルに基づき、より具体的な実情に応じた危機管理マニュアルを策定し、適切な対応を図ることとしている。

2 大分市学校災害対策マニュアル

大分市地域防災計画等を踏まえ自然災害リスクに応じた総合的かつ実動的な避難訓練や避難行動の在り方等を盛り込んだマニュアル（平成30年3月改訂版Ⅲ作成）。本マニュアルに基づき、各学校では防災計画を策定するとともに、災害発生時において、子どもたちを保護者へ確実に引き渡すために、子どもたちの安否確認や避難誘導、救護活動等の教職員の役割分担を明確にするなど、学校における防災体制づくりに努めている。

3 大分市通学路交通安全プログラム

通学路における児童生徒の安全確保に向け、「大分市通学路の交通安全対策連絡会議」が中心となり、「大分市交通問題協議会」や学校、地域の関係者等と連携しながら、対策を計画的に実施している。

○ 具体的な取組

(1) 合同点検及び対策の検討

学校関係者及び道路管理者等による現地調査や合同点検などを実施し、対策を検討する。

(2) 対策の実施

警察や道路管理者、学校等関係者により歩道の整備や横断歩道の設置のようなハード対策や、交通規制や通学路の一部変更のよ

うなソフト対策など対策必要箇所に応じた安全対策を実施する。

(3) 対策効果の把握

対策効果について学校等関係者から意見を聞くとともに、「大分市通学路の交通安全対策連絡会議」を定期的に開催し、対策必要箇所の現況把握や必要な見直し等を実施する。

(4) 対策の改善・充実

学校において、夏季と冬季に保護者や地域の関係者と連携して通学路の定期点検を実施し、安全確認を行うとともに、危険箇所の把握に努め、関係機関と情報共有（施行要望含む）をする。

4 こどもの安全見守りボランティア活動支援事業

幼児児童生徒を極力一人にしないという観点から、保護者や地域の協力を得ながら、安全な登下校方策を策定するとともに、地域のボランティアの方々の協力を得て「あいさつ」や「声かけ」等を行いながら、安全な登下校を見守る体制の構築を図る。

- ボランティアとして保護者や地域の方々の協力を得て、登下校時における通学路のパトロールを実施する。
- 見守り体制を示すことにより、犯罪抑止効果が期待できることから、見守りやパトロール等に参加する人や車両にタスキやマグネットシート等を貸与し、活用する。

※ボランティア登録者数31,884名
(平成30年3月末現在)



登校時の見守り活動

学 校 給 食

大分市では、「学校給食法」に基づき、食育の推進を図るとともに、小学校は単独校調理場方式、中学校は共同調理場方式を基本に、「安心、安全、あたたかい」学校給食の提供に努めている。

1 食育の推進

(1) 食に関する指導

学校における食育の推進を図るため、家庭及び地域社会との連携のもと、健康教育の一環としての食に関する指導を充実し、生涯を通して健全な食生活を実践しようとする資質や能力の育成に努めている。

(2) 地産地消事業

関係機関と連携した地元産食材の「年間利用計画」を作成し、「学校給食地産地消推進会議」を開催する中で、毎月19日の「食育の日」前後を「おおいた産給（サンキュー）の日」と定め、市内産食材を使用した学校給食を実施している。

(3) 元気いっぱい！おおいたっ子食育推進事業

学校における「食育」の一環として、児童生徒や保護者に学校給食や朝食などの「アイデアメニュー」を募集し、子どもたちの食に関する意識・関心を高めるとともに、啓発用リーフレット等を作成・配付し、学校・家庭・地域において「早寝、早起き、朝ごはん」の取組が積極的に行われるよう呼びかけている。

2 学校給食の充実

(1) 学校給食実施状況（平成30年5月1日現在）

区 分	調理方式	学校数	児 童 生 徒 数	栄 養 教 諭	学 校 栄 養 職 員	給 食 調 理 員
小学校	単独校調理場方式	50	25,375	6	21	187
	共同調理場方式	3	362			
	その他	1	10			
中学校	共同調理場方式	26	11,678	2	4	
	その他	2	15			
義務教育学校	共同調理場方式	1	1042	1		
合 計		83	38,482	9	25	187

※給食調理員数については、調理業務等を委託している共同調理場及び単独調理場校を除く。

(2) 学校給食の形態

① 学校給食の開始

小学校では昭和23年から、中学校では昭和38年から、完全給食を実施している。

② 米飯給食

食事内容の多様化を目的に、米飯給食を導入している。

昭和53年9月から 週1回実施

昭和56年10月から 週2回実施

昭和63年12月から 週3回実施

③ 現状

週5日 完全給食（米飯3回、パン2回）

④ 平成30年度学校給食費（月額平均）

区 分	金 額（円）
小学校	4,759
中学校	4,900

(3) 学校給食における食物アレルギーへの対応

東部・西部共同調理場の関係校を対象に、「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づく「代替食」による食物アレルギー対応給食の提供を行っており、対応給食を希望する児童生徒には、専用の容器等で配送している。

また、単独調理場校についても、平成26年1月に「食物アレルギー対応マニュアル」を作成し、原則として「除去食」による対応給食の提供を行っており、対象児童は専用の容器やトイレ等を使用している。

(4) 献立作成

「学校給食実施基準」に定める「児童又は生徒一人一回当たりの学校給食摂取基準」に基づき、献立作成を行っている。

栄養教諭・学校栄養職員未配置校では、市教育委員会の栄養士が献立を立案し、献立委員会で審議、承認された後、各校に配布している。

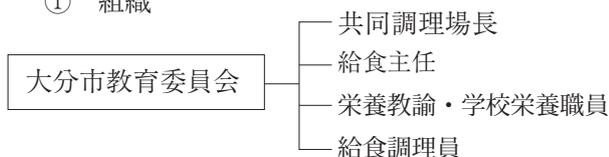
栄養教諭・学校栄養職員配置校では、学校ごとに創意工夫して、献立を作成している。

各校では実情に応じ、限られた予算や子どもたちの嗜好・食事摂取基準・食材の安全性・季節・伝統料理等を考慮し、各校独自の献立を実施している。

さらに、地域の食文化に接するため、だんご汁やとりめし、やせうま等の郷土料理を献立に取り入れたり、にら、みつば、ごぼう等の地域の食材を取り入れたりするなど、地産地消に努め、地域性豊かな給食を実施している。

(5) 献立委員会

① 組織



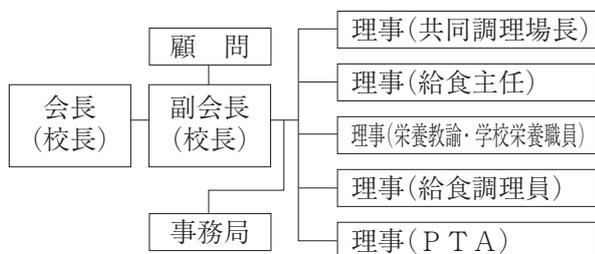
② 内容

市教育委員会で立案した献立について、指導の徹底、作り方、内容の検討を行い、実施献立の検証をもとに給食指導の充実を図っている。

(6) 大分市学校給食研究会

校長、共同調理場長、給食主任、栄養教諭・学校栄養職員、給食調理員、PTAのそれぞれの代表者で構成する研究団体である。

○ 組織



7月に総会を開催し、年間事業計画等の審議や給食指導などの実践発表を行っている。

ア 学校給食ポスター展

学校給食週間の事業として、昭和44年から児童生徒の「学校給食ポスター展」を行っている。

平成29年度出展数は407点、来場者は3日間で1,100名以上であった。

イ 学校給食試食会

児童生徒の保護者を対象に学校給食試食会を開催し、学校給食への理解を図るとともに、学校と家庭との連携を深めることを目的として、各学校毎に実施している。



平成29年度学校給食ポスター展会場風景

3 施設・設備の整備・充実

平成20年9月に稼動した東部共同調理場と平成22年9月に稼動した西部共同調理場では、HACCPの考え方に基づく衛生管理システムを導入し、市内の小中学校30校に学校給食を配送している。

その他の給食施設は、老朽化や耐震補強などの校舎の施設整備計画等を考慮するなかで、計画的な施設の整備を推進している。

なお、学校給食に関する施設の現状は、下記のとおりである。

(1) 単独調理場校

現在、単独調理場方式による給食を、小学校50校で実施している。

なお、平成29年4月より、小学校3校にて調理業務等委託を試し、平成30年8月より、新たに8校を加えた11校において委託を実施している。

(2) 共同調理場

共同調理場名	場 所	連絡先	設置日
東 部	大字海原916-3	521-7832	H20.9.1
西 部	大字光吉467-12	568-0555	H22.9.1

現在、東部・西部共同調理場で、小学校3校、中学校26校、義務教育学校1校の給食を実施している。

(3) ドライシステム

① 単独調理場校

- 小佐井小学校 (平成11年 2月)
- 下郡小学校 (平成13年 4月)
- 大在西小学校 (平成17年 4月)
- 大道小学校 (平成24年 1月)
- 坂ノ市小学校 (平成24年 1月)
- 南大分小学校 (平成25年 1月)
- 春日町小学校 (平成26年 1月)
- 鶴崎小学校 (平成27年 4月)

② 共同調理場

- 東部共同調理場 (平成20年 9月)
- 西部共同調理場 (平成22年 9月)

(4) 食器

アルマイト食器を使用していたが、平成13年度に強化磁器食器を1校(新設小学校)に導入した。

さらに、平成16年度からは小学校に順次、強化磁器食器を導入している。

東部・西部共同調理場の関係校30校も、強化磁器食器を使用している。

(5) その他

単独校調理場では、昭和55年5月から石けん洗剤を使用している。

大分市教育センター



所在地 大分市碩田町三丁目5-11

電話 537-5588 (代)

FAX 537-5665 (代)

URL : <http://www.oitaac-edu.jp>

せんたくん まなちゃん (大分市教育センターマスコットキャラクター)



1 施設の概要

(1) 基本方針

大分市教育センターは、子どもたちの生きる力の育成及び学校教育の課題解決のために、教職員の資質の向上、教育に関する相談及び支援の充実並びに教育の情報化を図り、大分市における教育の一層の充実及び発展に寄与する。

(2) 施設の特徴

平成26年4月に「大分市教育センター」として開所し、5年目を迎える。大分市碩田町に位置し、地上4階建施設に大会議室をはじめとし、6つの研修室や多目的実習室、資料閲覧室、相談室等がある。研修、教育相談、情報収集・発信、調査研究の4つの機能を有する。

【研修機能】

- ◇教職員研修の企画・立案・実施・評価
- ◇校内研究についての相談、指導助言
- ◇長期研修生の受入れ
- ◇授業におけるICT活用に係る支援 等

【教育相談機能】

- ◇電話相談、来所相談 (予約制)
- ◇学校 (園) 訪問支援
- ◇教育支援教室 (フレンドリールーム)
- ◇教職員相談

【情報収集・発信機能】

- ◇各種教育情報の収集
- ◇さまざまな教育関係資料の提供
- ◇学校ホームページの管理・更新への支援

【調査・研究機能】

- ◇教育指導に関する調査・研究
- ◇教職員アンケートの実施
- ◇研究成果の蓄積・還元
- ◇研究報告書等の刊行 等

(3) 利用案内

- ① 開所日 月曜日～土曜日
(祝日・年末年始を除く)
※土曜日は、相談業務のみ
- ② 開所時間 平日 午前9時～午後9時
(相談業務は午後6時まで)
土曜日 午前9時～午後5時

2 平成30年度 主要な事業

(1) 教職員指導力向上推進事業

教科指導等の職務遂行のために必要な専門的知識や技能、広く豊かな教養、これらを基盤とする実践的指導力の向上を図る教職員研修を企画、運営する。

(2) 特別支援教育メディカルサポート事業

学校内において日常的に医療的ケアを行う必要がある場合に、学校に看護師を派遣し、医療的ケアを行うことにより、児童生徒の安全な学校生活及び教育活動の確保並びに保護者負担の軽減等合理的配慮を図り、児童生徒の教育機会を保障する。

(3) スクールソーシャルワーカー活用事業

不登校をはじめ、いじめ・暴力行為・児童虐待等、生徒指導上の課題への対応が求められる中、行政や関係機関と連携した相談活動等、包括的な支援を行うため、社会福祉等の専門的な知識・技術を有するスクールソーシャルワーカー (SSW) を効果的に配置し、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けるとともに、学校における教育相談体制の整備、充実を図る。

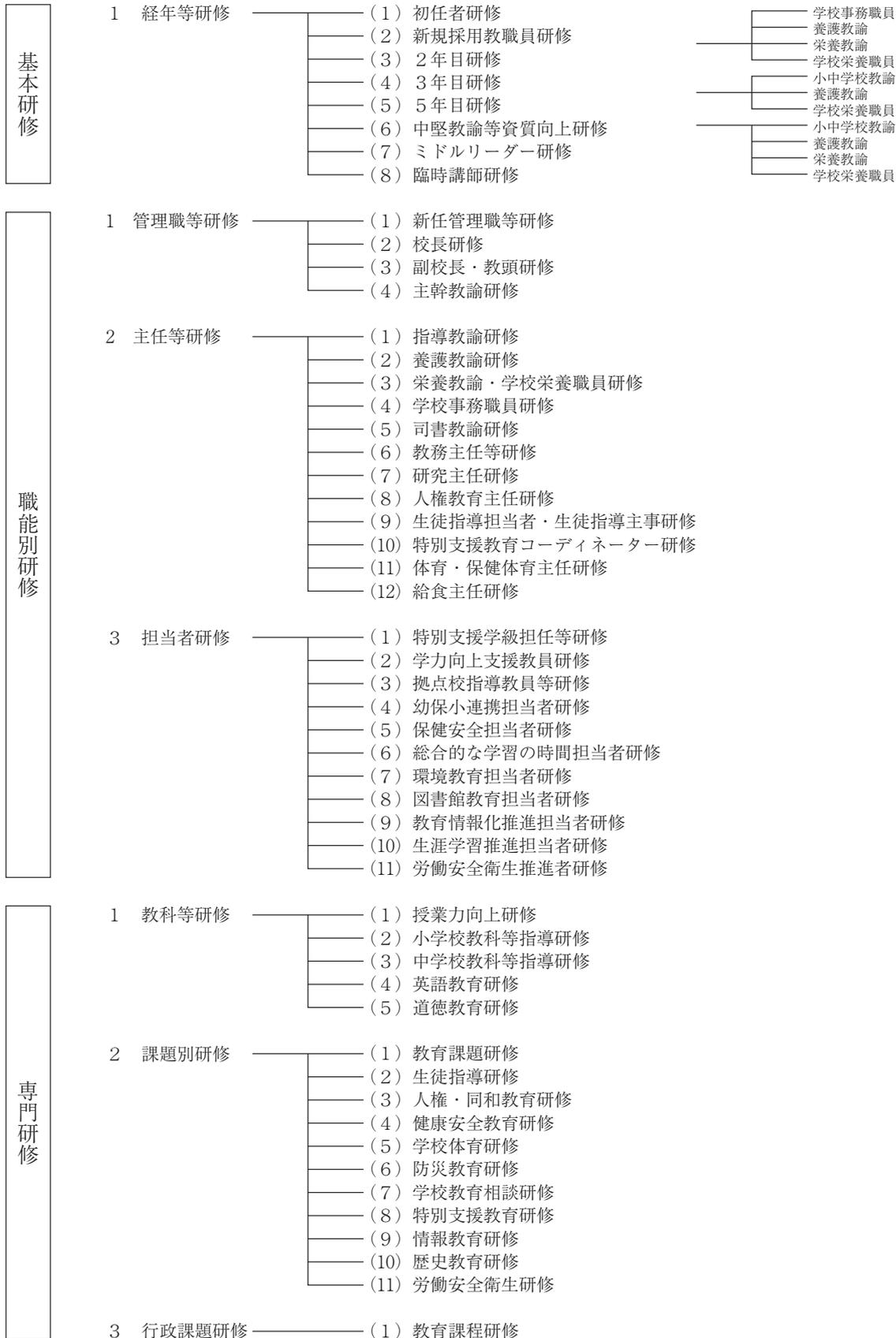
(4) 教育の情報化推進事業

教育情報化推進計画に則り、各学校のICT環境 (機器、校内ネットワーク、学校ホームページ等) を整備し、ICTの活用により児童生徒の興味・関心を高め分かりやすい授業を実現するとともに、情報活用能力の育成、情報モラル教育の充実を図る。

3 教職員研修

(1) 研修体系

○ 小学校, 中学校, 義務教育学校



専門研修	□ 放課後講座	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等セミナー ・指導技術セミナー ・学級経営セミナー ・学校経営・法規セミナー ・校内研修サポートセミナー ・新任教務主任サポートセミナー ・校務の情報化推進セミナー ・使ってみようICTセミナー ・ICT教材作成セミナー ・学校HP更新相談セミナー ・特別支援教育基礎セミナー ・就学事務セミナー ・教育相談基礎セミナー ・人権・同和教育実践セミナー ・造形教育実技セミナー ・幼児教育セミナー ・保健管理セミナー ・歴史教育セミナー ・特設セミナー
------	---------	---

特別研修	1 派遣研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 大分市教職員研修派遣 (2) 大分県教職員長期派遣研修 (3) 独立行政法人教職員支援機構研修 (4) 在外教育施設派遣研修
	2 市教育研究会研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 小学校教育研究会研修 (2) 中学校教育研究会研修

○幼稚園

基本研修	1 経年等研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 幼稚園新規採用教員研修 (2) 幼稚園教員等ステップアップ研修 (3) 中堅教諭等資質向上研修 (4) 臨時講師研修
------	---------	---

職能別研修	1 管理職等研修	(1) 専任園長研修
	2 主任等研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 人権教育主任研修 (2) 特別支援教育コーディネーター研修
	3 担当者研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 特別支援学級担任等研修 (2) 幼保小連携担当者研修

専門研修	1 課題別研修	<ul style="list-style-type: none"> (1) 教育課題研修 (2) 人権・同和教育研修 (3) 学校教育相談研修 (4) 特別支援教育研修 (5) 情報教育研修
	2 行政課題研修	(1) 教育課程研修
	□ 放課後講座	

特別研修	1 派遣研修	(1) 大分市教職員研修派遣
	2 市教育研究会研修	(1) 幼稚園教育研究会研修

(2) 大分市教職員研修派遣

目的 大分市立幼稚園，小学校，中学校，義務教育学校の教職員を他都府県の国公立幼稚園，小学校，中学校，義務教育学校，教育機関等に派遣して，研究状況等を研修させることにより，教育実践に必要な知識・技能を習得させ，指導力の向上を図るとともに，本市教育の改善，振興に資する。

対象者 校長，園長，副校長，教頭，教諭（主幹教諭，指導教諭，養護教諭，栄養教諭，幼稚園教諭を含む），学校事務職員

期間 5日間以内

年度	人数	内容	派遣先
27	21	小中一貫教育，学力定着・向上，カリキュラム・マネジメント，情緒障害短期治療施設及び併設学校，授業力向上（外国語活動），特別支援教育，新聞を活用した効果的なNIE実践，学校事務職員の教育支援の在り方	府中市，竹原市，福岡市，東京都，金沢市，熊本市，秋田市，横浜市，水戸市，京都市，貝塚市，日進市，奈良市
28	23	小中一貫教育，学力定着・向上，学校研究，学校組織マネジメント，情緒障害短期治療施設及び併設学校，学校経営，英語教育，特別支援教育（通級指導教室），学校事務職員の教育支援の在り方	綾部市，高槻市，京都市，高松市，岡山市，福岡市，守口市，武蔵村山市，杉並区，周南市，光市，立川市，久留米市，長岡京市，八幡市，長崎市
29	21	小中一貫教育，学力定着・向上，学校研究，学校経営（コミュニティ・スクール，人材育成），道徳教育，英語教育，特別支援教育（通級指導教室，病弱学級等），ICT活用，学校事務職員の学校経営参画の在り方	多治見市，三鷹市，品川区，港区，文京区，神戸市，京都市，堺市，広島市，周南市，岩国市，徳島市，和歌山市，北九州市，福岡市，鹿児島市

※この制度は昭和43年度から継続している。平成24年度から短期派遣・中期派遣をまとめ，「大分市教職員研修派遣」として実施している。

(3) 放課後講座

目的 教職員を対象に，学級経営，教科指導，特別支援教育，教育相談等について学び合う自主参加型の放課後セミナーを実施し，教職員の課題やニーズに応じて職務遂行に必要な知識・技能の習得及び実践的指導力の向上を図る。

内容 教職員の課題やニーズに応じた内容の19セミナーを71日にわたって実施する。

年度	27	28	29	平成30年度実施セミナー
セミナー数	12	15	16	各教科等セミナー，学校経営・法規セミナー，使ってみようICTセミナー，特別支援教育基礎セミナー，教育相談基礎セミナー，人権・同和教育実践セミナー，幼児教育セミナー，保健管理セミナー，歴史教育セミナー，特設セミナー等
日数	57	69	82	

(4) 大分市教育実践記録

研究意欲を高め，教育の振興を図ることを目的とし，昭和33年に始まり平成30年度で61回目を迎える教育実践記録の募集を継続事業として実施している。

年度			27	28	29
区分	優	秀	4	4	5
	優	良	5	5	8
	佳	作	6	8	12
	応募総数		12	17	25

4 教育相談・特別支援教育推進室 (エデュ・サポートおおいた)

相談電話 533-7744 (FAX 538-3778)

(1) 教育相談

① 電話相談・来所相談

いじめや不登校等の教育相談、障がいのある子どもの就学や教育に関する相談等、幼児・児童生徒・保護者・教職員の様々な悩みや相談に適切に対応する。

○電話受付 (月曜～金曜) 9:00～17:30
(土曜) 9:00～16:45

○来所相談 (月曜～土曜) 9:00～17:00
(予約制)

② 訪問相談

家にこもりがちな不登校の児童生徒の家庭に、訪問相談員を派遣する。

○訪問相談員 教育・心理・福祉領域を学んでいる大学生

○訪問時間 月曜日～金曜日
10:00～17:00

週1回～月1回

1回1時間～2時間程度

○費用 無料

(2) 教育支援教室「フレンドリールーム」

① 支援方針

不登校状態にある児童生徒に対し「心の居場所」としての役割を果たし、カウンセリングや体験活動等のきめ細かな支援、学校や家庭への適切な働きかけ等を行うことにより、学校復帰や社会的自立を目指すよう支援する。

② 活動日、時間及び活動内容

○個別支援 月～金曜日 9:00～17:00
1週間に1回～1ヶ月に1回
45分

カウンセリングや遊戯療法

○集団支援 月・水・金曜日
10:00～15:00

活動内容

10:00	朝の会・学習活動
11:15	共同活動(自主活動)
12:00	昼食
13:00	自主活動(共同活動)
14:30	清掃・帰りの会
15:00	

③ 学校及び家庭との連携

○担任連絡会

○保護者との面談・保護者会

○親の会

・実施日 年4回

・内容 講演、懇談

(3) 一尺屋オレンジルーム

(所在地:大分市大字一尺屋 2368-1)

① 開所の目的

不登校児童生徒の社会的自立に向けた指導援助を行う教育支援教室「フレンドリールーム」の活動を広げるため、平成17年度より、教室外活動の場として休校中の一尺屋小学校を改修し、一尺屋オレンジルームとして開所した。

② 主な活動内容(予定)

活動内容	実施時期
地域の人との交流活動	7月
宿泊体験	7月
菜園活動	年間
スポーツ活動	年間
調理活動	年7回
自然体験活動(魚釣り)	6月・7月・10月



(地域の人との交流活動)

(4) スクールソーシャルワーカーの活用

① 配置校及び担当校

全中学校及び義務教育学校に配置するとともに、併せて、その校区の小学校を担当する。(エリア主任4名、嘱託職員22名)

② 内容

○ いじめや不登校など生徒指導上の課題を抱える児童生徒・保護者・教職員の相談を受ける。

○ 児童生徒が置かれている家庭状況、生活環境、家族、友人、先生、地域への働きかけや関係機関とのネットワークの構築、及び学校内における教育相談体制の整備、充実を図る。

(5) 特別支援教育の推進

- ① 大分市特別支援連携協議会の活用
医療、保健、福祉、労働、教育等の関係者、学識経験者、関係部局代表等で構成し、各学校に対する教育的支援に関する指導・助言や関係機関等との連携・協力した支援体制の整備等を行う。
- ② 専門家チームの設置
学識経験者、医療関係者等からなる専門家チームが、委員の派遣及び相談会を実施し、各学校の支援体制や望ましい教育的対応について専門的な意見の提示や助言を行う。
- ③ 学校(園)訪問支援
幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校からの要請により、子どもの行動観察等を通してアセスメントを行い、指導方法等についての助言を行う。
- ④ 大分市障がい児巡回教育相談の実施
障がいのある就学前の子どもの保護者、関係者等に対して、障がいの状態及び発達の段階、特性等に応じた支援の在り方、就学に係る手続き等についての適切な指導や助言を行う。

期 日	会 場
7月18日	植田公民館
7月20日	大分西部公民館
7月24日	大分南部公民館
7月27日	鶴崎公民館
7月31日	坂ノ市公民館
8月 4日	大分市教育センター
8月 7日	大分西部公民館
8月21日	鶴崎公民館
8月25日	大分市教育センター
8月28日	大分南部公民館

⑤ 研修の充実
《特別支援教育コーディネーター研修》

第1回	5月11日
第2回	8月 9日
第3回	2月12日

《特別支援教育研修講座》

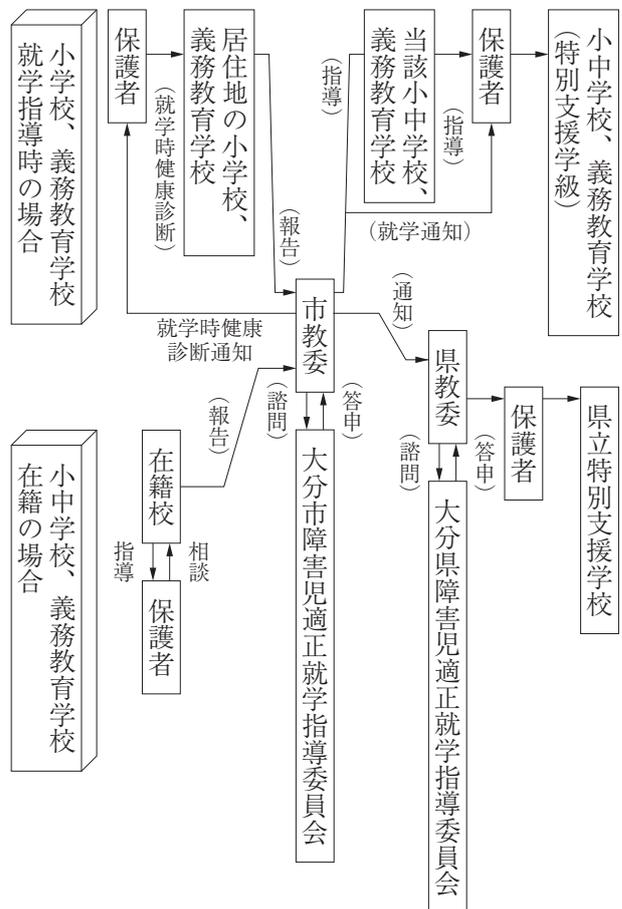
基 礎	8月23日
実 践	8月23日

《その他の研修》

研 修 会 名	期 日
就学指導に係る校長等研修	7月30日
特別支援学級担任等研修	8月 9日
特別支援教育講演会	8月 3日
通常の学級における特別支援教育研修	8月17日

- ⑥ 大分市相談支援ファイル「つながり」の配付
障がいや病気の有無にかかわらず、支援や配慮を必要とする子どもの情報を整理し、医療、保健、福祉、教育、労働等の各機関が保護者と必要な情報を共有することにより、それぞれが適切な支援を行うとともに、生涯にわたる継続的な支援に役立てる。
- ⑦ 就学指導
障がいのある児童生徒の適正な就学を図るため、学識経験者、医療関係者等からなる大分市障害児適正就学指導委員会を設置し、障がいの種類及び程度を医学的、心理学的、教育的な見地から総合的に検討し、適切な教育的処遇の判断を行うことにより、就学指導を進めている。

(就学指導の経過図)



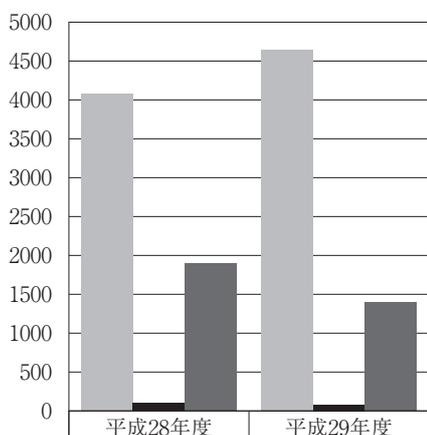
⑧ 特別支援教育メディカルサポート事業の活用

- 医療的ケアの実施日数
 - ・週3日以内
(1日につき2回まで, 6時間以内)
- 医療的ケアの範囲
 - ・たんの吸引 ・経管栄養 ・導尿
 - ・その他教育長が必要と認める医療的ケア

年度	H29	H30
対象		
小学校	3名	4名
中学生	0名	1名
計	3名	5名

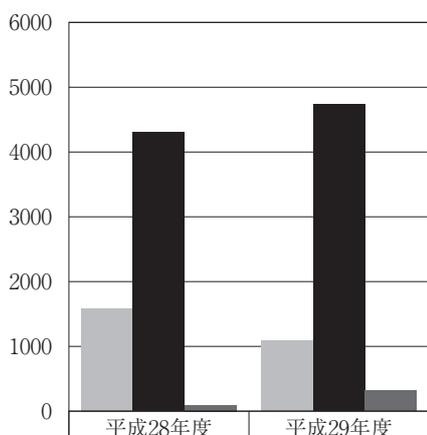
(6) 教育相談等の推移

① 主訴別相談受付状況



相談種別	平成28年度	平成29年度
不登校相談(件)	4125	4681
いじめ相談(件)	19	12
その他の相談(件)	1840	1399

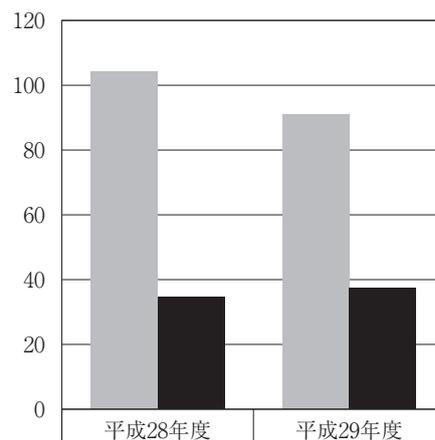
② 相談方法別受付状況



相談方法	平成28年度	平成29年度
電話相談(件)	1517	1044
来所相談(件)	4277	4762
訪問・巡回相談(件)	190	286

※①, ②ともスクールソーシャルワーカーへの相談は含まない。

③ フレンドリールーム利用状況



学年	平成28年度	平成29年度
中学生(人)	104	90
小学生(人)	34	38

(7) 教育相談・特別支援教育推進協議会

学識経験者, 医療関係者等で構成し, 「エデュ・サポートおおいた」の運営にかかわる諸施策の推進及び幼児, 児童生徒の指導・援助活動の充実を図るための協議を行う。

(8) 啓発活動

- ① 教育センターHPによるお知らせ
- ② パンフレット, PRカードの配付

人権・同和教育

1 平成 30 年度 主要な事業

「大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例」及び「大分市人権教育・啓発基本計画」を基調に、人権尊重社会の実現に向け、部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向けて取り組みを進めていく。「部落差別の解消の推進に関する法律」の第5条に明記された「部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うよう努めるものとする」を具現化していく観点から定めた「部落差別解消のための大分市人権・同和教育基本方針」のもと、学校教育と社会教育のあらゆる場を通じて教育や啓発の一層の充実に努める。

(1) 人権・同和問題職員研修の推進

職員一人一人が、同和問題をはじめ様々な人権問題について正しく理解し、認識を深め、市内小・中学校、義務教育学校、幼稚園、教育委員会各職場における人権・同和教育をより実効性のあるものとするために、年間を通して組織的・計画的に人権・同和問題職員研修を実施する。

- 職員研修計画書の作成（4月）
- 各職場で研修を実施（4月～3月）
- 職員研修報告書の作成（3月）

研修のポイント・管理職が講師やアドバイザーとなる
・少人数や参加体験型の研修を取り入れる
・同和問題について学習を深める など

(2) 「大分市人権・同和教育推進連絡協議会」の活動の推進

① 概要

- ・設 立 1977（昭和 52）年度、事務局は大分市教育委員会人権・同和教育課
- ・構 成 「学校教育部会」「社会教育部会」「地域部会」「企業部会」の4部会で構成
- ・主な事業 講演会の開催、年4回会員研修、会員の県外視察研修、各団体の推進状況の交換、横断幕による市民啓発、市内中心部での啓発活動（8・12月）

② 加入団体の促進

平成 22 年度・・・88 団体 ⇒ 平成 30 年度・・・108 団体

(3) 「地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会」の活動の推進

① 概要

地域が主体となって、人権が尊重される住みよい地域づくり、いわゆる「人権のまちづくり」に取り組んでいくことを目的とした組織

- ・現在設立されている人権協（平成 23 年をもって市内全地区に設置された）

	名 称	評議員数	発足年
1.	南大分地区人権教育推進協議会	60 名	（平成 2年10月発足）
2.	大在地区人権教育推進協議会	55 名	（平成11年 8月発足）
3.	大南地区人権尊重推進協議会	49 名	（平成14年 2月発足）
4.	野津原地区人権教育推進協議会	38 名	（平成17年 1月発足）
5.	坂ノ市地区人権教育推進協議会	36 名	（平成17年 3月発足）
6.	佐賀関地区人権教育推進協議会	40 名	（平成17年 4月発足）
7.	西部地区人権教育推進協議会	70 名	（平成20年 2月発足）
8.	城東原川地区人権教育推進協議会	79 名	（平成20年 3月発足）
9.	南部地区人権教育推進協議会	67 名	（平成20年 3月発足）
10.	鶴崎地区人権教育推進協議会	58 名	（平成20年 3月発足）
11.	明野地区人権尊重推進協議会	67 名	（平成20年11月発足）
12.	大分中央地区人権尊重推進協議会	49 名	（平成22年 2月発足）
13.	植田地区人権尊重推進協議会	109 名	（平成23年 3月発足）

- ・主な事業 講演会の開催、評議員研修、地区懇談会、評議員の県外視察
横断幕や立て看板、チラシによる市民啓発、会報の発行等

② 地区懇談会の拡充

各地区人権協で実施している地区懇談会の回数増と内容の充実に努める

2 学校教育

(1) 教職員研修

① 基本研修・・・対象者別の人権・同和教育研修を行い、職務遂行に必要な知識・技能の習得を図る

研修名	対象者	内容
初任者研修	初任者	講義・演習・協議
中堅教諭等資質向上研修	11年目教諭・養護教諭	講義・演習・協議
臨時講師研修	臨時講師	講義
学校事務職員研修	学校事務職員	講義
補助教員研修	補助教員	講義

② 専門研修・・・人権・同和教育の視点に立った講義や講演を通して、指導者としての資質の向上を図る

研修名	対象者	内容
人権・同和問題校長・専任園長研修	校長・専任園長	講演
人権・同和問題教務主任等研修	教務主任等	講演
人権・同和教育実践講座	小・中学校・義務教育学校教諭	講演・演習 (※)
人権・同和教育推進校校長研修	人権・同和教育推進校校長	研究協議
人権教育主任研修	人権教育主任	講演
人権・同和問題学習講座	教諭等	講演
人権・同和教育推進校担当者研修	人権・同和教育推進校担当者	研究協議
人権・同和教育実践セミナー	小・中学校・義務教育学校教諭等	指導案作成・協議

(※) 過去の講師名

年度	講師名	職名	講師名	職名
28	永田 忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授	吉村功太郎	岡山大学大学院教育学研究科教授
	中原 朋生	川崎医療短期大学教授		
29	永田 忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授	吉村功太郎	宮崎大学大学院教授
	中原 朋生	川崎医療短期大学教授		
30	永田 忠道	広島大学大学院教育学研究科准教授	吉村功太郎	宮崎大学大学院教授
	藤原 孝章	同志社女子大学現代社会学部特任教授		

(2) 「大分市人権・同和教育研究会」との連携

① 概要

- ・昭和52年発足、現在会員数 2,446名
- ・研究主題 人権意識を高め、部落問題をはじめとするあらゆる差別の解決を志向する教育の創造と実践

② 主な事業

- ・人権・同和教育研修会・・・各学校（園）の人権教育主任で構成、年3回開催
- ・夏期研修会・・・夏季休業中に開催、各学校（園）の教職員や保護者約500名が参加
- ・実践交流会・・・小・中学校、義務教育学校、幼稚園にそれぞれ拠点校（園）を定め、9月から11月に開催し、実践の交流を図る。

(3) 人権・同和教育推進モデル校

人権・同和教育の指導方法等の在り方についてモデル校を指定し、実践的な研究を行う。さらに、その研究成果を大分市内の各学校に広げることにより、市内各小・中学校、義務教育学校における人権・同和教育の一層の推進を図る。

(4) じんけんハンドブック『明るい未来のために』

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 小学校6年生、中学校2年生、義務教育学校6・8年生

3 社会教育

(1) 市民啓発講演会

① 企業・行政職員対象

年度	講師名	所属・職名等
28	瀬瀬 あや	映画監督
29	松村 元樹	公益財団法人 反差別・人権 研究所みえ 常務理事兼事務 局長
30	竹内 良	公益財団法人 東京都人権 啓発センター 登録講師

② P T A 対象

年度	講師名	所属・職名等
28	仲島 正教	教育サポーター
29	内屋 綾	部落解放同盟福岡市協議会
30	高田 美樹	

(2) 地区公民館での人権講座・講演会（平成 30 年度）

地区公民館	事業内容
大分中央公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大分西部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
大分南部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
南大分公民館	「暮らしの中の人権講座」「子どもの人権教室」「人権を考える講演会」 「人権・同和問題専門講座」「みなみおおいたコミュニティーひろば」
明治明野公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権のまち明野フェスタ (人権講演会)」
鶴崎公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大南公民館	「大南人権セミナー」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」
植田公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」 「わさだ人権フェスティバル」
坂ノ市公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権講演会」
大在公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」 「人権教育講演会」「じんけん子ども会議」
大分東部公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権子どもアニメ劇場」「人権講演会」
野津原公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「夏休み子ども人権教室」「人権講演会」
佐賀関公民館	「暮らしの中の人権講座」「人権・同和問題専門講座」「人権教育講演会」

※上記以外に校区公民館とも連携し、人権・同和問題を学ぶ教室や講座を開く

(3) 各種団体との連携

- ① 大分市人権・同和教育推進連絡協議会の企画・実施（※平成 30 年度主要な事業参照）
- ② 地区人権教育推進協議会・地区人権尊重推進協議会への指導・助言（※平成 30 年度主要な事業参照）
- ③ 人権フェスティバル実行委員会への参画
- ④ 大分市 P T A 連合会との連携・・・「草の根じんけん講座」の実施

(4) 行政職員対象研修会

- ① 公民館長，公民館主事，公民館指導員研修会・・・各年 1 回
- ② 社会教育指導員研修会・・・年 10 回

4 人権啓発

(1) 啓発委員会

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題を解決するための効果的な啓発のあり方を検討するために設置

- ・人権・同和問題に関する有識者等で組織
- ・年8回開催
- ・学習資料「じんけん」及び啓発資料「みんなのねがい」について

(2) 啓発活動

- ・8月・・・横断幕、のぼり、人権標語募集、街頭啓発
- ・12月・・・横断幕、街頭啓発、人権パレード、人権フェスタ

(3) 啓発資料

① 学習資料「じんけん」

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 小・中学校1年生保護者、義務教育学校1・7年生保護者
- ・配布時期 4月

② 「じんけんカレンダー」

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 小・中学校、義務教育学校、幼稚園、各教育機関・施設

③ 「みんなのねがい」

- ・発行 毎年2回
- ・配布対象 市内全戸
- ・配布時期 10月・3月

④ 「じんけんハンドブック『明るい未来のために』」

- ・発行 毎年1回
- ・配布対象 小学校6年生、中学校2年生、義務教育学校6・8年生
- ・配布時期 4月

⑤ 「人権・同和教育シリーズ」

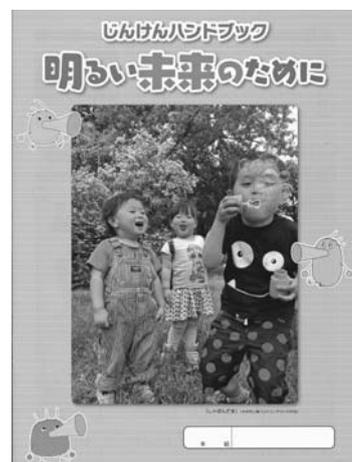
- ・掲載 毎月1回（年12回）、市報15日号に掲載
- ・配布対象 市内全戸



学習資料「じんけん」



みんなのねがい



じんけんハンドブック

社 会 教 育

1 平成 30 年度 主要な事業

(1) 生涯学習支援体制の整備

① 生涯学習情報の提供について

ア 「まなびのガイドブック（人材編）」の更新
市民の多様な学習活動を支援するため、豊かな経験や知識、技能を有する市民を「生涯学習指導者」と位置付け（生涯学習指導者登録制度）、分野別に指導内容、指導対象などの情報を提供する。

イ 「まなびのガイドブック（施設編）」の更新
市民の生涯学習推進のため、市内各施設の情報を提供する。

ウ 生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の公開

大分市の生涯学習に関する様々な情報を提供するインターネット・サイトである。トピックス、イベント、教室・講座、指導者、教材、団体・サークル、施設などが簡単に検索できる。また、大分市の文化、教育、歴史、美術、建物・建築、地理・自然、観光、生活に関する画像や動画などのデジタル資料を納めた「まなびのデジタル資料館」を有する。

<http://www.manabi-oita.jp>

② 豊の都市校区ひとつづくり推進事業

地域において「あいさつOITA+1運動広め隊」が中心となり、あいさつに一言をプラスして会話へと広げ、人と人との絆を深めることで、地域ぐるみで子育てに取り組む機運を醸成する「あいさつOITA+1運動」を推進する。

また、各小学校区内に設置される実行委員会が実施する「広め隊チャレンジ事業」を支援することにより、校区内の子どもと大



あいさつOITA+1運動

人のつながり、または大人同士のつながりを強化し、子育てを中心とした地域ネットワークの再構築を図る。

③ 大分市子どもの読書活動の推進

国や大分県が策定した計画を踏まえ、「子どもの読書習慣の形成」と「子どもの読書活動を支援する環境の整備」を目標とした「大分市子どもの読書活動推進計画（第三次）」を策定し、家庭・地域・学校等と連携・協力しながら、子どもの読書活動を推進している。

(2) 地域子ども教育の推進

① おおいたふれあい学びの広場推進事業

地域の団体や地区公民館が、放課後や週末等に学校の余裕教室等を活用して、小学校を単位とする地域に居住する児童及び生徒に様々な体験活動等の機会を定期的かつ継続的に提供し、児童等の社会性をはぐくむことを通して、地域全体の教育力の向上を図り、地域の中で児童等が安心して育まれる環境づくりを推進する。

○平成 29 年度 のべ参加人数 37,737 人

地区公民館主体型 29 校区

地域主体型 30 校区

② 体験・楽習・すこやか講座事業

地区公民館エリアの各種団体と連携・協力して子どもの体験活動の充実をめざすとともに、地域ぐるみの青少年の健全育成の推進を図り、新たな地域づくりを進める。



おおいたふれあい学びの広場推進事業

【平成30年度「体験・楽習・すこやか講座事業」実施計画一覧】

公民館	事業名	期日	内容	実行委員加入団体
大分中央	大分中央地区わくわく体験教室	平成30年 10月～11月	○グラウンド・ゴルフ大会 ○カレーライス会食	老人会, 青少年健全育成連絡協議会, 小学校PTA, 地域ボランティア他
大分西部	わくわくワンダーランド	平成30年 8月18日(土)	○竹工作 ○おやつづくり ○防災体験活動	老人会, 青少年健全育成連絡協議会, PTA協議会, わくわくボランティア, ガールスカウト, 地域指導者
大分南部	NANBUせせらぎスクール	平成31年 1月19日(土)	○環境学習・自然保護運動・地域調べなどの活動の発表会	ふるさとの河川浄化推進連絡協議会(自治委員連絡協議会, ふるさとづくり運動推進協議会, 青少年健全育成協議会, 各校区の河川を守る団体, 老人会, 小中学校, PTA, 大学), NPO法人せせらぎの会
南大分	三世代交流たこあげ大会	平成30年 12月8日(土)	○たこづくり ○たこあげ大会 ○豚汁などを食べながらの三世代交流	老人クラブ, 青少年健全育成連絡協議会, PTA協議会, 畑中パソコンクラブ, 自治会, 地域ボランティア
大分東部	多世代交流いきいき子どもフェスタ2018	平成30年 10月21日(日)	○子どもの広場(昔の遊び体験・木工工作体験) ○おもしろ科学体験 ○子ども玉入れ大会 ○読み聞かせ	自治委員協議会, 城東原川地区公民館連絡協議会, 老人会, 小学校, 小中学校PTA, 青少年健全育成連絡協議会, 体育協会, 民生児童委員, 子ども会代表
明治明野	とびだせ! 明明わくわくランド	平成30年 7月7日(土)	○昔の遊び ○野外探索 ○モノづくり体験	明野スカウト会 明治地区婦人会 明野地区婦人連絡会 地域指導者
鶴崎	わくわくチャレンジ集会	平成30年 10月27日(土)	○昔の遊び体験 ○郷土料理体験 ○科学実験教室	鶴崎地区PTA協議会, 鶴崎地区地域婦人団体連合会, 小さな親切運動推進協議会鶴崎支部, 鶴崎地区クリーン運動推進協議会, 鶴崎地区老人クラブ連合会, 別保校区公民館, 生涯学習推進担当者, 鶴崎地区青少年健全育成連絡協議会
大南	体験合宿 in 大南	平成30年 10月13日(土), 14日(日)	○郷土料理, ものづくり体験 ○国際交流活動 ○歴史めぐり	大南地区青少年健全育成連絡協議会, 公民館事業運営協力者, 生涯学習推進担当者, 戸次地区青少年健全育成協議会, 吉野地区青少年健全育成協議会, 竹中地区青少年健全育成協議会, 判田校区青少年健全育成協議会
植田	わさだっ子科学フェスタ	平成30年 11月10日(土)	○科学遊び, ものづくり	植田地区教育懇話会, 植田地区社会教育連絡協議会
坂ノ市	日吉原ふるさとコンサート	平成30年 8月25日(土)	○作詞・作曲コンクール表彰式 ○クラシックコンサート ○出演者と来場者による唱歌の合唱	坂ノ市地区小中学校, 坂ノ市地区小中学校PTA, 坂ノ市地区青少年健全育成協議会, 地域音楽指導者, 大分東高校
大在	21Cのびのび大在っ子体験塾	平成30年 7月5日(木) ～7日(土)	○2泊3日の通学合宿 ○ものづくり ○食事作り ○飯盒体験 ○伝統文化体験 ○ボランティア活動	地区ふるさとづくり運動推進協議会, 地区青少年健全育成協議会, 地区婦人会, 地区公民館, 大在小PTA, 大在西小PTA, 地区芸能文化協会, 地区老人クラブ連合会, 楽寿会, 校区ボランティアの会, 地区民生委員協議会, 大在ライオンズクラブ, 大在小, 大在西小
佐賀関	関崎シーサイドウォーキング	平成31年 2月23日(土)	○ネイチャーゲーム ○地域の名所めぐり ○海岸清掃 ○自然観察	社会教育関係団体, 地元有志, 民生児童委員
野津原	野津原郁々(いくいく)堂	平成30年 11月6日(火)	○肥後街道を歩こう	野津原地区小中学校長代表, 生涯学習推進担当者, 野津原ボランティアガイド・地域協力者

(3) 青少年の健全育成・子どもの安全確保等，家庭・地域の教育力向上の取組について

① 大分市青少年健全育成連絡協議会や大分市青少年補導員連絡協議会との連携

ア 健全育成活動

- 1校区1特色活動の推進
- 各地区・校区における善行表彰
- 「こども連絡所」の維持・拡充
- すこやか大分っ子サポートパトロールへの支援

イ 社会環境浄化活動

- 環境実態調査の実施
- 有害環境の浄化活動

ウ 広報啓発活動

- 「家庭の日」(毎月第3日曜日)の推進・啓発
- 広報車による広報活動の実施

エ 補導活動

- 中央補導
 - ・午後補導(月10回)・夜間補導(月4回)
- 地区補導
 - ・校区の計画により月2回以上実施
 - ・すこやか大分っ子サポートパトロール

② 「家庭の日」推進事業の開催

「家庭の日」の趣旨の理解と実践を図ることを目的として，昭和54年より実施してきた「家庭の日」推進大会を継続・発展させ，幅広く「家庭の日」の啓発とその推進を図るために「家庭の日」推進事業として「家族ふれあい宿泊自然体験事業」を実施する。

「家族ふれあい宿泊自然体験事業」

予定期日 平成30年12月15日(土)
～16日(日)1泊2日

場 所 大分市立のつはる少年自然の家
募集人数 中学生以下の子どもを含む家族
100人

事業内容 家族ふれあいゲーム交流等

(4) 家庭教育の充実

① 家庭教育支援事業

近年の少子化，核家族化，価値観の多様化等の社会変化に伴い，過保護や過干渉，育児不安の広がりやしつけへの自信喪失など家庭教育力の低下が指摘されている。このため，家庭教育に関する学習機会の提供や，子育てに関わる指導者の養成などを通じて，家庭教育の充実を図る。

ア 「絵本の広場」

1歳6か月と3歳健康診査時(3歳は平成30年度は中央保健センター及び東部保健福祉センター，坂ノ市市民センターで実施)における本との出会いを通して，親子の絆づくりを支援するために，良書等の情報を提供するとともに読み聞かせの意義や方法についての学習の場を提供する。

イ 「乳幼児家庭教育学級」

子育てに対する悩みや不安をもつ親が増加する中，地域で子どもを育てるためのネットワークづくりを推進し，子どもの発達や心理，遊び等について学習する機会を提供して，家庭の教育力の充実を図る。

- 地域の親または子ども同士の交流を通して，情報交換や仲間づくりをする。
- 子どもの発達や子育ての在り方について学習する。
- 地域の実情やニーズに合わせ，公民館や近隣の公園等地域の施設を活動場所とする。

平成29年度 乳幼児家庭教育学級実施状況

公民館	学級名	回数	参加人数
大分中央	「スマイル子育てひよこの森」 「元気いっぱい!あひるの広場」	42回	55組
大分西部	「ママとぐうちょきばあ」	10回	34組
大分南部	「すくすく子育て広場」	9回	25組
南大分	「なかよしクラブ」「音たまご」	26回	45組
大分東部	「にこにこひよこクラブ」	10回	21組
明治明野	「カンガルーポケット」 「明明親子教室ぐんぐん」	20回	44組
鶴崎	「子育て広場めだかクラブ」 「子育て広場こぐまクラブ」	16回	67組
大南	「子育てネットクラブ」	12回	20組
植田	「天使の子育て」 「すなっぴーきっず」	80回	93組
坂ノ市	「子育てサポート“ポケット”」	8回	18組
大在	「すくすく食育講座」	9回	15組
佐賀関	「ぶりっ子くらぶ」	9回	18組
野津原	「おやこのじかん」	8回	15組



乳幼児家庭教育学級

ウ 「子育て講演会」

就学時健康診断や小学校入学説明会等、親などが参加する様々な機会を活用して、家庭教育や親の在り方などについての学習の場を提供する。

エ 「思春期講演会」

中学1年生をもつ保護者を対象に、思春期の子ども心理や成長、家庭教育の在り方などについての学習の場を提供する。

オ 「家庭教育学級」

互いに支えあう明るい家庭づくりが求められている中、人間形成の基礎を培う家庭の教育力の向上を図るため、親等が家庭や子育ての在り方等についての学習や情報交換・交流の場として家庭教育学級を開設するように支援する。

学級開設状況（平成30年6月15日現在）

小学校	中学校	義務教育学校	幼稚園	その他	合計
34	10	1	7	17	69

（うち小・中合同2，幼・小合同1）

カ 「家庭教育学級講師派遣事業」

家庭教育学級に対し、学習を深めるために必要な講師を派遣し、学級への学習機会の提供を行う。

○平成30年度対象学級65学級

キ 「大分市子育て支援者スキルアップ講座」

子育て支援に関する学習を通じて、地域で活躍する子育て支援者のスキルアップを図る。

ク 「家庭教育学級リーダー研修会」

家庭教育学級の代表者等を対象に研修会を実施し、学級運営の仕方やリーダーの在り方等の学習・情報交換を通して、家庭教育の重要性を認識するとともに、家庭教育リーダーとしての資質の向上を図る。

○参加対象者

家庭教育学級の代表者及び学級生、地域における子育て支援者等



家庭教育学級リーダー研修会

(5) 社会人権・同和教育の推進

① おおいた人権フェスティバル2018

すべての人の基本的人権が尊重され、様々な文化や多様性を認め合う共生社会を実現するため、行政と市民が一体となって、「人々の相互理解と参加交流の促進」を目的に啓発事業を実施し、同和問題をはじめ、あらゆる差別の解消を図る意欲と実践力を持った市民を育成する。

実施計画

〔基本目標〕

「思いやりとやさしさのある地域社会の実現」

ア 中央会場

○差別をなくす市民啓発講演会

講師 宇梶 剛士

演題 転んだら、どう起きる？

期日 7月27日（金）

場所 ホルトホール大分 大ホール

○お楽しみ映画上映会

作品名 「ペット」

期日 7月28日（土）

場所 ホルトホール大分 大ホール

イ 地区会場

○人権講演会

日時 11月30日（金）

場所 旭町文化センター

講師 仲岡しゅん

日時 12月1日（土）

場所 鶴崎公民館

講師 仲岡しゅん

日時 12月2日（日）

場所 大分南部公民館

講師 辻本一英

ウ 旭町会場

○人権講演会

日時 2月28日（木）

場所 旭町文化センター

講師 中山末男

エ 人権作品コンクール

○市内の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、身の回りにおける人権問題について考える機会とする。

内容としては、「人権作文、人権標語、人権ポスター」を募集し、優秀作品は、「人権作品集」としてまとめる。



おおいた人権フェスティバル 2017

(6) 学習機会の充実

① おおいたナイトスクール

学齢期を過ぎて、もう一度中学校程度の学習内容を学びたい人を対象に、学習の機会を提供する。

- 実施内容 国語・英語・数学・ふるさと知ろう科
- 実施期間 平成30年6月～平成31年2月
- 実施会場 植田公民館（火）・コンパルホール（水）・鶴崎公民館（木）



おおいたナイトスクール

② 成人記念集会

新成人に祝福と激励を送り、地域社会を担う一員としての自覚を促す。また、若者の希望や意見を集会の企画運営に取り入れることにより、成人の自己啓発の場とする。



成人記念集会

③ 生涯学習いきいき活動報告

大分市社会教育振興大会と連携して活動報告会を実施し、市民の生涯学習の振興を図る。

- 期日 平成30年11月10日（土）
- 場所 大分市教育センター
- 講師 地域活動者等

※社会教育関係団体の代表がそれぞれの活動を報告することにより、団体相互の理解と連携を図る。

④ 第25回大分市芸能まわり舞台

芸能活動に取り組む市民に、発表と鑑賞の機会を提供することにより、伝統文化を継承し多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざすとともに参加団体相互の情報交換と親睦を図る。

- 実施日 平成31年2月3日（日）
- 場 所 ホルトホール大分 大ホール
- 昨年度実績

- 実施日 平成30年2月4日（日）
- 場 所 ホルトホール大分 大ホール
- 出演団体数 10団体・子ども舞台
- 参加者数 1,455人



芸能まわり舞台

⑤ 伝統芸能ふれあい教室

子どもたちに「伝統芸能」を鑑賞・体験する機会を提供し、豊かな感性と文化や伝統を大切にする心を育む。

○参加団体

- 大分県日本舞踊連盟 大分市民謡連盟
- 大分県三曲協会 能を楽しむ会
- 筑前琵琶大分旭会 大分市民踊連盟
- 琴城流大正琴振興会大分支部
- おおいた洋舞連盟 大分県長唄連盟
- 淡窓伝光霊流大分詩道会

○実施期間

- 平成30年9月～平成30年11月

- 実施予定校数
市内小・中学校 21 校



伝統芸能ふれあい教室

⑥ 第 44 回大分市民音楽祭

平素から音楽活動を行っている団体に発表と鑑賞の機会を提供し、潤いと安らぎのある市民生活を実現するために大分市民音楽祭を開催する。

実施日 平成 31 年 2 月 17 日 (日)

場 所 ホルトホール大分 大ホール

昨年度実績

実施日 平成 30 年 2 月 18 日 (日)

場 所 ホルトホール大分 大ホール

出演団体数 14 団体

参加者数 1,046 人



市民音楽祭

2 社会教育関係団体の育成

(1) 目標

- ① 青少年の健全育成の推進
- ② 地域におけるボランティア活動の推進

(2) 少年団体

- ① 大分市子ども会育成連絡協議会
大分市内の子ども会育成会の相互連絡・協調

を図るとともに、子ども会活動の振興と育成に資することを目的に活動している。主な活動としては、リーダー研修会、救急法講習会、緑化運動、宿泊研修、陶芸教室などを行っている。

市内の子ども会の現況

子ども会に所属している子どもたちは、お見知り会、廃品回収、レクリエーション、餅つき大会等、それぞれの地域の特色のある活動や行事に参加している。子どもたちは集団活動を通して、社会の一員としての必要な知識や技能、態度を学ぶことができる。また、子ども会活動を支える地域住民、団体、学校の連携が図られることで、地域の絆が深まり、地域ぐるみでの子育ての推進が期待される。各地区公民館においては、「子ども会リーダー育成事業」、「子ども会育成指導者研修会」等を実施し、子どもの健全な育成に寄与する子ども会活動への支援を行い、その活性化を図っている。

(3) 女性団体

① 大分市地域婦人団体連合会

地域に根付いた活動を続けている。昭和 25 年 4 月 10 日設立以来、婦人会活動の活性化を図り、広い視野で時代の変化に対応しながら、健康に努め、学習・実践しながら心の通い合う地域づくりをめざしている。

② 大分市生活学校

昭和 41 年に組織され、環境問題・高齢者問題等地域に根ざした実践を続け、多くの成果を挙げている。

身近な生活課題を持ち調査研究・実地見学・対話集会などを軸に積極的な活動を進めている。

(4) P T A

① 大分市 P T A 連合会

大分市内の公立小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校、大分大学教育学部附属小・中学校の P T A で組織され、専門部活動や研修が盛んである。

② 地区 P T A 協議会

中央地区、西部地区、南大分地区、滝尾・明野地区、城東・原川地区、鶴崎地区、東部・佐賀関地区、大南地区、東植田地区、植田地区の 10 ブロックで組織され、地区ごとに課題別による分科会を中心に積極的に研修を進めている。

③ 基本方針

ア 行動スローガン

「自ら学び、考え、行動するPTA～子どもの成長とともに学ぶPTA活動～」

イ 重点目標

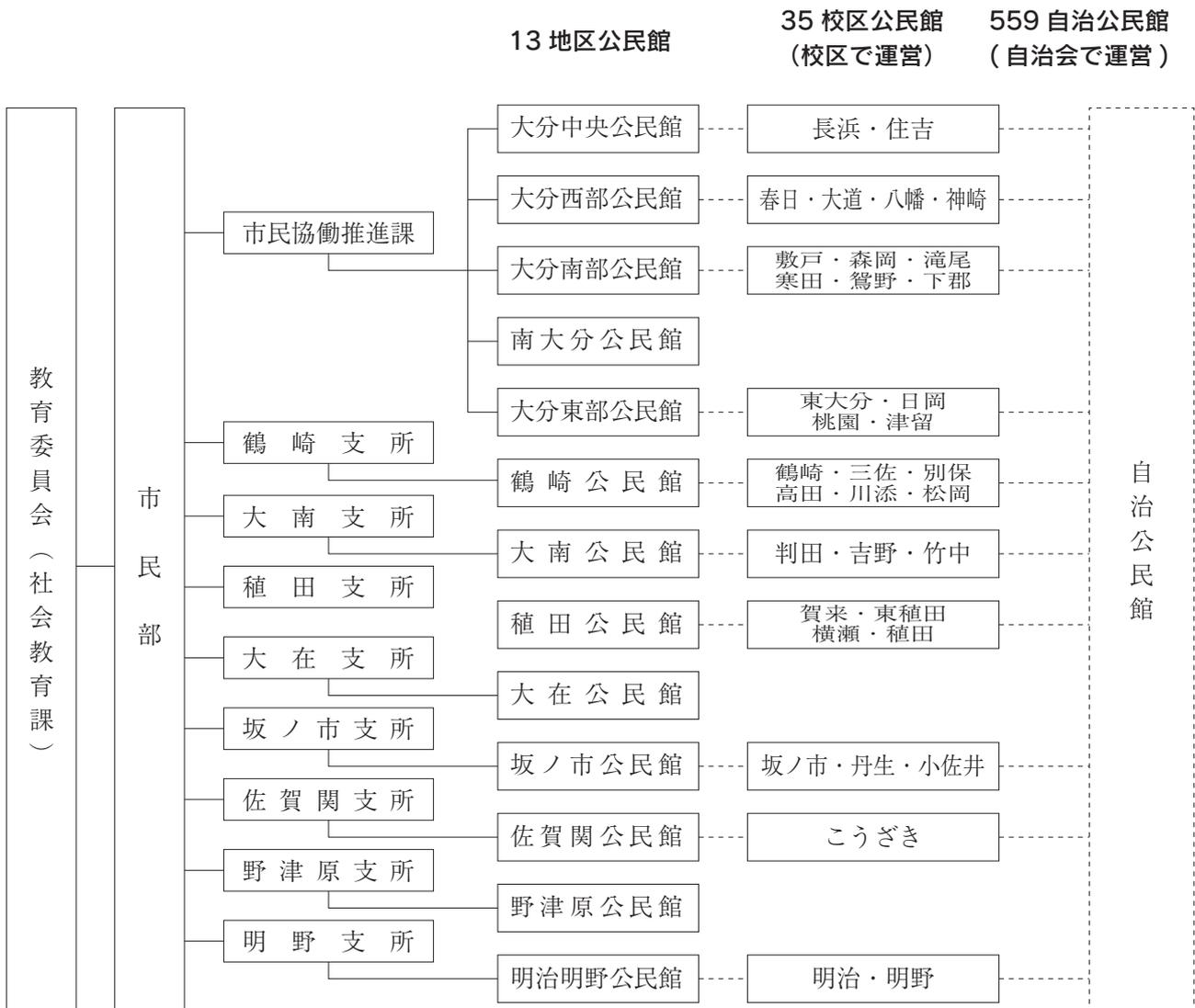
- (ア) 地区PTA協議会、単位PTAとの連携を密にし、活動を活性化する。
- (イ) 専門部の組織及び活動を簡素化し、研修等の事業の推進・充実を図る。
- (ウ) 情報の円滑化を図り、単P活動に貢献する。
- (エ) いじめ・不登校・児童虐待等の問題や人権・同和問題についての研修を推進する。
- (オ) 学校における「働き方改革」を理解し、学校及び単Pの活動を支援する。

3 公民館

生涯学習機能を有する地区公民館に、市民部の地域まちづくり支援に関する事業などを加え、市民協働の地域まちづくりの一層の推進を図るため、平成21年度から地区公民館の管理運営を市民部が補助執行することとした。

公民館における生涯学習機能は、それぞれが有機的に結びつきながら、その役割を果たしている。また、市民部で進める「地域づくり」も学習と実践を通じて一体的かつ継続的に展開されるものであり、「生涯にわたって学び続ける」生涯学習と切り離して考えられるものでない。これからも社会教育課は、市民部（市民協働推進課）と連携をとりながら、公民館の生涯学習機能を引き続き支援していく。

大分市の公民館



(1) 地区公民館

(平成 30 年 4 月末現在)

名称	住所	世帯数	人口	利用延べ人数				
				H25	H26	H27	H28	H29
大分中央	〒 870-0021 大分市府内町 1-5-38 TEL : 097-538-0100 FAX : 097-538-2121 E-mail : tyuokomin@city.oita.jp	21,134	39,298	104,158	99,995	96,532	109,484	93,935
大分西部	〒 870-0819 大分市王子新町 5 番 1 号 TEL : 097-543-4938 FAX : 097-545-3159 E-mail : seibukomin@city.oita.jp	21,465	45,422	88,417	89,499	95,497	95,177	89,948
大分南部	〒 870-0946 大分市大字曲 1113 番地 TEL : 097-568-0055 FAX : 097-568-0046 E-mail : nanbukomin@city.oita.jp	23,824	52,820	83,922	100,007	92,559	88,770	96,501
南大分	〒 870-0855 大分市大字豊饒 76 番地の 1 TEL : 097-544-6688 FAX : 097-544-6689 E-mail : minamikomin@city.oita.jp	20,982	45,019	74,885	83,188	94,788	100,196	94,167
大分東部	〒 870-0918 大分市日吉町 3 番 1 号 TEL : 097-556-8818 FAX : 097-556-8819 E-mail : tobukomin@city.oita.jp	23,814	45,987	80,566	90,221	91,149	90,410	103,045
明治明野	〒 870-0165 大分市明野北 4 丁目 7 番 8 号 TEL : 097-553-3838 FAX : 097-553-3849 E-mail : meimeikomin@city.oita.jp	20,916	49,406	139,641	130,089	128,301	144,059	125,694
鶴崎	〒 870-0103 大分市東鶴崎 1 丁目 1 番 7 号 TEL : 097-527-2671 FAX : 097-522-3280 E-mail : turusakikomin@city.oita.jp	22,715	52,930	74,854	75,325	65,009	68,825	70,276
大南	〒 879-7761 大分市中戸次 4491-2 TEL : 097-597-0259 FAX : 097-597-6605 E-mail : dainankomin@city.oita.jp	11,247	27,398	48,418	59,907	54,307	53,194	53,355
植田	〒 870-1155 大分市大字玉沢 789 番地 TEL : 097-541-0017 FAX : 097-541-0014 E-mail : wasadakomin@city.oita.jp	26,372	59,316	114,135	105,257	116,984	121,929	116,084
坂ノ市	〒 870-0309 大分市坂ノ市西 1 丁目 10 番 6 号 TEL : 097-592-0735 FAX : 097-593-2908 E-mail : sakaitikomin@city.oita.jp	8,127	19,377	65,350	63,425	61,010	64,298	67,335
大在	〒 870-0268 大分市政所 1 丁目 4 番 18 号 TEL : 097-592-0304 FAX : 097-592-4256 E-mail : oozaikomin@city.oita.jp	13,222	28,564	90,348	76,706	77,367	87,360	84,921
佐賀関	〒 879-2201 大分市大字佐賀関 1407 番地の 27 佐賀関市民センター内 TEL : 097-575-2557 FAX : 097-575-2595 E-mail : saganosekikomin@city.oita.jp	4,445	8,716	31,463	36,540	38,473	41,044	33,297
野津原	〒 870-1203 大分市大字野津原 2885 TEL : 097-588-0043 FAX : 097-588-1550 E-mail : notuharukomin@city.oita.jp	2,117	4,425	27,413	30,801	28,347	29,582	51,584
合計		220,380	478,678	1,023,570	1,040,960	1,040,323	1,094,328	1,080,142

※校区未定分の世帯数及び人口については、本庁地区は大分中央、鶴崎地区は鶴崎、大南地区は大南、植田地区は植田、大在地区は大在、坂ノ市地区は坂ノ市、野津原地区は野津原に加算。

(2) 公民館類似施設 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

① 校区公民館

市内 52 校区に 35 館あり、生涯学習や地域づくりの拠点等として、活用されている。

② 自治公民館

市内 687 自治区に 559 館あり、自治会行事等で活用されている。

4 大分市民図書館

本館所在地 大分市金池南1丁目5番1号
(J:COM ホルトホール大分内)
電話 097-576-8241
FAX 097-544-5615

分館所在地 大分市府内町1丁目5番38号
(コンパルホール内)
電話 097-538-3500
FAX 097-538-3744



市民図書館 1階特設コーナー

(1) 施設の概要

昭和61年6月 コンパルホール市民図書館
開館
平成 8年7月 図書館法による「大分市民図書館」となる
平成25年7月 ホルトホール大分内に大分市民
図書館新館開館
コンパルホール内図書館を分館
とする
延床面積 本館：4,548㎡ 分館：2,495㎡
収蔵可能冊数 本館：60万冊 分館：20万冊

(2) 利用案内

- ① 開館時間及び休館日
開館時間 午前9時～午後9時
休館日 毎月第2・第4月曜日
(祝日の場合は、翌日以降直近
の平日)
年末年始(12月28日～1月4日)
蔵書点検のための特別整理期間
- ② 図書の貸出
個人貸出対象 大分市・由布市に在住する
者
大分市に通勤・通学する者

貸出冊数 一人10冊以内
貸出期間 15日以内
団体貸出対象 大分市に所在する、5名以
上の構成員である団体
貸出冊数 1回に200冊以内
貸出期間 3ヶ月以内
※平成30年7月よりマイナンバーカード
を図書等貸出券として利用可

- ③ ホームページ
利用内容 図書館案内(利用方法等)
蔵書検索(新着図書・インター
ネット予約)
お知らせ(行事案内等)
<http://www.library.city.oita.oita.jp/>

(3) 平成29年度利用状況

総利用者数 970,512
貸出冊数 1,405,628
貸出者数 324,929

(4) 平成30年度事業計画

- ① こどもの読書週間事業
ア 人形劇公演
日時 4月30日(月) 午後2時～3時
場所 コンパルホール3階多目的ホール
出演 劇団ぱれっと
内容 人形劇を通して子どもたちの感性
を育み、物語に興味を抱かせる
- イ こどもの日「おはなし会」
日時 5月5日(金) 午前11時～午後
0時30分
場所 コンパルホール分館階段式読書
コーナー
内容 ボランティアによるおはなし会
- ② 環境月間連携事業
ア 環境絵本の読み聞かせ
日時 6月中の土日
市民図書館 午後2時～2時30分
コンパルホール分館 午前11時～11時
30分
内容 市民図書館読み聞かせボランティ
アによる環境に関する絵本・紙芝
居の上演
- イ 新聞紙でエコバッグ
日時 6月16日(土) 午前10時30分
～正午
場所 市民図書館

- 内容 古新聞を活用したエコバッグの
工作教室
- ③ 夏休み事業
- ア 図書館探検ツアー
日時 夏休み中の木曜日 午前11時
午後2時
場所 市民図書館
内容 日頃見ることのできない図書館
のバックヤードの見学会
- イ 「図書館を使った調べる学習コンクール」
入賞作品展示と関連講座
展示期間 7月21日～8月26日
展示場所 市民図書館2階
講座日時
(ア) 7月21日(土), 8月18日(土)
午前10時～正午
小学2・3年生対象
(イ) 7月28日(土) 午前10時～正午
小学1年生対象
講義場所 市民図書館2階会議室
内 容 図書館の本を使った調べ学習
の方法を学ぶ
- ウ 夏の星座と工作
日時 7月21日(土), 8月18日(土)
午後7時～午後9時
場所 市民図書館2階会議室, 駅南屋上
公園
内容 星座盤を工作して屋上庭園で星の
観察
- エ 本の七夕飾り
日時 7月1日～8月3日
場所 市民図書館
内容 短冊に「おすすめの本」を記入し
てもらい, バンブーツリーに飾る
- ④ 第32回秋の読書週間事業
- ア 文化講演会
日時 10月28日(日) 午後2時～3時
30分
場所 コンパルホール多目的ホール
内容 作家や文化人による読書に関連
付けた講演
- イ おはなしの世界へようこそ
日時 10月27日(土), 11月3日(土)
午前11時～午後0時30分
場所 10月27日 市民図書館
11月3日 コンパルホール分館
内容 ボランティアによる読み聞かせ
- ⑤ 冬休み事業
- ア 図書館福袋
日時 1月5日(土)～なくなり次第終了
場所 市民図書館及びコンパルホール分館
- イ クリスマスブックツリー
日時 11月25日(日)～
場所 市民図書館
- ⑥ 図書館独自事業
- ア 初心者読み聞かせ講座
イ 中級読み聞かせ講座
ウ 本のリサイクルフェア
エ 図書館でお月見
オ 中学生ビブリオバトル大会
カ 親子で読書(家読)
キ データベース講習会
ク 電気教室
ケ 土・日の読み聞かせ
コ 赤ちゃんとえほんのじかん
- ⑦ その他
- ア 子ども司書養成講座(大分県との連携事
業)
イ 館内での季節に関する書籍展示やテーマ
別書籍特設展示

5 大分市立のつはる少年自然の家

所在地 大分市大字荷尾杵 1097 番地の 26
 電話 097-589-2211
 FAX 097-589-2221



(1) 施設の概要

大分市立のつはる少年自然の家は、大分市の南西約 30km、市内霊山から障子岳、御座ヶ岳、鎧岳を経て神角寺に至る山岳地帯の標高約 680m に位置している。眺望に恵まれ、東は四国、南は祖母・傾山、北は由布・鶴見岳から九重連山、西は阿蘇まで望むことができる。

周辺には、大分市から豊後大野市にわたる 4,475ha の広大な「県民の森」があり、「青少年の森」「平成森林公園」「神角寺展望の丘」のゾーンがあり、その中央に本施設がある。

- ① 宿泊定員 256 名
- ② 敷地面積 28,289㎡
- ③ 建物構造 鉄筋コンクリート造 2 階建
- ④ 建物延面積 5,327.58㎡

(2) 設置目的

大分市立のつはる少年自然の家は、恵まれた自然環境の中で、組織的・計画的に一定の教育目標を持って行われる自然体験活動をとおして、情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的として平成 6 年 5 月に設置された。また平成 18 年 4 月より、生涯学習の場として、広く成人団体や家族利用も開始した。

(3) 教育目標及び期待される成果

- ① 自然体験活動を通して、生命や自然の尊重、環境の保全への関心や理解を深める。
- ② 宇宙や自然の美しさ、雄大さに感動し、自

然に親しむ心や豊かな感性を育てる。

- ③ 集団宿泊体験を通して規則正しい生活習慣を身につけるとともに、友情・規律・協力・奉仕の精神を養う。
- ④ 野外活動などを通して、心身をたくましく鍛えるとともに、自ら計画・実践し、創造することで自主性、協調性、社会性を育てる。
- ⑤ 自然への興味・関心を高め、自然を観察し、論理的な思考を行うことで、学力の向上に寄与する。
- ⑥ 平成森林公園などの周辺施設を活用した大分市民の健康づくり活動の拠点として協力することで、心身をリフレッシュし、健康・体力を維持増進することに貢献する。

(4) 利用案内

- ① 利用できる人（大分市・豊後大野市大野町の住民）
 - ア 学校行事として利用する小学校、中学校及び特別支援学校の児童、生徒並びにその指導者
 - イ 少年団体及びその指導者
 - ウ 児童及び生徒並びにその家族
 - エ その他少年自然の家を利用することが適当と認められる青少年、成人等
- ② 休業日
 - ア 毎週月曜日
 - イ 国民の祝日に関する法律に規定する休日（その日が土曜日または日曜日に当たるときを除く）
 - ウ 年末年始（12 月 29 日から翌年 1 月 3 日）
- ③ 利用期間、利用時間

少年自然の家の宿泊研修は、1 回の利用期間を 3 泊 4 日以内とし、日帰り研修は、午前 9 時から午後 5 時まで
- ④ 入所の手続き
 - ア 利用予定の月の 6 ヶ月前の月初めから 10 日前までに電話で申し込む
 - イ 申込代表者は利用日の 1 ヶ月前を目安に活動内容の打合せを行う
- ⑤ 必要経費
 - ア 食事代 朝 360 円 昼 500 円 夜 710 円
 - イ シーツ・枕カバークリーニング代 180 円
 - ウ 施設使用料
 - 中学生以下 無料
 - 高校生以上 1 人 1 泊 510 円 日帰り 250 円

(5) 施設の紹介

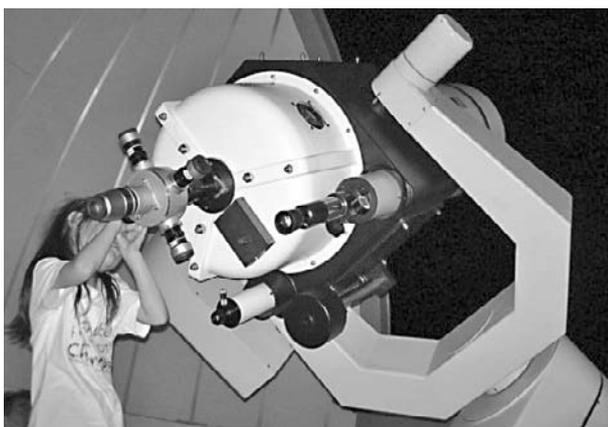
① 屋内施設

- ア 宿泊室 30 (収容人員 8 名 / 1 室, 101, 102 号室にスロープあり)
- イ リーダー室 4 (収容人員 4 名 / 1 室)
- ウ 食堂 (収容人員 252 名)



素晴らしい眺めとシャンデリアのある食堂

エ 天体観測室及び天体ドーム



400mm 反射式望遠鏡・100mm 屈折式望遠鏡

- オ 体育室 (バレーボールコート 2 面の広さ)
- カ 多目的ホール, ラウンジ, 談話図書コーナー, 研修室, 屋上展望台, 和室, 保健室, 事務室
- キ 浴室 (大 2, リーダー用 2, 障がい者用 1)

② 屋外施設

- ア 集いの広場
- イ グラウンド (50m × 120m 少年用サッカーコート 1 面)
- ウ ピロティ

③ 周辺環境

- 平成森林公園 (香りの広場, 香りの森, 桜の園, 野鳥の森, ふれあいの森, 育成の森, 全国植樹祭記念広場) 他

主な活動

- 野外活動
 - ・ 登山 ・ ウォークラリー
 - ・ ネイチャーゲーム ・ 溪流探険
- 屋内活動
 - ・ 室内ハイキング ・ スポーツ活動
 - ・ レクリエーション活動
- 自然観察
 - ・ 天体観測 ・ バードウォッチング
 - ・ 動植物観察
- 制作活動
 - ・ ホットボンド工作 ・ 竹箸作り

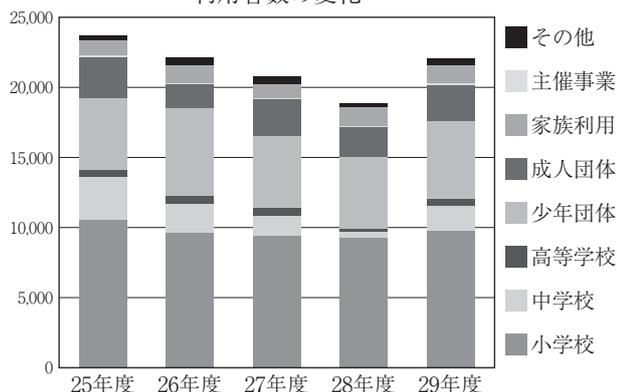


登山活動



ウォークラリー活動

利用者数の変化



利用者数の変化

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
小学校	10,480	9,598	9,235	9,140	9,510
中学校	2,812	1,802	1,298	359	1,736
高等学校	508	663	540	58	478
少年団体	5,218	5,890	5,455	5,479	6,185
成人団体	3,396	2,448	2,448	1,873	2,774
家族利用	46	70	38	30	38
主催事業	752	1,141	1,012	1,117	941
その他	363	739	830	399	397
合計	23,575	22,351	20,856	18,455	22,059

6 エスペランサ・コレジオ

所在地 大分市東鶴崎1丁目1番5号

電話 097-522-3415

FAX 097-522-3412



英会話コース

(1) 設置の趣旨

本校は、生涯学習の重要な分野である青少年等の学びの場である。大分市内在住か在勤・在学（高校生を除く）する人に「青春を豊かに価値あるものに」をモットーとして、組織的・計画的に幅広い学習機会を提供し、その実現を図ろうとするものである。現在では青少年等を中心として職業能力向上や学校行事で青少年等の社会参加活動をサポートしている。

(2) 指導重点目標

- ① 自己目標の達成と継続に向けた各種国家・検定試験の資格取得とスキルアップ。
- ② 入学式・創立50周年記念式典・修了式・人権研修会・作品発表会等の学校行事における学生の出席や協力を要請し行事を成功させる。
- ③ 出席率の向上と、退学者数の減少をめざし、次年度の継続入学者数を増加させる。

(3) 平成30年度教育計画

生涯学習の一般的な内容	本校の具体的教育内容
①職業に関する知識、技術の向上や資格取得に関する教育	○資格取得コース ファイナンシャルプランニング技能士3級・2級, 日商簿記3級・日商簿記2級 建設業経理士2級, 社会保険労務士, 行政書士 宅地建物取引士, 色彩検定3級・2級, パーソナルカラー検定モジュール1・2 調剤事務管理士

生涯学習の一般的内容	本校の具体的教育内容
②実生活や仕事に役立つとともに、資格取得も可能とする教育	○実用コース 和洋裁、服飾ソーイング、調理A、調理B、英会話、美文字（硬筆書写検定4級・3級）、アロマセラピー、ビジネススキルアップ、パソコン、パン
③教養の向上、健康・情操の陶冶に関する教育	○趣味コース 陶芸、ピラティス ○人権研修会（12月）
④市民意識、社会連帯意識に関する教育	○創立50周年記念式典 8月26日（日） ○歳末助け合い運動協賛 12月 ○『ペットボトルキャップで世界の子どもにワクチンを届けようキャンペーン』に協力（通年）



ピラティスコース

(4) 平成30年度学生数 (5月1日現在)

校時	課程	コース	人数
1校時	資格取得	F P 技能士 A	12
	実用	和洋裁	14
2校時	資格取得	簿記 I	6
		簿記 II	10
		社労士	15
		行政書士	13
		F P 技能士 B	13
		宅建	24
		パーソナルカラー	13
		調剤薬局事務	18
		実用	パソコン
	パソコン		10
	ビジネススキルアップ		15
	服飾ソーイング		14
	調理 A		15
	調理 B		10
	アロマセラピー		7
	英会話		19
	趣味	美文字	12
		陶芸	13
		ピラティス	19
全学生数			285

(5) 各種試験年度別合格者数

年度	試験	二種電気工事士	一種電気工事士	電験三種	日商簿記3級	全経簿記2級	日商簿記2級	建設業経理士2級	F P 技能士
昭43～平26年	合格者数	363	152	三種 26 理論 47 電力 34 機械 28 法規 37	482	-	256	123	2級 15 3級 83
平27		1	0	電力 2 機械 1 理論 1 法規 1	7	-	5	0	2級 2 3級 21
平28		2	2	三種 1 理論 1 電力 1 機械 0 法規 1	4	-	2	3	2級 8 3級 12
平29		1	1	開講なし	7	3	3	4	2級 7 3級 19

年度	試験	宅地建物取引士	CAD利用技術者試験2級	日商PC検定試験3級(データ)3級	日商PC検定試験3級(文書)3級	カラーコーディネーター	色彩検定	パーソナルカラー	ボールペン字
昭43～平26年	合格者数	4	23	37	18	3級 2 2級 1	3級 3 2級 3	0	4級 3 3級 2
平27		1	1	9	5	3級 1	3級 2 2級 10	0	4級 2
平28		1	1 (3DCAD2級)	4	3	0	3級 1 2級 7 1級 2	モジュール1 3 モジュール2 3	4級 4 3級 3
平29		2	開講なし	2	開講なし	0	3級 2 2級 3	モジュール1 7 モジュール2 7	4級 7 3級 2

7 大分市情報学習センター



所在地 大分市大石町1丁目3組

電話 097-545-8616

FAX 097-545-5065

URL : <http://www.manabi-oita.jp/omc/>



(1) 施設の概要

昭和54年5月に「大分市視聴覚センター」として開所し、平成18年4月に現在の名称に変更され39年目を迎える。大分市南大分地区に位置し、敷地面積3,129㎡、延床面積2,130㎡の鉄筋コンクリート造り地下1階地上2階建。

(2) 事業の重点

- ① 情報モラル・情報リテラシーの向上
 - ア 初心者向けICT講習の実施
 - イ ソーリンクンネット安心安全教室の実施
- ② 情報格差の軽減
 - ア 指定管理者による市民教室の開催
 - イ ITボランティア養成講座の実施によるiの手メンバーの増員及びスキルアップ
 - ウ ライブラリー業務の活性化
 - エ インターネット体験コーナーの運営
- ③ 生涯学習情報の提供
 - ア 生涯学習指導者(人材情報)や生涯学習情報の内容の充実と管理の徹底
 - イ 動画配信コンテンツの拡充
- ④ その他
 - ア 施設の特性を生かした自主事業の実施

(3) 指定管理者制度の導入

- ① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と施設利用増を

図る。

- ② 指定管理者

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
- ③ 指定期間

平成29年4月1日～平成34年3月31日

(4) 施設の特徴

大分市出身磯崎新氏による設計で、定員30名のPC室、定員200名でd t s音響設備や250インチスクリーン、防音機能があるAVホール、音楽練習や撮影・録画・編集・インターネット配信ができるスタジオ等を有し、大分市内の他施設にはない特徴的な施設。平成26年4月より有料貸館化を実施。

(5) 利用案内

貸館は年末年始をのぞき、年間利用可能(要事前予約)

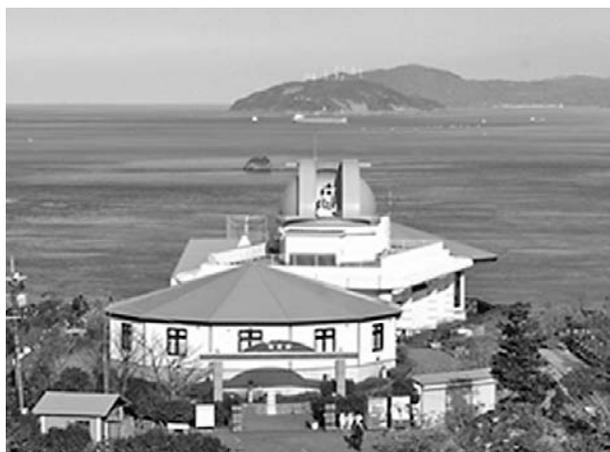
- ① 開館時間
 - 月～土 午前9時～午後9時30分
 - 日 午前9時～午後7時
- ② 休館日

年末・年始(12月28日～1月4日)
- ③ 市内利用者利用料金(市外利用者は別途)

区 分	利用料金 (1時間)	摘 要
AVホール	600円	使用時間に1時間未満の端数があるとき、又はその使用時間が1時間未満のときは、1時間とします。
スタジオ	200円	
マルチメディア ルーム	200円	
情報サロン	100円	
研修室1	200円	
研修室2	100円	
研修室3	100円	
コンピュータ 研修室	200円	

8 大分市関崎海星館

所在地 大分市大字佐賀関 4057-419
 電話 097-574-0100
 FAX 097-574-0555
 URL : <http://www.kaiseikan.jp>
 E-mail star@kaiseikan.jp



関崎海星館から豊後水道を望む

(1) 施設の概要

開設年月日 平成7年4月1日
 敷地面積 18,079㎡
 建 物 鉄筋コンクリート（一部鉄骨、一部木造）
 延床面積 682㎡

- ① 本館をとりまく大自然を背景に、市民に“ふれあいの場”を提供することにより、ゆとりとやすらぎを満喫することができ、生きがいにあふれた人生を創造することに寄与する。
- ② 本館の機能を活用した宇宙の観察や観測の場を提供することにより、宇宙の神秘に驚嘆し、天文に興味・関心をいだき、新たな体験と知識に基づいた心豊かな人生の創造に寄与する。

(2) 指定管理者制度の導入

- ① 目的
 民間事業者の有するノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と入館者増を図る。
- ② 指定管理者
 大分エージェンシー株式会社

③ 指定期間

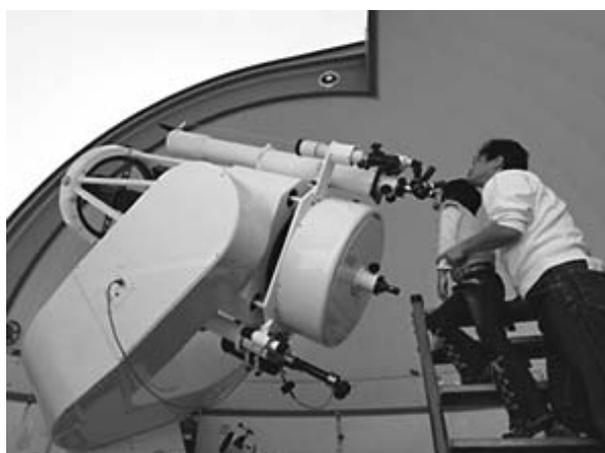
平成29年4月1日～平成34年3月31日

(3) 施設の特徴

口径60cm、肉眼の7300倍の集光力を持つ海星館の望遠鏡で、月や惑星、果てしなく広がる宇宙の彼方の星雲・星団を心ゆくまでウォッチングできる。

日中は、太陽観察専用望遠鏡で、迫力ある太陽プロミネンスや黒点の観察ができる。

また展望室からは、東は四国佐田岬、北は国東半島や姫島まで、視界300度のパノラマが堪能できる。



60cm ニュートン・カセグレン式反射望遠鏡
 (望遠鏡で天体観察をする親子)

(4) 利用案内

- ① 開館時間
 月・水・木 午前10時～午後6時
 金・土・日・祝日 午前10時～午後10時
 8月中 午前10時～午後10時
- ② 休館日
 火曜日（祝日の場合は一番近い平日）
 年末年始（12月29日～1月3日）
 但し、元日は初日の出観望会開催
- ③ 料金
 入館は無料。
 天体観測室は観覧料が必要。
 観覧料
 一般 420円
 (10名以上の団体 330円)
 高校生 210円
 (10名以上の団体 170円)
 中学生以下 無料
 障がい者 手帳をお持ちの方は全額免除

9 河原内陶芸楽習館

所在地 大分市大字河原内 3863 番地の 2
 電話 097-596-1070
 FAX 097-596-1077



(1) 施設の概要

初歩から本格的な陶芸技術の習得まで、専門スタッフの指導により、市民の幅広い学習需要に応えるとともに、陶芸を通じて地域の活性化や文化の振興を図り、新たな文化ゾーンの創造をめざす。

構	造	木造平屋建
延床面積		126㎡
登り窯		1基 (7.5㎡)
灯油窯		1基 (0.5㎡)
電気窯		2基 (1.9㎡, 0.4㎡)
電動ろくろ		6台
作業台		5台

(2) 講座

- ① 定期講座(平成30年5月～平成31年3月まで)
- ア 短期入門クラス(年3回各10回, 16人)
 ……日曜日午後1時～4時
- イ 通年入門クラス(全40回)
 水曜クラス(10人) ……水曜日午後1時～4時
 土曜クラス(16人) ……土曜日午後1時～4時
 日曜クラス(16人) ……日曜日午前9時～正午



陶芸祭

- ウ 経験者クラス(全40回)
 水曜クラス(16人) ……水曜日午前9時～正午
 土曜クラス(16人) ……土曜日午前9時～正午
- エ 経験者上級クラス(6人, 全40回)
 ……水曜日午後1時～4時

② 体験学習講座(要予約)

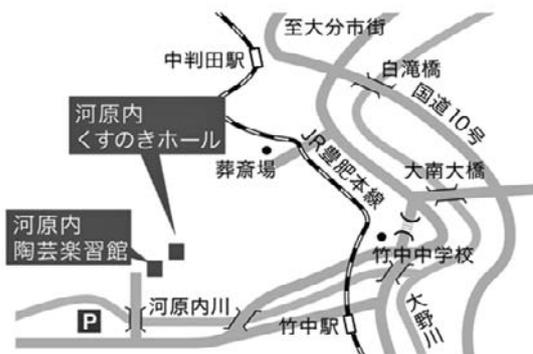
費用 ……1人1回520円
 実施日 ……原則火曜日, 金曜日
 対象 ……5人以上30人以下までの団体



講座の様子

(3) 利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時
 休館日
 ・月曜日・木曜日(ただし、窯焚き等により変更する場合有)
 ・年末年始(12月29日～1月3日)



文化財

1 平成30年度 主要な事業

文化財は、郷土の先人たちが営々として築き上げ、また守り育ててきた貴重な文化遺産である。私たちは身近な郷土の文化財をとおして、先人たちの優れた生きざまを学びとり、あるいは環境の巧みな利用法に接して、私たちの生活文化をより豊かなものにすることができる。その保護・保存と活用は、先人への敬愛の念と自然への畏敬の態度を養う原点でもあり、そして子孫への継承は、私たちの負うべき責務の一つでもある。

本市では、文化財保護法の主旨に則り、文化財の保護・保存と活用を図るために調査・保存・指定・管理・公開等の事業を推進しながら「文化財を活かした」都市づくりを展開している。

(1) 埋蔵文化財発掘調査

駅周辺総合整備事業、区画整理事業、宅地造成事業など公共・民間の各種開発等に伴う事前審査や発掘調査を実施。遺跡の確認、記録保存、現状保存等の措置を講じている。

埋蔵文化財にかかる平成30年度の調査計画は次の表のとおりである。

	遺跡名・回数	時代
1	大友氏館 38 次	戦国
2	中世府内町跡（唐人町周辺）	戦国
3	城原・里遺跡	弥生
4	高松東遺跡 2 次	古墳
5	府内城・城下町跡（確認調査）	近世
6	府内城・城下町跡（確認調査）	近世
7	府内城・城下町跡	近世
8	横尾遺跡	縄文

(2) 文化財保存整備事業

① 史跡大友氏遺跡整備事業（短期整備）

事業者 大分市

史跡大友氏遺跡整備基本計画（第1期）に基づき、短期整備として大友氏館跡庭園遺構の整備を行い、平成32年4月に公開する。

平成30年度の予定

- ・庭園遺構整備工事の実施
- ・史跡大友氏遺跡整備基本計画の見直し作業

② 国指定史跡「大分元町石仏」保存整備事業

事業者 大分市
大分元町石仏の環境調査、及び劣化対策である和紙による脱塩処理を継続し、石仏覆屋改修後の環境モニタリングを行い、事業成果を報告書として刊行する。

③ 重要文化財「杵原八幡宮」保存修理事業

事業者 杵原八幡宮

杵原八幡宮本殿を含む10棟の解体及び半解体、部分修理を行う。

平成30年度の予定

解体に伴う工事の実施。

④ 府内城宗門櫓修復公開活用事業

事業者 大分市

傷みが進行している宗門櫓を半解体修理し、公開・活用することをめざす。

平成30年度の予定

屋根瓦全面葺替 柱・梁等木部修理

⑤ 県指定史跡「曲石仏付双塔（五輪塔）・磨崖連碑」保存調査事業

事業者 大分市

曲石仏を安置する石窟に崩落の危険があることから、今後の保存整備に必要な調査を実施する。

⑥ 市指定有形文化財「霊山寺山門」防災設備整備事業

事業者 霊山寺

山門に自動火災警報装置を設置する。

⑦ 府内城跡基礎調査事業

事業者 大分市

府内城跡の整備や保全に資する基礎データを取得するため、平成31年度から5か年で文献史料調査、石垣測量調査、城跡の発掘調査（確認調査）を進め、報告書をまとめる。

(3) 各種委員会の開催

① 大分市文化財保護審議会

大分市文化財保護審議会条例により設置。文化財の指定、保存及び活用に関する重要事項について調査、審議することを目的とする。

第1回 平成30年7月9日（金）開催

第2回 平成30年11月頃開催予定

② 高崎山管理委員会

国指定天然記念物「高崎山の猿生息地」の適正管理を行い、高崎山全体のより適正な保存管理運営を行うことを目的とする。

第1回 平成30年6月27日（月）開催

第2回 平成31年1月頃開催予定

③ 大分元町石仏保存整備委員会

大分元町石仏の塩類風化への対策と手法の検討を行う。

第1回 平成30年9月頃開催予定

第2回 平成30年12月頃開催予定

- ④ 史跡大友氏遺跡整備検討委員会
国指定史跡である大友氏遺跡を大友氏遺跡歴史公園として適切に整備し、効果的な活用方法を検討する。

第1回 平成30年6月7日(木)開催

第2回 平成31年2月頃 開催予定

- ⑤ 大友氏館跡庭園整備検討委員会
庭園及びそれに関わる遺構の復元整備や設備、公開活用に必要な諸施設等について検討する。

第1回 平成30年10月2日(火)開催予定

第2回 平成31年2月頃 開催予定

- ⑥ 府内城宗門櫓保存修理検討委員会
府内城宗門櫓の修理を進めるため、修理の方法等について協議する。

第1回 平成30年9月頃開催予定

第2回 平成30年11月頃開催予定

- ⑦ おおいた地域伝統文化応援事業選考委員会
大分市内に守り伝えられてきた伝統文化の継承・再興及び発展を通じ、世代間の交流の増進や地域の活性化を図ることを目的とする。

平成30年5月25日(金)開催

(4) 普及・愛護の啓発活動

- ① 大友氏遺跡情報発信事業

ア FUNA Iジュニア検定

郷土に対する理解と愛着を深めるため、小中学生を対象に歴史検定を実施し、成績上位者は表彰する。また、合格者のうち希望者を大友氏遺跡等のジュニアガイドとして養成する。(7月28日開催)

イ 大友宗麟副読本

平成25年度に作成した大友宗麟副読本を、平成30年度も市内の小学6年生に継続して配布し、授業およびFUNA Iジュニア検定に活用する。

ウ 南蛮BVNGO交流館

大友氏遺跡の案内や最新情報の発信をより効果的に行うため、元町にある「大友氏遺跡体験学習館」を顕徳町の大友氏館跡内へ移転し、「南蛮BVNGO交流館」として開館する。大友氏遺跡や大友宗麟の功績について、展示や映像等により紹介するとともに、大友氏遺跡を中心とした歴史・文化の情報発信拠点として、効果的な活用

を図る。

9月30日(日)開館予定

エ 国民文化祭分野別事業「おおいた府内歴史絵巻800年」

第33回国民文化祭・おおいた2018及び第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会の関連行事として、大友氏を中心とした豊後府内の歴史や文化を体験できるイベント等を開催する。

・戦国大名フォーラム in 豊後府内
「センゴク大名百花繚乱」

豊後の戦国大名・大友宗麟や全国の戦国大名について、著名人が語るイベントを実施する。

・大友氏遺跡フェスタ2018

国指定史跡である大友氏遺跡を多くの方に知ってもらうため、国民文化祭のテーマである「おおいた大茶会」にあわせたイベントを実施する。

・FUNA Iジュニアガイドでめぐる豊後府内まち歩きウォーキングを実施し、FUNA Iジュニアガイドが大友氏遺跡や遊歩公園の解説を行う。

・大友館跡発掘調査あゆみ展

「ここまでわかった!大友氏館跡発掘20年」

大友氏館跡発掘調査20年の成果を、多くの方に知ってもらうためのパネル展示を行う。

・府内城下町跡速報展示

荷揚町小学校跡地の発掘調査について、江戸期の府内城下町の実像を県内外の方に広く知ってもらうためパネル展示を行う。

- ② 文化財防火デー

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したため、この日を文化財防火デーと定め、文化財防火訓練を展開し、文化財愛護思想の高揚を図る。

実施予定日 平成31年1月下旬頃

予定箇所 重要文化財「柞原八幡宮」

2 平成29年度指定文化財

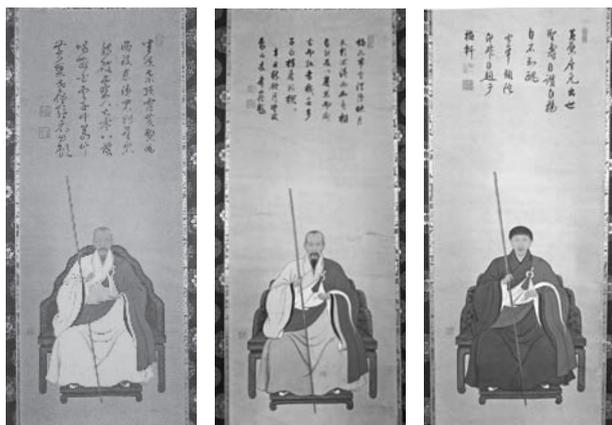
大分県指定有形文化財指定

指定日 平成30年2月6日

- ① 「紙本著色隠元・木庵・即非三幅対像」

江戸時代

所有者 長福寺



「隠元像」

「木庵像」

「即非像」

- ② 「四日市遺跡出土木棺墓出土品」(41点)
 平安時代
 所有者 大分県



「和釘」(左) 「青磁唾壺」(上)
 「隅入宝鏡」(下) 「土師器坏」(右)

3 収蔵・公開施設

施設名	毛利空桑遺品館
所在地	〒870-0101 大分市鶴崎381番地の1
電話	097-521-4893
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始(12/28～1/4)

概要	鶴崎在住の肥後藩士。儒者、教育家として家塾知来館・郷校成美館などで子弟を教育し、また勤皇家としても活動した毛利空桑の偉業をしのぶため、彼の遺品を収蔵、展示したものである。居宅天勝堂と知来館に隣接する。昭和60年改築。	
	平成29年度入館者数	
	大人	6,038人
	小人	642人
	合計	6,680人

施設名	池見家住宅	
所在地	〒870-0315 大分市大字佐野 佐野植物公園内	
電話	なし(問合せは文化財課へ)	
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) 年末年始(12/28～1/3)	
概要	江戸時代、原村・久土村を統轄する臼杵藩丹生原組の庄屋を勤めた池見家の邸宅で、市内では最古の民家として歴史的な価値を持つものであり、また、普通の民家とは違って庄屋住宅としての構造をよく伝えた建物で、建築史の上からも注目される。平成3年佐野植物公園内に移築復元。	
	平成29年度入館者数	
	大人	5,045人
	小人	2,526人
	合計	7,571人

施設名	海部古墳資料館	
所在地	〒870-0303 大分市大字里646番地の1	
電話	097-524-2300 FAX 097-524-2301	
休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合翌日) ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 年末年始(12/28～1/4)	
概要	国指定史跡「亀塚古墳」のガイダンス施設として広く古墳文化を案内する施設。展示室には、実物資料や複製品のほか、大型ジオラマ、市内の古墳復元模型を展示し、楽しみながら学べる資料館です。平成12年4月開館。	
	平成29年度入館者数	
	団体	3,782人
	個人	15,062人
	合計	18,844人

施設名	大友氏遺跡体験学習館										
所在地	〒870-0843 大分市大字大分 4257 番地の 1										
電 話	097-544-5011	FAX	097-544-5011								
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） ただし毎月第1月曜日は開館し翌日休館 祝日の翌日（土・日曜日の場合開館） 年末年始（12/28～1/4）										
概 要	<p>国指定史跡「大友氏遺跡」の内容と発掘調査への理解を深めてもらうために、設置した施設。調べ学習の資料や、体験学習のメニューを揃え、研修室では、40名が活動を行える。平成20年4月開館。平成29年度入館者数</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">平成29年度入館者数</td> </tr> <tr> <td>団 体</td> <td>9,066 人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>1,571 人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10,637 人</td> </tr> </table>			平成29年度入館者数		団 体	9,066 人	個 人	1,571 人	合 計	10,637 人
平成29年度入館者数											
団 体	9,066 人										
個 人	1,571 人										
合 計	10,637 人										

施設名	帆足本家酒造蔵										
所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次 4381 番地の 1										
電 話	097-597-4649	FAX	097-597-4649								
休館日	毎週月曜日（月曜日が祝日の場合翌日） 年末年始（12/28～1/4）										
概 要	<p>江戸時代に日向街道沿いの「在町」として栄えた戸次本町の中心に位置しており、江戸時代の酒造工程を今に伝える蔵やその中に酒造用具が展示されている。（大分市指定文化財）</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">平成29年度入館者数</td> </tr> <tr> <td>団 体</td> <td>1,323 人</td> </tr> <tr> <td>個 人</td> <td>8,726 人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10,049 人</td> </tr> </table>			平成29年度入館者数		団 体	1,323 人	個 人	8,726 人	合 計	10,049 人
平成29年度入館者数											
団 体	1,323 人										
個 人	8,726 人										
合 計	10,049 人										

4 指定等文化財

(1) 国指定

平成30年4月1日現在

① 重要文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
太 刀	八 幡	柞原八幡宮	昭25. 8.29	銘 国宗 長さ 75.8cm	鎌倉時代
太 刀	〃	〃	〃	銘 源国（以下一字並年号不明）長さ 108cm	〃
薙 刀 直 し 刀	〃	〃	〃	銘 表「国重八幡大菩薩」裏「天満大自在天神」	鎌倉時代末期～南北朝時代
銅 造 仏 像	〃	〃	〃	社伝 阿弥陀如来立像 金剛仏 重さ 11.25kg 像高 30.3cm	白鳳時代
木造普賢延命菩薩坐像	〃	大 山 寺	昭50. 6.12	榿材 像高 87.7cm	平安時代
後 藤 家 住 宅	柞ヶ原	個人所有	昭50. 6.23	18世紀中頃の庄屋の母屋 寄棟造り茅葺	江戸時代
白壇塗浅葱糸威腹巻 兜・大袖・小具足付	八 幡	柞原八幡宮	昭55. 6. 6	胴高 32.3cm 草摺高 28.5cm 兜鉢高 18.0cm	室町時代末期
木造大日如来坐像	上野丘	金剛宝戒寺	平 3. 6.21	文保2（1318）康俊作 檜材寄木造像高 303.8cm	鎌倉時代
柞原八幡宮文書	八 幡	柞原八幡宮	〃	柞原宮領関係史料（213通）元和7年	平安・鎌倉・南北朝・室町・江戸
帆足家伝来田能 村竹田関係資	美術館	大 分 市	平 6. 6.28	紙本墨画淡彩花卉図外 25 点	江戸時代
柞原八幡宮	八 幡	柞原八幡宮	平23. 6.20	本殿・東宝殿・西宝殿・申殿・拜殿・楼門・東回廊・西回廊・西門・南大門の10棟	江戸～明治

② 史跡

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
豊後国分寺跡	国分	大分市	昭8.2.28	国分僧寺 追加指定(昭58.9.8 昭61.5.28)	奈良時代
大分元町石仏	元町	〃	昭9.1.22	日羅または仁間の作と伝えられる 保存修理 昭46, 52, 53, 61年以降	平安時代
高瀬石仏	高瀬	〃	〃	石窟を彫り込み奥壁に東を向いて彫られる	平安～鎌倉時代
千代丸古墳	宮苑	〃	昭9.5.1	装飾古墳 横穴式石室	古墳時代後期
築山古墳	本神崎	八幡神社	昭11.9.3	前方後円墳 箱式石棺	古墳時代中期
古宮古墳	三芳	大分市	昭58.5.11	石棺式石室墳 九州では他に例なし	終末期古墳 (7世紀)
亀塚古墳	里	〃	平8.3.28	前方後円墳 全長約116m	古墳時代中期
大友氏館跡	顕徳	〃	平13.8.13	九州六国を支配した大友宗麟を全盛期とする 戦国大名・大友氏の拠点方二町(200m四方)	戦国時代
横尾貝塚	横尾	〃	平21.2.12	縄文時代の集落の移り変わりが復元できる。縄文 時代からの地形と自然がよく残されている。	縄文時代

③ 天然記念物

柞原八幡宮のクス	八幡	柞原八幡宮	大11.3.8	自生のクス 樹高約30m 幹囲約18.5m	
高崎山のサル生息地	神崎	大分市	昭28.11.14	都市近郊における日本猿の自然的集団	
オオサンショウウオ	神崎	(株)マリンパレス	昭27.3.29	広島市安佐動物公園より譲渡	特別天然記念物

④ 無形民俗文化財(選択)

鶴崎踊	鶴崎	鶴崎おどり会 保存会	昭61.12.17	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	
-----	----	---------------	-----------	---------------------	--

⑤ 登録文化財

大分銀行赤レンガ館(旧二十三銀行本店・旧府内会館)	府内町	(株)大分銀行	平8.12.20	鉄筋コンクリート造2階建 スレート及び瓦葺	大正2年(1913)
太田岳詰工場主屋	白木	(株)秀観	平11.6.7	木造2階建 寄棟造 洋風の玄関特徴 接客用 座敷や和室の居住部分と工場事務室併設	明治39年(1908)
太田岳詰工場土蔵	〃	〃	平11.6.7	切妻造の2階建て 外壁漆喰仕上げ	〃
太田岳詰工場石倉	〃	〃	平11.6.7	外壁周りを石造 軒周り漆喰仕上げ 正面左右に2つ出入口があるのが特徴	大正期
荻本家住宅主屋	坂ノ市	個人所有	平17.7.12	木造平屋建一部二階建 瓦葺 建築面積244㎡	江戸末期
帆足家分家住宅「松石不老館」主屋	中戸次	個人所有	平17.11.10	入母屋造、棧瓦葺、木造2階建 通り土間を もつ商家建築の形式	明治39年(1908)
帆足家分家住宅「松石不老館」新座敷	〃	〃	〃	寄棟造、棧瓦葺、木造平屋建 南側に広縁を とり中庭を望む 門及び塀は棧瓦屋根	明治中期
帆足家分家住宅「松石不老館」道具蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積み の上に建つ 海鼠壁	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」質蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 切石積み の上に建つ 海鼠壁 棧瓦屋根の板塀及び門	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」湯殿及び風呂	〃	〃	〃	湯殿を南北棟、風呂を東西棟とし、両棟が接して 建つ 寄棟及び入母屋の屋根、共に棧瓦葺	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」井戸上屋	〃	〃	〃	切石積み基壇の上に四方に柱を立て、切妻 造、棧瓦葺 切石を長方形の井桁に組む	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」穀物蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、土蔵造2階建 引戸口2箇所 全長に吹き放ちの下屋 切石積みの上に建つ	明治22年
帆足家分家住宅「松石不老館」味噌蔵	〃	〃	〃	切妻造、棧瓦葺、木造平屋建 下屋北側2間 半分を壁で囲む 切石積みの上に建つ	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」裏二階	〃	〃	〃	寄棟 棧瓦葺 木造2階建 裏木戸中央に1間 幅の観音開きの木戸口	明治中期
帆足家分家住宅「松石不老館」門	〃	〃	〃	間口は2.7m、棟門の形式、棧瓦葺、木造 両 脇に塀を続け、門脇に潜戸を設ける	〃
帆足家分家住宅「松石不老館」塀	〃	〃	〃	切石積みの上に建ち、腰を下見板張り、上部を 真壁造、漆喰塗り2箇所格子窓、棧瓦葺屋根	〃

文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
帆足家本家住宅 「富春館」主屋	中戸次	個人所有	平18.11.29	木造二階建 一部平屋 入母屋造 棧瓦葺 南側中央式台玄関を設け 西側に一段高い座敷	慶応元年(1865年)
帆足家本家住宅 「富春館」宝蔵	〃	〃	〃	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室 二階1室 外壁漆喰ぬり 腰を海鼠壁	大正期
帆足家本家住宅 「富春館」質蔵	〃	〃	〃	土蔵造二階建 切妻造 棧瓦葺 一階2室 二階1室 外壁漆喰ぬり 腰を海鼠壁	大正5年頃
帆足家本家住宅 「富春館」洋館	〃	〃	〃	木造二階建 寄棟造 棧瓦葺 南側に洋室 東側に店舗を付属 モルタル壁 石造風	大正5年(1916)
帆足家本家住宅 「富春館」離れ	〃	〃	〃	木造平屋建 寄棟造 棧瓦葺 南側に廊下 北側中央に八畳座敷 書院風のつくり	昭和12年(1937)
帆足家本家住宅 「富春館」表門	〃	〃	〃	質蔵と洋館の間に建つ 二間幅の棟門 木造 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖塀	江戸末期
帆足家本家住宅 「富春館」中門	〃	〃	〃	主屋台式玄関の西側 間口一間 木造腕木門 切妻造 棧瓦葺 両脇に袖壁	江戸末期
帆足家本家住宅 「富春館」塀	〃	〃	〃	主屋南側の庭の南側と西側を囲い、質蔵北西 隅から宝蔵南まで延びる。南東隅に腕木門	大正期
浄土寺本堂	王子西町	浄土寺	平20.10.23	木造平屋建 入母屋造 本瓦葺 大規模な七間堂	嘉永2(1849)
浄土寺庫裏	〃	〃	〃	木造2階建 寄棟造妻入棧瓦葺 床つきの座敷・奥座敷	江戸後期・末期改修
浄土寺玄関及び渡廊下	〃	〃	〃	木造平屋建 本堂と庫裏を繋ぐ 入母屋屋根の玄関	江戸末期
浄土寺大弁才天石宮	〃	〃	〃	石造 庫裏の西北 庭園内に建つ 一間社流造	明治44年(1911)
浄土寺一伯公廟	〃	〃	〃	木造平屋建 入母屋造妻入棧瓦葺 松平忠直 の墓碑を安置する	江戸後期 大正14・昭和49移築
浄土寺表門	〃	〃	〃	木造 左右袖塀付 本堂正面に建つ四脚門	明治後期 昭和26改修49移築
浄土寺北門	〃	〃	〃	木造 瓦葺 柱上に皿斗を置き、その上に台輪をまわす	大正14年(1925) 昭和49年移築
植木家住宅主屋	王子中町	個人所有	平22.5.20	木造2階建入母屋造 1階に出格子彫刻入持 送り 市内中心部に残る数少ない商家	安政元年(1854)頃
植木家住宅離れ	〃	〃	〃	入母屋造棧瓦葺 床・違棚・書院を構え意匠に凝る	昭和4年(1929)
植木家住宅離れ控えの間	〃	〃	〃	庇の意匠が数寄屋風 渡り廊下が付随する	昭和4年(1929)

(2) 県指定

① 有形文化財

柞原八幡宮文書附絵図	八幡	柞原八幡宮	昭35.3.22	絵図のみ	江戸時代
八幡宇佐宮御託宣集附裏書	〃	〃	〃	宇佐神宮に関する記録16巻と裏書2からなる 文明2年(1470)	室町時代
詫摩文書	大分市 歴史資料館	個人所有	〃	合計11巻 286点の文書 嘉応元年(1169)～慶長16年(1611)	平安時代末期～ 江戸時代初期
都甲文書	大分県立 先哲史料館	個人所有	〃	合計4巻 90通	平安～江戸時代
刀	森	個人所有	昭43.3.29	豊州高田庄 藤原行長 慶長五年	戦国時代
刀	野津原	個人所有	昭40.3.9	銘 貞行 応永時代	室町時代前半
刀	高松東	個人所有	昭43.3.29	銘 平鎮教 長さ 81.6cm	戦国時代(永禄年間)
木造不動明王坐像	上野丘	金剛宝戒寺	昭44.3.22	檜材 寄木造 像高 86.3cm	平安時代後期
木造不動明王立像	八幡	柞原八幡宮	昭45.3.31	〃 〃 像高 78.8cm	鎌倉時代末期～ 南北朝時代初期
木造女神形坐像	〃	〃	〃	樟材 一木造 像高 39.5cm	平安時代後期
木造菩薩形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 46.6cm	〃
木造祖師形坐像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 54.8cm	平安時代末期
板彫多聞天立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 78.4cm	鎌倉時代
板彫不動明王立像	〃	〃	〃	〃 〃 像高 76.9cm	〃

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
紙本著色由原八幡宮 縁起絵巻附極書二通	〃	〃	〃	絵 土佐光茂 詞 青蓮院宮尊鎮法親王	室町時代
紺紙金泥増壺阿含経	〃	〃	〃	11紙 縦34cm, 横64.2cm 文和4年(1355) に尼法忍により施入	平安時代末期
山水蒔絵縁起絵巻納箱	〃	〃	〃	銘 元和八年中川秀征(岡藩2代藩主)寄進	江戸時代初期
紙本著色既図六曲屏風一双	上野丘	円 寿 寺	昭46. 3.23	土佐派の画風春隻と秋隻(各)150.0×52.5cm	江戸時代中期
絹本著色柿本人磨図	〃	〃	〃	土佐信実筆の墨書あり 縦34.5cm 横37.5cm	鎌倉時代後期
刀	千代町	個人所有	昭49. 3.19	銘 藤原統行 平成16年6月21日所有者変更による	
紙本著色風俗画	大分県立 美術館	宗 玄 寺	昭53. 3.31	大分県杵築市宗玄寺所有 大分県立美術館 寄託	
安 藤 家 刀	横 尾	個人所有	昭54. 5.15	銘 豊州高田住大和太椽藤原貞行 平成16年6月21日所有者変更による	
中 間 石 幢	志津留	共 有	昭55. 4. 8	造立者の墨書銘あり 応永6年(1399)造立	室町時代
万 年 橋	寒 田	西寒多神社	昭55. 4. 8	文久2年(1862)建造(西寒多神社境内)	江戸時代
金剛宝戒寺木造釈迦如来立像	上野丘	金剛宝戒寺	昭57. 3.30	檜材 寄木造 像高161. 6cm	鎌倉時代
豊後国諸検地帳	大分県立 先哲史料館	大 分 県	〃	文禄2年(1593)7冊 他全82冊 平9年大分県立先哲資料館	安土桃山時代～ 江戸時代初期
太 刀	坂ノ市	個人所有	昭63. 3.15	「豊州之住人直宗作 応永十八年□月十五日」銘	室町時代
木造聖徳太子立像	上野丘	金剛宝戒寺	平 9. 3.25	檜材 寄木造 像高68cm	鎌倉時代後期～ 南北朝時代
刀	大道町	個人所有	平10. 3.20	豊後国高田住藤原實行作	江戸時代
脇 差	〃	〃	〃	〃	〃
築山古墳出土品	本神崎	築山古墳保存会	平10. 3.20	築山古墳出土品一括	古墳時代
絹本著色阿弥陀如来迎図	森 町	専 想 寺	平11. 3.23	1幅	室町時代
木造阿弥陀如来立像	〃	〃	〃	1軀	鎌倉時代
巴 形 銅 器	埋蔵文化財 センター	大 分 県	〃	考古資料	弥生時代
教 尊 寺 (7 棟)	本神崎	教 尊 寺	平11. 3.23	本堂・庫裡付玄関・書院・御殿・経蔵・鐘楼・ 山門 江戸期の伽藍構成 建物の大方が現存	江戸時代
絹本著色中川家歴代藩主画像	大分県立 美術館	西 光 寺	H12. 3.24	大分県竹田市西光寺所有 大分県立美術館 寄託	江戸時代
刀	常 行	個人所有	平13. 4. 3	銘 平長盛(豊後刀の作風強く残す)	室町時代
刀	森 町	個人所有	平13. 4. 3	銘文 平 長盛 平成19年7月24日 所有者変更で白杵市より	室町時代
木造聖観音菩薩坐像	八 幡	大 山 寺	平14. 3.29	樟材 一木造 像高 273. 5cm	平安時代
木造十一面観音菩薩立像	永 興	臨 濟 寺	〃	桧材 寄木造 像高 170cm 平成18年5/18所有者変更	〃
早吸日女神社総門	佐賀関	早吸日女神社	平16. 3.30	切妻造 本瓦葺	江戸時代
早吸日女神社本殿	〃	〃	〃	三間社流造 檜皮葺	〃
早吸日女神社社家(小野家住宅)	〃	〃	〃	入母屋造 棧瓦葺	〃
長湯横穴墓群第7号墓出土品	埋蔵文化財 センター	大 分 県	平17. 3.29	鹿角製刀装具装着鉄刀 他 計28点	古墳時代後期
木造地藏菩薩立像(愛宕地藏)	青 石	妙蔵寺保存会	平17. 3.30	像高81.5cm, 材質檜, 寄木造, 彫眼, 漆箔が施されている	鎌倉時代
絹本著色涅槃図	上野丘	金剛宝戒寺	平18. 3.31	縦212.3cm 横214.5cm	鎌倉時代
木造聖徳太子二歳立像	勢 家	法 専 寺	平18. 3.31	桧材寄木造 玉眼 像高68.2cm	鎌倉時代
銅 造 如 来 立 像	上野丘	金剛宝戒寺	平19. 3.30	総高16.3cm 像高15.1cm 銅鑄造製 鍍金あり	飛鳥～白鳳

文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
大志生木宝篋印塔	十 谷	西岡神社	平21. 3.17	應安六年癸丑六年(1373)の銘。「塔供養」と刻まれている。平成21年大分市指定から県指定へ	南北朝時代
王ノ瀬石棺	大分市海部古墳資料館	共 有	平24. 3.13	家形石棺 辻古墳の主体部が王ノ瀬石棺だった可能性が高い。	古墳時代中期
先哲史料館稲葉家文書	大分県立先哲史料館	大 分 県	平26. 2.14	臼杵藩主稲葉家に伝えられた文書。	江戸時代
猪野遺跡出土銅矛	歴史資料館	大 分 市	平28. 2.23	弥生中期末から後期初頭にかけて制作されたと思われる中広形銅矛。大分県下唯一の発掘調査による出土品。	弥生時代中期
木造釈迦如来坐像	松 岡	長 興 寺	平28. 2.23	鎌倉時代から南北朝時代にかけて、慶派仏師の作と考えられる。	鎌倉時代末期～南北朝時代初期
高野山本覚院文書	先哲史料館	大 分 県	平29. 3. 7	大友氏およびその家臣、近世大名にかかる書簡等1946点の文書が残されている。	中世～近代
一方平Ⅰ遺跡出土石器群	埋蔵文化財センター	大 分 県	平29. 3. 7	大分市横尾字一方平から出土した石器群。石器製作技術の全工程が復元できる資料。	旧石器時代後期
東田室遺跡出土絵画土器	埋蔵文化財センター	大 分 県	平29. 3. 7	大分市田室町古墳時代の堅穴住居跡から出土、龍文のひれ部分が描かれた絵画文様。	古墳時代中期前半
中世大友府内町跡出土キリシタン関係遺物	埋蔵文化財センター	大 分 県	平29. 3. 7	大分市顕徳町を中心とした中世大友府内町跡出土のメダイ等キリスト教関係資料。	戦国時代(16世紀後半)
絹本著色隠元・木庵・即非三幅対像	田 室	長 福 寺	平30. 2. 6	黄檗宗三禅師肖像画 寛文元年(1661)制作	江戸時代
四日市遺跡出土木簡墓出土品	埋蔵文化財センター	大 分 県	平30. 2. 6	「青磁唾壺」「隅入宝鏡」等の出土。被葬者は大宰府に関係する玖珠郡の官人と考えられる。	平安時代

② 史 跡

丑 殿 古 墳	賀 来	丑殿神社	昭30. 5.28	横穴式石室 家形石棺(昭47年保存施設)	古墳時代後期
脇 蘭 室 墓	鶴 崎	大 分 市	昭32. 3.26	墓碑 表面に高弟帆足萬里による「文教脇先生墓」の六字	江戸時代
楠木生石造五重塔	下戸次	個人所有	昭34. 3.20	銘 延文五年(1360)庚子三月十七日	南北朝時代
府 内 城 跡	大 手 町 荷 揚 町	大 分 市	昭38. 2.15	石垣, 土塀, 堀, 櫓2, 櫓跡1	江戸時代
曲石仏付双塔(五輪塔)・磨崖連碑	曲	共 有	昭41. 3.23	磨崖仏 石窟内に丸彫りの像や陽刻の像が安置される(昭47年補修)	平安時代末期～室町時代
口戸磨崖仏附磨崖五輪及塔	口 戸	個人所有	昭44. 3.22	宇佐八幡宮と関連ある磨崖仏	鎌倉時代末期～室町時代
毛利空桑旧宅及び塾跡	鶴 崎	大 分 市	昭45. 3.31	空桑私宅「天勝堂」塾「知来館」安政4年(1857)一緒に建設 遺品館に遺品陳列	江戸時代
岩 屋 寺 石 仏	古国府	円 寿 寺	〃	国指定解除物件	鎌倉時代～室町時代
参勤交代道路	今 市	大 分 市	昭47. 3.21	幅2.1m 長さ660mの石畳	江戸時代
蓬 萊 山 古 墳	庄ノ原	共 有	昭56. 3.31	前方後円墳 全長60m	古墳時代前期
毛利空桑墓	常 行	共 有	昭62. 6.29	墓碑「日本国儒者毛利到墓」と大書 陰刻 昭36.3.14 指定後地番誤記判明昭62.6.29 再指定	江戸時代
小 牧 山 古 墳 群	松 岡	大 分 市	平23. 2.29	方墳3 円墳2 前方後円墳1 保存状態良好	古墳時代

③ 史跡

賀来神社卯酉の神事	賀 来	共 有	昭33. 3.25	記録保存の措置を講ずべきものとして選択「賀来の市」	
鶴 崎 踊	鶴 崎	鶴崎おどり会	昭56. 3.31	記録保存の措置を講ずべきものとして選択	

④ 天然記念物

高島のビロウ自生地	高 島	大 分 市	昭30. 5.27	1株	
高島のウミネコ営巣地	〃	〃	〃	400羽程度 5月～8月中旬に営巣	

(3) 市指定

① 有形文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
熊野権現縁起絵巻	津 守	熊野神社	昭49. 1. 9	松平忠直の遺品 全13巻(熊野神社)	江戸時代
神 庫	寒 田	西寒多神社	〃	校倉造 応永15年(1408) 明治19年改修(西寒多神社境内)	室町時代
鳥 居	王子町	王子神社	〃	寛政8年(1796)2月建立(王子神社境内)	江戸時代
刀(大・小)	府内町	個人所有	〃	毛利空桑所持刀 刀 長さ 89.5cm 脇差 長さ 59.0cm	刀 室町時代 脇指 江戸時代
刀	歴史資料館	大分市	〃	表銘 豊府家士神弧丸盛利行年七十才作 裏銘 天保9年戊戌2月■日任望角幸安鍛 天保9年(1838)	江戸時代
円寿寺相伝文書及び大友資料	上野丘	円寿寺	昭51. 8. 24	開基道勇置文以下15件内 大友関係資料 1巻12通	鎌倉時代~室町時代
大般若経本附納函	大分県立先哲史料館	〃	〃	寛正4年(1463)寄進	室町時代
御城下絵図	歴史資料館	大分市	昭56. 8. 1	府内藩主が府内城下から「浜の市」を見物に行く行列を中心に絵巻物仕立てで描いたもの	江戸時代
十一面観音立像	国分	国分寺	〃	桜材 寄木造 像高 106. 2cm 藤原仏の特徴	平安時代後期
万寿寺石造国東塔	金池	万寿寺	昭56. 8. 1	国東地方に発達した宝塔の一種	鎌倉時代
波奈之丸屏風(厳島神社図)	歴史資料館	個人所有	平2. 7. 16	御座船波奈之丸に置かれた屏風	江戸時代前期
熊本藩船鶴崎入港船絵馬	東鶴崎	劔八幡社	平3. 3. 27	熊本藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 [寛政10年(1798)]	江戸時代
岡藩船三佐入港船絵馬	三佐	野坂神社	〃	岡藩の参勤交代船の模様を描いた絵馬 [文化10年(1813)]	〃
府内藩校遊焉館絵図	歴史資料館	弥栄神社	平6. 2. 28	遊焉館の学習風景を描いた絵図	江戸時代末期
帆足本家酒造蔵	中戸次	大分市	平11. 3. 23	酒造過程のわかる木造建築物	明治~大正
脇 指	府内町	個人所有	平16. 3. 31	銘文 表 豊州藤原友行 裏 貞治七年三月日(1368)	南北朝時代
刀	森 町	個人所有	平16. 3. 31	銘文 表 豊後国高田住次右衛門藤原統行 裏 明暦元年九月吉日(1655)	江戸時代初期
刀	永 興	個人所有	平16. 3. 31	銘文 表 長谷部國重 相伝の名門の一派 「府内國重」とも呼ばれる	室町時代後期
木造宝冠釈迦如来坐像	太 田	個人所有	平17. 3. 31	桧材 寄木造 像高 68.5cm	南北朝時代
木造毘沙門天立像	恵 良	西福寺	〃	桧材 寄木造 像高 65cm	江戸時代前半
木造薬師三尊立像	本 町	福城寺	〃	桧材 一木彫成	室町時代前半
銅造観音菩薩立像	今 市	安楽寺	〃	銅製の像 像高 26.2cm 懸仏	鎌倉時代後半
丸山八幡神社楼門	〃	丸山八幡神社	〃	享保5年(1720)入母屋造 3回修理	江戸時代
木造地藏菩薩立像(愛宕地藏)	本神崎	八幡神社	〃	像高 96.8cm, 台高 36.5cm, 材質檜, 寄木造, 玉眼入りで彩色が施されている	江戸時代初期
大 平 文 書	大 平	個人所有	〃	数少ない肥後細川藩領の地方文書 近世文書と近代文書に二分される	江戸時代~明治時代
若林文書・系図	一尺屋	個人所有	〃	大友氏の水軍として活躍した若林家の文書。国立歴史民俗博物館所蔵若林文書と兄弟文書である。	戦国時代
早吸日女神社石鳥居	佐賀関	早吸日女神社	平17. 9. 27	寛永17年(1640)6月の刻銘 熊本藩主細川忠利の寄進	江戸時代初期
早吸日女神社神楽殿	〃	〃	〃	文政10年(1827)以降, 元の半分規模で現在地に移築大正4年改築切妻造本瓦葺	江戸時代後期
早吸日女神社拝殿	〃	〃	〃	宝暦13年(1763)6月細川重賢建立 嘉永3年(1850)改修 入母屋造本瓦葺	江戸時代中期

文化財

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘要	参考
熊本藩船佐賀馬 関入港船絵	〃	〃	〃	藩主が参勤交代時に座乗する御座船の図で、 描写法や画材などから江戸末期の作品	江戸時代末期
西谷橋	大平	大分市	〃	文政7年(1824)甲申3月白杵大野の石工、 新左エ門・友蔵によって構築架橋	江戸時代後期
西福寺宝篋印塔	恵良	西福寺	平17.3.31	宝篋印陀羅尼経を納めた供養塔 総高258.5cm	室町時代
福城寺逆修石幢	本町	福城寺	〃	大永6年(1526)の銘	戦国時代
福城寺宝塔	〃	〃	〃	総高244.5cm	南北朝時代後半
山の川石造宝塔・宝篋印塔	入蔵	個人所有	〃	どちらも溶結凝灰岩製	室町時代前半
摺石幢	摺	個人所有	〃	総高226cm 八角形	戦国時代
原村石幢	原村	個人所有	〃	安山岩製 総高269cm	室町時代後半
地福寺宝塔	福宗	地福寺	〃	2基並立 向かって右184cm, 左176cm	室町時代中期
地福寺石幢	〃	〃	〃	明和8年(1771)の銘 凝灰岩製	江戸時代中期
永富家逆修碑(3基)	新町	個人所有	〃	生前に供養する供養石塔 慶長5年(1600)の銘	安土桃山時代末期
宝泉寺大乘妙典一字一石塔	竹屋	個人所有	〃	総高215cm 享保12年(1727)の銘	江戸時代
霊山寺山門	岡川	霊山寺	平19.8.12	木造・銅板葺・三間一戸二重門。禅宗様の特徴が 表れている。古文書より寛永15年(1638)建築。	江戸時代
常楽寺文書	岡川	常楽寺	平19.8.12	大友松野家系図・大友歴代の記載が豊富 少式 頼尚施行状写・毛利輝元書状写・政治状況	中世・近世
光西寺真宗関係資料	末広町	光西寺	平19.8.12	六字名号・親鸞聖人像・方便法身像・親鸞聖 人絵伝 六字名号は蓮如真筆	室町・江戸時代
水分神社銅鉢	横尾	水分神社	平20.12.4	完形品と残欠2個 精巧な鑄上がりで埋納さ れていた 北部九州で鑄造	弥生時代中期末～ 弥生時代後期前
伝岩屋遺跡出土銅戈・石戈	歴史資料館	銅戈・大分市 石戈・個人所有	〃	銅戈は、細形銅戈で我が国初期鑄造品 石戈は、遠賀川流域で製作された可能性	弥生時代中期
勝光寺華南三貼花文五耳壺	歴史資料館	勝光寺	平21.12.16	深い光沢のある緑色を基調とした優品	安土桃山時代
大分市内出土 青銅破鏡	歴史資料館 埋蔵文化財センター	大分市 大分県	〃	漢鏡	弥生時代後期～ 後期終末
原田家宝篋印塔	福宗	個人所有	平22.12.17	総高147cm 安山岩製 四方仏の尊影を浮 き彫りにしている。	室町時代
大分市内出土 青銅器	歴史資料館	大分市	〃	青銅製ヤリガンナ、小銅鐸	弥生時代中期～後期
「天長九年尼寺」 「尼寺」墨書土器3点	歴史資料館	大分市	平23.12.19	豊後国分寺西側より出土。国分尼寺の位置を 推定する資料。	平安時代
伝名辺山谷出土銅矛	歴史資料館	大分市	平26.3.11	弥生中期末から後期初頭にかけて北部九州へ制作されたとされる中 広形銅矛。江戸時代に大分市木田の名辺山谷より出土したとされる。	弥生時代中期
木造釈迦如来坐像	永興	臨濟寺	平27.7.3	江戸時代初期から中期にかけて活躍した、大 坂の仏師宮内法橋の作と考えられる	江戸時代中期
松栄神社所蔵絵図	歴史資料館	松栄神社	平27.12.25	府内城の櫓および府内藩の施設の姿を表した 絵図および指図	江戸時代後期
合澤家所蔵文書	中島	個人所有	平27.12.25	戦国時代に佐賀関一尺屋を拠点として活躍し た若林水軍に関係する文書	室町時代～明治時代
立小野区有文書	歴史資料館	立小野区	平29.3.9	江戸時代延岡藩領であった立小野村に残され伝えられた文書。隣接 する村々との境界紛争を中心とし、「傘連判状」が残されている。	江戸時代～昭和
木造五劫思惟阿 弥陀如来坐像	片島	片島下区	平29.3.9	桧材の寄木造で、単純な衣文、ふくよかな童顔をしており、 15世紀の作と考えられ、全国的に造像例が少ない。	室町時代

② 史跡

名称または物件	所在地	所有者または管理団体	指定年月日	摘 要	参 考
大友頼泰墓	岡川	常楽寺	昭49. 1. 9	五輪塔 高さ176cm 大友氏三代 延享元年(1744)以降 H19/6/4所有者修正	江戸時代
丹生遺跡	丹生	大分市	〃	昭和37年～42年にかけて、6次にわたって調査	旧石器時代
滝尾百穴横穴古墳群	羽田	共有	〃	横穴古墳群	古墳時代後期
伽藍石仏	永興	個人所有	〃	仏像の配列に特徴あり	鎌倉時代～室町時代
府内城跡	荷揚町	大分市	平7. 2.17	県指定部分を除く城地	江戸時代
佐藤家墓地五輪塔群	前田	個人所有	平17. 3.31	材質すべて角閃石安山岩 完形41基	戦国時代～江戸時代初期
鶴迫磨崖仏	太田	地福寺	〃	地藏尊「火防(ひぶせ)の地藏さま」と呼ばれる	安土桃山時代末期～江戸時代初期
鶴迫磨崖連碑	〃	個人所有	〃	15基の板碑型の碑 永禄2年(1559)の銘	室町時代末期

③ 無形民俗文化財

柞原太鼓	八幡	保存会	昭54. 6.14	柞原八幡宮の放生会「浜の市」に起源をもつ。	
深山流伊与床神楽	端登	神楽社	平12. 6.16	市内唯一の深山流の流れをもち、忠実に古様を伝えている。	
岡倉神楽	下原	保存会	平18. 3. 7	勇壮な神楽であり、活発に活動している。また、伝承も計画的に行われている。	明治時代～
鶴崎踊	鶴崎	鶴崎おどり保存会	昭56. 3.31	江戸時代中期以降に発達した。左衛門、猿丸太夫がある。	国選択無形民俗文化財 県選択無形民俗文化財

④ 無形文化財

廻栖野の竹細工技術	廻栖野	保持者2名	平23.12.19	長いヒゴを使用した、青物系の竹細工技術。大分県在来の古い技術。	
-----------	-----	-------	-----------	---------------------------------	--

⑤ 無形文化財(選択)

羽田神楽	羽田	大分社	平17. 9.27	昭和45年創立と新しいが、庄内神楽の流れをくみ伝承に熱心に取り組んでいる(選択)	昭和45年～
------	----	-----	-----------	--	--------

⑥ 有形民俗文化財

鯨網大漁光景図絵馬	佐賀関	早吸日女神社	平17. 9.27	明治45年に奉納された漁撈絵馬で当時の鯨網漁の様子が詳細に描かれている	明治時代
漁業図大絵馬	〃	〃	〃	明治35年に奉納された漁撈絵馬で珊瑚樹採取の船団を描写している	明治時代
帆足本家酒造用具一式	中戸次	大分市	〃	多くの酒造用具が残され、それらは伝統的な民具で構成されている(342点) H19/2/8大分市へ寄付	江戸時代末期～昭和47年

⑦ 天然記念物

オオイタサンショウウオおよび生息地	岡川	霊山寺	昭49. 1. 9	希少種とされている(霊山寺境内)	
ヤマフジ	寒田	西寒多神社	〃	枝張り 東西約24m、南北約5mの範囲で広がる(西寒多神社境内)	
クスノキ	下戸次	八幡神社	〃	高さ約20m 樹冠の広がり東西約33m 南北45m(八幡社境内)	
柞原八幡宮の森	八幡	柞原八幡宮	平2. 9.12	自然林の残存林 柞原八幡宮境内林	

5 大分市歴史資料館

所在地 大分市大字国分 960 番地の 1
 電話 097-549-0880
 FAX 097-549-5766

(1) 運営方針

市内を中心とした考古、歴史、民俗の各分野にわたる資料を公開展示するとともに、企画展示、テーマ展示、各種の講座・講演会などを通して、広く市民が郷土の歴史を学ぶ場をめざしている。また、学校と連携して各教育課程に適応した歴史学習や体験活動のプログラムを充実させ、職員が学校に向向いて体験活動の指導を行う「出張歴史教室」を推進する。

更に、大友氏関係及び同時代の歴史資料の調査研究と収集を進め、郷土資料の保存・公開をはかり、大分の歴史に関する情報を積極的に発信する。

(2) 施設の概要

昭和 62 年 4 月 開館
 敷地面積 4380.00㎡ 建築面積 1889.60㎡
 延床面積 2576.92㎡ 展示室面積 690.75㎡

(3) 展 示

原始から近世までの通史的展示と民俗資料の常設展示をしている。各種の模型やイラスト、年表などを多用し、平易で立体的な展示を行っている。また、テーマ展示室を設け、テーマ毎に順次館蔵品等を公開している。

- ① 1階ホール
 豊後国分寺七重塔復元模型（1 / 10）、市内の石仏案内。
- ② 常設展示室
 第1展示室
 大分のあけぼの、大分の君と古墳の時代、国分寺と律令の時代。
 第2展示室
 大友宗麟と中世、近世の府内
 民俗展示室 明治から昭和にかけての食卓風景を中心に、その時代に使われた生活道具をオープン展示。
- ③ テーマ展示室
 常設展示以外の館蔵資料を中心に年3回テーマに沿って展示。
- ④ 子ども歴史学習コーナー及び自分史・家族史コーナー
 子どもたちの調べ学習に利用できる歴史・郷土史の本を設置。さらに、自分史・家族史の展示コーナーを設置。
- ⑤ 豊後国分寺跡の散策
 七重塔跡・金堂跡の礎石や、整備された講堂・食堂・回廊・中門跡をめぐり、奈良時代を体験しながらの散策が楽しめる。

(4) 企 画 展 (平成 30 年度)

① 第 37 回特別展

「日本 100 名城 大分府内城」
 会期 10 月 5 日（金）～11 月 25 日（日）
 （開館日数：46 日）

内容 江戸時代に、現在の太田市周辺を領有する府内藩が成立する。その藩主の居城として「府内城」は築城された。福原直高により築城がはじめられ竹中重



「正保城絵図」
 (複製：部分)

利により完成された府内城は、水上に浮かぶ姿から「白雉城」とも呼ばれ、四層の天守に複数の櫓を備えた天守丸は姫路城にも劣らない規模であった。現存する「宗門櫓」「人質櫓」は県指定文化財となっており、平成 18 年には「日本 100 名城」に選定された。

本展示では、日本城郭協会の後援を受け、復元模型や資料から在りし日の府内城の姿に迫る。

② テーマ展示 (平成 30 年度)

第 1 回「王朝文化へのいざない 源氏物語絵」
 会期 4 月 28 日（土）～6 月 17 日（日）

内容 平安時代の国風文化は、貴族社会で生まれた王朝文化であり、仮名文字を生み出した。これにより、日本古典文学の最高傑作といわれる紫式部による「源氏物語」が生まれた。源氏物語絵を中心に、具合せや百人一首などを紹介し、王朝文化の世界観を感じてもらう。

第 2 回「いきものばかり 資料にみる小さな生き物」

会期 7 月 14 日（土）～9 月 3 日（月）

内容 賀来飛霞の写生図や、生き物が意匠された資料などを通して、身近な小さな生き物と、そこに注がれた先人たちの眼差しを紹介する。

第 3 回「収蔵コレクション (2018 年度)」

会期 1 月 26 日（土）～3 月 31 日（日）
 内容 これまでの企画展などで紹介できなかった資料館の所蔵する資料を「収蔵コレクション」として紹介する。

③ まちかど歴史展示館

大分の歴史や民俗・文化財を紹介するパネルを中心とした移動展示を行う。

(5) 各種講座 (平成 30 年度)

講座名	期間 (開催日時)	定員	内 容	備考	
ふるさとの歴史再発見・考古のコース	4月～6月 計5回	原則 第2・第4 土曜日 午後2時 ～3時30分	70名	大分県内の発掘調査にかかわる報告	有料
ふるさとの歴史再発見・歴史のコース	7月～9月 計5回		70名	郷土大分の歴史と人物について	有料
ふるさとの歴史再発見・民俗・文化史のコース	10月～12月 計4回		70名	大分の民俗と文化について	有料
ふるさとの歴史再発見・古文書のコース	1月～3月 計5回		70名	中・近世文書の解説	有料
ふれあい歴史体験講座 (親子と一般)	原則毎月第1・3土曜日 午前9時30分～と 午後2時～の2回	各70名	管玉丸玉作り/土笛作り/勾玉作り/粘土埴輪作り/和風作り/土偶作り/土の鈴作り/かご編み/土面作り/折り紙雛作り など	有料	
			火起し	無料	
昔のおもちゃで遊ぼう (親子と一般)	5月5日(土) こどもの日 午前9時～午後4時	なし	資料館隣の広い史跡公園で、手作りのおもちゃ(竹馬, コマ, お手玉等)で遊ぶ	無料	
勾玉作り教室 (親子と一般)	7月28日(土) 11月17日(土) 午前9時～午後1時～	なし	事前申し込み不要で、好きな時間に勾玉作りを体験する	有料	
夏休みジュニア歴史探険 (小4～中学生)	8月2日(木) 午前9時30分～ 午後3時30分	30名	小中学生を対象に、史跡をめぐる歴史探険などの活動を実施する	有料	
歴史教育研修 (小中学校教職員対象)	6月14日(木), 19日(火), 午後5時30分～午後7時 7月31日(火), 12月26日(水) 午前9時～12時	応募	館内見学/体験活動実践講習 講義(市内指定文化財) 現地学習など	無料	
展示解説講座	開催期間中頃の日曜日 午後2時～	各70名	展示品を解説し、会場を案内する テーマ展・特別展ごとに各1回開催	無料	

(6) 利用状況

① 利用者数

年度	入館者		講座室等利用者		合計
	大人	小中高生	大人	小中高生	
平成24年度	7,346	14,230	8,731	15,351	45,658
平成25年度	9,105	14,355	8,309	13,946	45,715
平成26年度	10,148	11,197	9,832	14,682	45,859
平成27年度	12,273	9,327	10,595	13,754	45,949
平成28年度	11,345	11,518	9,580	13,979	46,422

② 利用状況 (平成 29 年度)

区分	観覧者		講座室利用者		移動講座	合計
	個人	団体	一般	講座・体験		
大人	7,511	3,834	4,057	4,503	1,020	20,925
中高生	113	348	1,560	10,484	1,935	25,497
小学生	936	10,121				
合計	8,560	14,303	5,617	14,987	2,955	46,422

③ 各種講座参加者数 (平成 29 年度)

講座名	延回数	参加者数
ふるさとの歴史再発見	考古のコース	5回 268人
	歴史のコース	5回 229人
	民俗・文化史のコース	4回 165人
	古文書のコース	5回 272人
ふれあい歴史体験講座	18回	1,129人
昔のおもちゃで遊ぼう	1回	353人
勾玉作り教室	2回	378人
ジュニア歴史探険	1回	24人
展示解説講座	4回	167人
合計	48回	2,985人

④ 企画展入館者数（平成 29 年度）

名 称	期 間	入館者数
第 36 回特別展 「威信の舞台 よみがえる大友館」	10 月 27 日（金）～ 12 月 4 日（月） （開館日数 34 日間）	5,990 人
記念講演 「館の構造と荘厳」	11 月 19 日（日）	117 人
テーマ展示Ⅰ 「子どもたちの天神人形」	4 月 29 日（土）～ 6 月 25 日（日） （開館日数 50 日間）	2,540 人
テーマ展示Ⅱ 「資料館で“たのしい”自由研究」	7 月 22 日（土）～ 9 月 24 日（日） （開館日数 54 日間）	2,663 人
テーマ展示Ⅲ 「大分の刀剣」	1 月 27 日（土）～ 4 月 2 日（月） （開館日数 56 日間）	5,317 人
まちかど歴史展示館	10 月 14 日（土）～ 29 年 11 月 5 日（日） 市内 3 か所に設置	3,395 人

(7) 調査研究（平成 29 年度）

- ① 平成 29 年度（第 36 回）特別展調査
平成 29 年度の特別展「威信の舞台 よみがえる大友館」の予備調査を奈良県立美術館、九州国立博物館などで行った。
- ② 平成 30 年度（第 37 回）特別展調査
平成 30 年度の特別展「日本 100 名城 大分府内城」の予備調査を国立歴史民俗博物館、大阪城天守閣、安土城考古博物館などで行った。
- ③ 市内、県内の考古・歴史・民俗資料調査
資料館に寄せられる情報をもとに、資料の収集と記録保存を目的とした調査を随時行った。

(8) 資料収集（平成 29 年度）

展示・保存・研究のため、寄贈・寄託・購入等の方法で、資料の収集につとめている。平成 29 年度の主な収集資料は以下のとおりである。

- ① 購入資料
 - ・華南三彩鳥形水滴 2 点
 - ・『イエズス会士日本書簡集』（ドイツ語版）全 3 巻
 - ・豊後佐賀之関之真景 1 枚
 - ・大分近傍図（大分町・別府・立石町） 3 枚
 - ・別府大分電鉄沿線図 1 枚
- ② 寄贈資料
 - ・軍靴や双眼鏡など戦争関係資料 2 件
 - ・旧荷揚町小学校資料など民俗資料 13 件

(9) 刊行物（平成 29 年度）

- ① 資料館ニュース NO.115～117
- ② 平成 29 年度（第 36 回）特別展図録・ポスター・チラシ
- ③ 平成 30 年度 大分市歴史資料館総合案内
- ④ 文化財だより 2017 年度号（歴史資料館特別展特集）
- ⑤ 大分市歴史資料館リーフレット英語版

(10) 利用案内

開館時間 午前 9：00～午後 5：00

（入館は午後 4：30 まで）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は開館）
ただし、毎月第 1 月曜日は開館し、翌火曜日が休館（祝日の場合は開館）
祝日の翌日（土・日曜の場合は開館）
年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観覧料 大 人 200 円（団体 150 円）
高 校 生 100 円（団体 50 円）
中学生以下 無料

* 団体は 20 名以上
* 特別展開催中は別料金になることがある

講座室 第 1 講座室 1 時間 150 円
第 2 講座室 1 時間 100 円

* 一室として利用することも可
* 冷暖房を使用する場合は 4 割増しとする

交通機関

J R 久大本線 豊後国分駅下車
徒歩 2 分

美術振興

1 大分市美術館

所在地 大分市大字上野 865 番地
電話 097-554-5800
FAX 097-554-5811



(1) 運営方針

大分市美術館は、緑豊かな上野丘子どものもり公園内に位置し、「たのしんで・みて・まなぶ美術館」として、だれもが気軽に美術を楽しむ場と機会を提供している。年間を通じて所蔵の美術品が鑑賞できるコレクション展（常設展）やさまざまな分野の優れた美術を紹介する特別展の開催、各種講座・講演会の開催など、子どもから大人までが幅広く楽しめる生涯学習施設としての美術館運営をめざしている。

また、特色ある地域の美術文化情報を広く発信するとともに、開かれた美術館として市民との協働による運営を推進する。

(2) 施設の概要

平成 11 年 2 月	開館
敷地面積	129,837㎡（公園全体）
建築面積	6,623.51㎡
延床面積	9,085.00㎡
展示室面積	2,097.81㎡
構 造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨 鉄筋コンクリート造 2 階建

(3) 収集方針

- ① 豊後南画をはじめ、大分市にゆかりのある作家の優れた作品
- ② 美術史的展望に立ち、近・現代を中心とした芸術的に価値のある内外の作品
- ③ 将来方向として重視される環太平洋地域の美術についての作品
- ④ 歴史的文化遺産として貴重な美術資料

(4) 利用案内

開館時間 午前 10：00～午後 6：00（入館は午後 5：30 まで）

休 館 日 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

※第 1 月曜日は開館し、翌日の火曜日が休館（ただし、特別展会期中の火曜日は開館します。）

年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観 覧 料 コレクション展（常設展）

一 般 300 円（団体 250 円）

高・大学生 200 円（団体 150 円）

小・中学生 無料

障がい者（身体障害者手帳等提示）
全額減免

※団体は 20 名以上

特別展

その都度決定（コレクション展（常設展）と共通）

研 修 室 使用料 1 時間 1,080 円

※冷暖房期間中は 4 割増しとする。

■交通機関

バ ス 「JR 大分駅上野の森口（南口）」
乗り場から大分キャンパス「大分市美術館」行き約 7 分。

タクシー JR 大分駅上野の森口（南口）から約 5 分。

車 東九州自動車道／大分 IC から約 10 分。



「遊星散歩（安藤 泉作）」

(5) 利用状況 (平成 29 年度)

① 観覧者

総観覧者 (人)

区 分	常設展	特別展	計
一 般	27,158	83,753	110,911
高・大生	2,080	5,025	7,105
小・中生	32,029	32,558	64,587
計	61,267	121,336	182,603

特別展観覧者 (人)

展覧会名	期 間	観覧者
C I A O ! 2017 ようこそ上野の森へ	平成29年 4月14日 ～5月7日	5,453
生頼範義展	5月13日 ～7月2日	11,443
ダンボールアート 遊園地 大分をあそぼう!	7月11日 ～9月3日	58,309
奇才・ダリ展	9月14日 ～10月29日	17,629
まちなかGO! アートみつきたい	11月8日 ～12月3日	3,057
第 66 回 高文連 美術・書道・ 写真 中央展	12月7日 ～12月17日	3,947
第 69 回 大分県立芸術緑丘 高等学校美術制作展	12月19日 ～12月24日	1,093
アートたけし展	平成30年 1月5日 ～2月12日	14,739
第 52 回 大分市美術展	2月23日 ～3月25日	5,666
計	261日	121,336

② 研修室

利用件数	利用者数
96 件	5,240 人

(6) チャイルドハウス

上野丘子どものもり公園内、市美術館と隣接する場所にあり、誰でも無料で自然や芸術に触れながら絵画・粘土・工作などの体験学習ができる施設である。

- ① 施設概要 延床面積 302.27㎡
体験学習室 2室
- ② 開館時間 午前 10 時～午後 6 時
- ③ 休 館 日 月曜日 (祝日の場合は開館し翌日が休館), 12月28日～1月4日
- ④ 貸 出 1室のみ貸出可。使用料 1時間 210 円
※冷暖房期間中は 4 割増しとする。
- ⑤ 利用者数 (29 年度) 14,695 人



2 平成30年度 主要な事業

大分市美術館では、幅広い世代が大分ゆかりの美術はもとより、国内外のさまざまな分野の美術を鑑賞できる機会や、創作活動に気軽に参加し作品が発表できる機会の拡大を図っている。

(1) 展覧会事業

① 特別展

展覧会名	会期・開館日数	内容
開館20周年記念 ふるさと 大分の洋画家たち	平成30年 4月13日(金) ～5月6日(日) 21日間	大分からは、大正時代に帝展審査員となった片多徳郎をはじめ、パリで活躍した佐藤敬など、数多くの優れた洋画家たちが輩出されている。本展では、大分出身・ゆかりの洋画家たちの画業の足跡を大分市美術館・大分県立美術館・別府市美術館が所蔵する作品で紹介する。
アートになった 猫たち展	5月11日(金) ～7月1日(日) 46日間	浮世絵から近代アートまで、“ねこ”を描いた作品を紹介する展覧会。幕末期の歌川国芳、広重、明治期の歌川芳年とその弟子、大正期の竹久夢二、藤田嗣治らが描いた魅力的で個性的なねこの数々を紹介する。
明和電機 ナンセンスマシーン展 in 大分	7月7日(土) ～9月24日(月) 76日間	明和電機は土佐信道プロデュースによる芸術ユニット。様々な不思議な機械を開発し、ライブや展覧会など、その活動は既成の芸術の枠にとらわれることなく多岐にわたるとともに、国内外で高い評価を得ている。本展では、明和電機の活動状況を紹介する。
岩合光昭写真展	10月5日(金) ～11月25日(日) 46日間	世界を舞台に活躍する動物写真家・岩合光昭。岩合が特に注目して取材を続けている猫とライオン。企画展示室では「ネコライオン」、市美術館周辺の森では「ねこ科」を紹介する。
アートフルロード プロジェクト C I A O ! 2018		大分のアートシーンに刺激を与え、魅力ある活動を展開するアーティストたちの作品をまちなか等で紹介し、様々なアートイベントを実施する。
第67回高文連 美術・書道・写真 中央展	12月6日(木) ～12月16日(日) 8日間	大分県内高等学校(公立・私立)で学ぶ生徒たちが制作した作品(美術・書道・写真)を紹介する展覧会。
芸術緑丘高等学校 70周年記念美術制作 展	12月18日(火) ～12月23日(日) 6日間	県内で唯一の美術専門コースである大分県立芸術緑丘高等学校美術科で学ぶ生徒が制作した作品を紹介する展覧会。
開館20周年記念 蜷川実花展	平成31年 1月5日(土) ～2月24日(日) 46日間	蜷川実花(1972～)は、1990年代に写真家としてデビューして以来、常に時代をリードするクリエイティブな活動を続け、その独特な色彩に輝く写真は、国内外で高い評価を得ている。本展は、蜷川実花初の全国巡回展である。
第53回大分市美術展	3月8日(金) ～3月31日(日) 21日間	日本画、洋画・版画、彫刻、工芸、デザイン、書、写真の7部門の作品を公募して紹介する展覧会。

② コレクション展

展示室1～4では、コレクションを中心とした企画により、年間4回（展示室1は5回、展示室2は6回）の展示を行う。

展示室1 福田平八郎や高山辰雄など、近代・現代の日本画を中心に紹介する。

展示室2 近世の絵画や田能村竹田、帆足杏雨などの豊後南画等を紹介する。

展示室3 佐藤敬など、近代・現代の洋画等を紹介する。

展示室4 生野祥雲斎の竹工芸作品を中心に紹介する。

展示室1～4 [サマー企画] アート・ワンダーランド2018を開催し、全室共通のテーマのもとに所蔵作品を紹介する。

展示室1～2

第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会期間中、「開館20周年記念 田能村竹田展」を開催する。



展示室 1

会期	展示室 1	展示室 2	展示室 3	展示室 4
平成30年 4月1日(日) ～4月2日(月)	日本画・版画 の人物表現	美人画の魅力	人物を描く	竹の生命
4月10日(火) ～7月8日(日)	動物・生命を描く	絵画の中の子どもたち ～5月27日(日)	抽象を描く	竹による室内装飾 －丸の内ホテル バンブーグリル－
		5月29日(火)～ 明治150年－ 志士たちの芸術		
7月10日(火) ～9月24日(月)	[サマー企画] アート・ワンダーランド2018 想像してみ展！			
9月28日(金) ～31年1月14日(月)	開館20周年記念 田能村竹田展 ～11月11日(日)		秋山庄太郎 「花道遙－366日」より －日常のさりげない 「美」－	工芸家 生野祥雲斎 と河合誓徳
	11月15日(木)～ 近代の版画・日本画	11月15日(木)～ 物語絵の世界		
平成31年 1月16日(水) ～4月7日(日)	山水画と風景画	招福！笑う絵画 ～2月24日(日)	花を描く	竹を編む技
		2月26日(火)～ 誕生210年 平野五岳		

(2) 各種講座・講演会

①講演会

講座名	期日・期間	定員	内容
開館20周年記念 ふるさと 大分の洋画家たち	4月14日(土), 21日(土), 28日(土)	各80人	大分の洋画家たちに関する講演会

②文化・芸術講座

講座名	期日・期間	定員	内容
フェルトアート「ねこの一輪挿し」	6月2日(土)	15人	フェルトアートの制作
キャンドルアート「猫模様」	6月30日(土)	20人	アートキャンドルの制作
はじめてのローズウィンドウ	12月15日(土)	20人	ローズウィンドウの制作
アートカレッジ 「大分市美術館をさらに楽しむ」	6月7日, 7月5日, 8月2日, 9月6日, 10月4日, 11月1日 全て(第1木)	80人×6回	美術に関する講義と展覧会解説受講

③子どものための講座

講座名	期日・期間	定員	内容
ゴールデンウィーク美術教室	4月28日(土)	40人	指で描こう フィンガーペイント
夏の美術教室	6月9日(土)	55人	フェイスペイントで猫になっちゃお!
夏の子ども講座 (計10回)	7月14日(土), 15日(日)	40人×2回	けしごむハンコで作るてぬぐい
	7月21日(土), 22日(日)	40人×2回	不思議な絵の具でシールを作ろう
	7月28日(土), 29日(日)	40人×2回	ぷよぷよ水ビーズで夏パフェ屋さん!
	8月4日(土), 5日(日)	40人×2回	ジオラマワールド
	8月18日(土), 19日(日)	40人×2回	はりこの犬
秋の美術教室	10月13日(土)	40人	アイロンビーズ
冬の美術教室	12月1日(土)	40人	もこもこカラフル♡羊毛フェルトソープ
ちびっこ工作ルーム 「てとてとて」	10～3月第1金曜日	—	未就学児童とその保護者対象のボランティアによる工作教室
美術館出前教室	10月～11月実施	—	市内小中学校における鑑賞教室

④市民との協働講座等

講座名	期日・期間	定員	内容
美術館ボランティア研修講座	年6回	106名×6回	美術館で活動しているボランティアの研修
美術館ボランティア入門講座	年6回	20名×6回	美術館で活動する新規ボランティアの研修
美術館で音楽会	10月27日(土)・ 11月3日(土)・10日(土)・ 17日(土)・24日(土)	80名×2回 ×5日	応募者による演奏会
「コレクション展案内」	毎月第2土曜日	—	ボランティアによるコレクション展案内
「第1月曜日は 美術館で楽しもう!」	4月～2月の 第1月曜日	—	ボランティアによるワークショップ
出張講演	随時	—	外部の市民団体等からの依頼による講演

(3) まちなかアートフルロード推進事業

県立美術館や県立芸術文化短期大学、美術関係団体などと連携し、まちなかに回遊性を持った芸術文化ゾーンを形成し、芸術文化の振興を図るとともに、中心市街地の賑わい効果を美術館まで波及させる。

- ・岩合光昭写真展
- ・上野の森アートサファリ アートフルロードプロジェクト CIAO! 2018

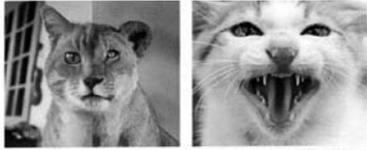
会期 平成30年10月5日(金)

～11月25日(日)

場所 大分市美術館 他

岩合光昭写真展
ネコライオン&ねこ科

世界を舞台に活躍する動物写真家・岩合光昭。岩合が特に注目して取材を続けている猫とライオン。企画展示室では「ネコライオン」、市美術館周辺の森では「ねこ科」を開催します。美術館から飛び出し、外にも広がる岩合ワールドをご堪能ください。



アートフルロードプロジェクト
CIAO! 2018 無料

大分のアートシーンに刺激を与え、魅力ある活動を展開するアーティストたちの作品をまちなか等で紹介し、様々なアートイベントを実施します。

(4) 第53回大分市美術展

美術の各分野における市民の創作活動を促進し、発表と鑑賞の機会を提供することによって、多様で豊かな文化を創造する市民の育成をめざす。

会期 平成31年3月8日(金)～3月31日(日)

場所 大分市美術館

昨年度(平成29年度)実績

会期 平成30年2月23日(金)～3月25日(日)

場所 大分市美術館

出品数 498点



市 美 展

(5) 美術館ボランティア

美術館ボランティアは、大分市美術館の教育普及活動の諸事業に係わりながら個々の芸術・美術に関する教養を高めると共に、市民文化の発展に寄与することを目的とする。

① 活動

美術関係資料の収集整理、所蔵作品の解説、ワークショップの実施、その他展覧会諸事業への協力など。



ワークショップを行うボランティア

② 研修

大分市美術館美術振興課職員による所蔵作品関連の研修、展覧会レクチャーなど。

(6) 調査研究

① 美術作品等の調査研究

大分ゆかりの作家、日本及び諸外国の近現代芸術、歴史的文化遗产など大分市美術館の収集方針に沿った美術作品及び関連する美術作品、資料等の調査、研究を行う。

② 展示、保存に関する調査研究

特別展、常設展でより効果的に展示する技術、方法や所蔵作品のより安全な保管技術、方法について調査、研究を行う。

③ 教育普及活動に関する調査研究

3 アートプラザ

所在地 大分市荷揚町 3 番 31 号
 電話 097-538-5000
 FAX 097-538-5060



(1) 運営方針

ゆとりと豊かさあふれる生涯学習社会をめざし、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として、気軽に利用できるよう市民サービスにつとめる。

また、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを広く紹介する。

(2) 施設の概要

① 沿革

昭和41年(1966)5月 大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
 昭和42年(1967) 日本建築学会賞受賞
 昭和43年(1968)4月 日本建築年鑑賞受賞
 平成 6年(1994)8月 大分県立大分図書館新築移転のため閉館
 平成 7年(1995)4月 大分市が無償貸与を受ける
 平成10年(1998)2月 アートプラザ開館
 平成19年(2007)4月 指定管理者制度を導入

② 概要

敷地面積 3,023.4㎡
 建築面積 1,599.94㎡
 延床面積 4,081.55㎡
 構造 鉄筋コンクリート造地下1階地上3階

(3) 指定管理者制度の導入

① 目的

民間事業者の有するノウハウを活用し、市

民サービスの向上と行政コストの縮減、及び新たな雇用の創出による地域の振興を図る。

② 指定管理者

アートプラザ共同事業体

③ 指定期間

平成 28 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

(4) 事業内容

本館の業務は、貸館業務と常設展示業務に分けられる。

① 貸館業務

ア 施設の用途

(ア) アートホール (2 F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

(イ) ギャラリーA・B (1 F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。

(ウ) 研修室 (2 F)

芸術・文化に関する会議や研修会や講座などに利用できる。

(エ) 実技室 (2 F)

比較的大きなプレス機を設置して各種版画ができるように準備している。その他多様な芸術活動にも対応できる。

イ 施設紹介

	面積	展示壁面	天井高	収容人員
アートホール	427㎡	116 m	5.14 m	250 人
ギャラリーA	236㎡	78 m	2.85 m	
ギャラリーB	102㎡	46 m	2.85 m	
研 修 室	79㎡		4.66 m	70 人
実 技 室	77㎡		4.66 m	20 人

・ギャラリーA・Bを同時使用することもできる。

・実技室には1.8 m×0.9 mの作業台が6台あり、水道も設置している。

② 常設展示業務

ア 磯崎新建築模型展示業務 (3 F 及び 2 F 60's ホール)

磯崎新氏が設計した建築物の精密な模型や資料などを、随時展示替えを行いながら常設展示する。

イ 現代美術作品常設展示業務 (2 F 60's ホール)

1960年代前半に活動した前衛芸術家

グループ「ネオ・ダダ」を中心とする現代美術の所蔵作品を、随時展示替えを行いながら常設展示する。

ウ 施設紹介及び展示内容

(ア) 磯崎新建築展示室・60's ホール

展示室は、面積 12㎡から 111㎡の 9つの部屋に分かれており、主要建築模型は 60's ホールの一部も使用し展示している。



展示室 3



60's ホール

(5) 利用案内

① 開館時間

午前 9 時から午後 10 時まで（ただし 3 階磯崎新建築展示室は午後 6 時まで）

② 開館日

年末年始(12月28日～1月3日)を除く全日

③ 使用料

	4月・5月・10月・11月料金	冷暖房 期間中料金
アートホール(427㎡)	1日(9時～22時) 9,770円	13,670円
	1時間 1,180円	1,650円
研修室 (79㎡)	1時間 710円	990円
実技室 (77㎡)	1時間 210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時) 7,710円	10,790円
	A室(236㎡) 1日(9時～22時) 5,400円	7,560円
	B室(102㎡) 1日(9時～22時) 2,310円	3,230円

磯崎 新 建築展示室	観 覧 無 料
------------	---------

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

■の部分 は 冷暖房 期間 です。

④ 受付方法

- ・使用日の属する月 6ヶ月前から、受付を行う。ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは 3ヶ月前から受付を行う。また、5日以上連続して行う展覧会については、12ヶ月前から受付を行う。
- ・受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前 9 時から午後 6 時まで。
- ・電話等による仮押さえは不可。
- ・使用料は、使用許可の際に納入。

(6) 利用状況

(平成 29 年度)

項 目	市民ギ ャラ リーA	市民ギ ャラ リーB	ア ー ト ホ ー ル	実技室	研修室
利用日数	267	324	323	325	281
利用率(%)	75	91	90	91	79

資 料

1 教育委員会の沿革

年 月 日	で き ご と
昭38. 3.10	大分市，鶴崎市，大南町，大分町，大在村，坂ノ市町の6市町村合併 事務局機構：旧大分市教育委員会事務局を新事務局とし，その他の5市町村教委事務局を出張所1，連絡所4に設置替え
昭39.12.25	大分市青少年センターを開設
昭41. 4. 1	大分市立丹生幼稚園設置
昭43. 6.10	大分高等職業学校開設
昭44. 3.31	大分市立下戸次小学校廃校
4. 1	大分市立城南小学校設置 大分市立鶴崎幼稚園設置
昭45. 4. 1	大分市立坂ノ市幼稚園設置 学校給食上野共同調理場設置
5.19	教育委員会事務局移転（荷揚町2番36号）
昭46. 4. 1	大分市立明野西小学校設置 大分市立城南が丘幼稚園設置
7. 1	機構改革 管理課に施設係を設置 秘書課を庶務課に，保健体育課を体育保健課にそれぞれ課名変更 市長部局より青少年センターを移設 大分公民館設置
昭47. 3.31	大分市立川添小学校広内分校廃校 大分市立判田小学校百木分校廃校
4. 1	大分市立明野東小学校設置 大分市立敷戸小学校設置 大分市立明野中学校設置
11. 6	鶴崎公民館設置
11.16	大分市霊山青年の家設置
昭48. 3.28	教育委員会事務局移転（今津留1312番地の179）
4. 1	大分市立津留幼稚園設置
昭49. 4. 1	大分市立住吉幼稚園設置 大分市立戸次幼稚園設置 大分市立豊府小学校設置
6.24	移動図書館開設 大分市営温水プール設置
昭50. 4. 1	大分市立明野北小学校設置 大分市立宗方小学校設置 大分市立植田東中学校設置 大分市立豊府幼稚園設置 大分市立桃園幼稚園設置 大分市立明治幼稚園設置 大分市立松岡幼稚園設置 大分市立宗方幼稚園設置 大分市立植田幼稚園横瀬分園設置
10.15	大分市立うすき少年自然の家設置
昭51. 4. 1	機構改革 社会教育課に文化財係を設置 大分市立大分高等専修学校設置 大分市立森岡小学校設置 大分市立舞鶴小学校設置 大分市立城南中学校設置 大分市立明野幼稚園設置 大分市立三佐幼稚園設置 大分市立高田幼稚園設置 大分市立判田幼稚園設置 大分市立敷戸幼稚園設置
昭52. 4. 1	大分市立横瀬小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園設置 大分市立横瀬幼稚園分園より独立
8. 1	教育委員会事務局組織規則の制定
10. 5	教育委員会事務局移転（荷揚町2番31号市庁舎8階）
昭53. 4. 1	機構改革 同和教育室を設置 大分市立寒田小学校設置 大分市立植田西中学校設置 大分市立森岡幼稚園設置 大分市立寒田幼稚園設置
8. 1	大分市移動図書館センター開館
10. 5	学校給食植田共同調理場設置
昭54. 4. 1	大分市立鴛野小学校設置 大分市立別保幼稚園設置

資 料

年 月 日	で き ご と
昭54. 5.12	植田公民館設置
5.22	大分市視聴覚センター設置
8. 1	大分市教育相談センター開設
昭55. 4. 1	大分市立田尻小学校設置
昭55. 4.12	大道幼稚園及び大道公民館焼失
10. 1	大道幼稚園焼失に伴う新園舎完成
昭56. 3.31	大道公民館設置
4. 1	大分市立荏隈小学校設置 大分市立原川中学校設置
4.25	大南公民館設置
6.12	大分市立大東中学校新築移転
昭57. 4. 1	大分市立竹中中学校新築移転 大分市立植田南中学校設置
昭58. 4. 1	大分市立明治北小学校設置 学校給食明野共同調理場設置
6. 1	機構改革 管理課を理財課に課名変更, 同課庶務係を管理係に係名変更
昭59. 2. 1	大分市営陸上競技場全天候型に改修
4. 1	大分市立川添小学校新築移転 大分市立長浜小学校全面改築
4.27	坂ノ市公民館新築移転
7. 1	機構改革 文化財係廃止, 文化財室を設置
昭60. 3.26	大分市立戸次小学校大規模改築 大分市立坂ノ市中学校大規模改築
4.20	大在公民館新築移転
6. 8	移動式屋根プール「畑中公園運動施設プール」開設
10. 9	毛利空桑遺品館完成
昭61. 3.25	大分市立丹生小学校増改築
6. 7	コンパルホール開館 大分西部公民館設置
昭62. 3.18	大分市立川添小学校増築
4. 1	大分市立大分西中学校設置
4.15	歴史資料館開館
5.11	グリーンカルチャーセンター開館
昭63. 1. 1	大分市立養護学校を大分県に移管
4. 1	大分市立東陽中学校設置 大分市立横瀬西小学校設置
4.28	南大分公民館新築移転
10. 6	明治明野公民館設置
平元. 4.18	グリーンカルチャーセンターに市民体育館設置
平 2. 4. 1	大分市立神崎小学校新築移転
平 3. 3.31	白杵藩丹生原組庄屋池見家住宅移築
4. 1	大分市立西の台小学校設置 畑中体育館設置
平 4. 3.31	大分市立河原内小学校廃校
4. 1	畑中体育館を南大分体育館に名称変更
10. 7	大分南部公民館設置
平 5. 2.10	大分市立三佐幼稚園及び大在幼稚園全面改築
4. 1	機構改革 文化振興課, スポーツ振興室新設, 社会教育課を生涯学習課に課名変更 コンパルホール, 大分文化会館, 平和市民公園能楽堂を文化振興課の所管とする
平 6. 1.28	大分市立丹生幼稚園全面改築
2. 4	大分西部公民館改築
5.12	大分市立のつはる少年自然の家設置

年 月 日	で き ご と
平 6. 7.21	日吉原レジャープールオープン
11.25	大分市視聴覚センターに「磯崎新コーナー」を設置
平 7. 4. 1	市営陸上競技場・南大分スポーツパークグラウンドに夜間照明設備完成 大分市教育相談所開設
7.21	大分市営温水プール改修
平 7. 4. 1	機構改革 美術館建設準備室新設 河原内陶芸楽習館開館
平 9. 4. 1	中核市に移行 大分市公共施設案内・予約システム開始
平10. 2. 1	アートプラザ開館
4. 1	機構改革 文化振興課廃止，文化財室，市民図書館は生涯学習課の所管，コンパルホール， 大分文化会館，平和市民公園能楽堂は文化国際課の所管とする 幼稚園整備室新設
10.17	第13回国民文化祭・おおいた98開催（～26日）
12. 1	美術館建設準備室廃止，大分市美術館新設
平11. 2.17	大分市美術館開館
平12. 3.31	大分市立大分幼稚園廃園 大分市立日岡幼稚園廃園
平12. 4. 1	機構改革 文化財室廃止，文化財課新設，歴史資料館は文化財課の所管とする
4.28	大分市海部古墳資料館開館
8.13	「大友氏遺跡」が国の史跡に指定される
平13. 4. 1	大分市立下郡小学校設置 大分市立舞鶴幼稚園2年制保育試行 機構改革 事務局制廃止，教育総務部・学校教育部の2部制新設 大分市青少年センター廃止 青少年課を新設 うすき・のつはる少年自然の家，大分市教育相談所を青少年課の所管とする 市立全小・中学校に学校評議員を配置
平14. 3.31	大分市立長浜幼稚園廃園 大分市立横瀬幼稚園廃園
6.10	2002FIFA ワールドカップTM 大分開催（試合日：10日，13日，16日）
平15. 4. 1	大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育試行
4. 6	大分市西部スポーツ交流ひろば開設
9. 2	大分市教職員支援センター開設
平16. 4. 1	機構改革 同和教育室廃止，人権・同和教育課新設 大分市立舞鶴幼稚園，大分市立松岡幼稚園及び大分市立宗方幼稚園2年制保育導入
平17. 1. 1	大分市，佐賀関町，野津原町の3市町合併
4. 1	大分市立大在西小学校設置
6. 9	不登校児童生徒の教室外活動施設一尺屋オレンジルーム開設
平18. 3.31	霊山青年の家廃止
4. 1	機構改革 スポーツ振興課及び学校整備課廃止，教育企画課，スポーツ・健康教育課及び 学校施設課新設 美術館管理課及び美術館学芸課廃止，美術館美術振興課新設 幼稚園整備室廃止，子ども教育相談センター新設 視聴覚センターを情報学習センターに名称変更
7. 4	大分市立王子中学校体育館改築（大分国体仕様）
平19. 3.31	大分市立住吉幼稚園及び大分市立鶴崎幼稚園廃園
4. 1	大分市立金池幼稚園及び大分市立高田幼稚園2年制保育導入 大分市賀来小中学校開校 大分市立小中学校の一部で隣接校選択制試行 アートプラザ及び大分市営温水プール指定管理者制度導入

資 料

年 月 日	で き ご と
平19. 4.24	全国学力・学習状況調査実施（小学6年生，中学3年生）
10. 1	大分市立上野ヶ丘中学校全面改築及び神崎中学校部分改築
平20. 3.31	大分市立八幡幼稚園廃園
4. 1	大分市営陸上競技場及び津留運動公園有料施設指定管理者制度導入 学校問題解決支援チーム設置 幼稚園の専任園長制導入 大分市立春日町幼稚園2年制保育導入
5. 1	大分市公民館長（大分市中央公民館を除く）及びグリーンカルチャーセンター館長に公募制導入
5.30	大分市教育ビジョン策定
8. 1	大分市学校給食東部共同調理場設置 大分市学校給食上野共同調理場及び佐賀関共同調理場の廃止
9.27	第63回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」開催（10月7日閉会） 大分県が2回目の天皇杯，初の皇后杯を獲得
12.22	大分市立松岡小学校増築及び大分市立松岡幼稚園改築
平21. 2.12	「横尾貝塚」が国の史跡に指定される
3.27	大分市立佐賀関中学校体育館全面改築
3.29	大分市立佐賀関小学校体育館全面改築
平21. 3.31	大分市立大道幼稚園廃園
4. 1	機構改革 教育総務部及び学校教育部を廃止，教育部を新設 公民館及びグリーンカルチャーセンターの管理・運営業務を市長部局市民部へ移管 大分市立小・中学校隣接校選択制を全市で実施 市立全幼稚園に学校評議員を配置
平22. 3.25	大分市立神崎中学校体育館全面改築
3.31	大分市立大分高等専修学校閉校
4. 1	大分市学校支援センター新設
8. 1	大分市学校給食西部共同調理場設置 大分市学校給食植田共同調理場，明野共同調理場及び野津原共同調理場の廃止
12.15	大分市立大在中学校校舎増改築
平23. 1.17	大分市立賀来幼稚園全面改築
3.31	大分市立野津原中央幼稚園廃園 大分市立野津原西部幼稚園廃園 大分市立今市幼稚園廃園
4. 1	大分市立野津原幼稚園2年制保育導入 のつはるこども園開園
10.31	大分市立滝尾中学校校舎増築
11.30	大分市立大道小学校校舎改築
12.12	大分市立坂ノ市小学校校舎改築
平24. 2.29	大分市教育ビジョン－第Ⅱ期基本計画－策定
3.28	大分市立荷揚町小学校体育館全面改築
3.31	大分市立三佐幼稚園廃園
4. 1	大分市立竹中中学校二豊学園分校設置 大分市立佐賀関幼稚園2年制保育試行
12.13	大分市立南大分小学校全面改築
平25. 1.25	大分市営陸上競技場改修
3.25	南大分プール改修
3.31	大分市立森岡幼稚園廃園 大分市立丹生幼稚園廃園 うすき少年自然の家廃止

年 月 日	で き ご と
平25. 4. 1	埋蔵文化財保存活用センター開設 帆足本家酒造蔵の管理・運營業務を市長部局より文化財課へ移管
12.12	大分市立春日町小学校北校舎増改築
平26. 3.31	大分市立今市小学校廃校
4. 1	機構改革 教育指導課廃止，学校教育課及び児童生徒支援室新設 生涯学習課及び青少年課廃止，社会教育課新設 子ども教育相談センター廃止，大分市教育センター及び教育相談・特別支援教育推進室新設 大分市情報学習センター指定管理者制度導入 大分市立滝尾幼稚園2年制保育導入 大分市立佐賀関幼稚園2年制保育の試行期間を延長
平27. 1.26	大分市立鶴崎小学校北校舎増改築
3.31	大分市立木佐上小学校廃校
4. 1	大分市立敷戸小学校はばたき分校設置 大分市立植田東中学校はばたき分校設置
5.14	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う新制度に移行 委員長と教育長を一本化した新「教育長」就任
10. 7	大分市立大在中学校北西校舎改築
11.19	大分市立大在小学校南校舎増改築
平28. 2.25	大分市教育大綱策定
3.31	大分市立大志生木小学校廃校 大分市立大志生木幼稚園廃園
4. 1	大分市教育委員会組織条例を制定し，教育委員会を教育長及び5人の委員による組織とする (教育委員の1名増員)
平29. 2.22	大分市教育ビジョン2017策定
3.31	大分市立荷揚町小学校廃校 大分市立中島小学校廃校 大分市立住吉小学校廃校 大分市立碩田中学校廃校 いまいち山荘廃止
4. 1	機構改革 教育企画課廃止，幼稚園に関する業務を市長部局子どもすこやか部へ移管 市民スポーツに関する事務を市長部局企画部へ移管 スポーツ・健康教育課を体育保健課に課名変更 大分市立碩田学園設置
平30. 3.31	大分市立野津原東部小学校廃校 大分市立野津原中部小学校廃校 大分市立野津原西部小学校廃校
4. 1	機構改革 英語教育推進室新設 大分市立野津原小学校設置 大分市立こうざき小中学校開校 学校主事業務支援室新設

2 教育委員会会議（平成 29 年 1 月～ 12 月）

第 1 回（平成 29 年 1 月 30 日）

- 教議第 1 号 ・ 市長の権限に属する事務の一部の委任及び補助執行の解除に関する協議について
- 教議第 2 号 ・ 教育委員会の権限に属する事務の一部の補助執行に関する協議について
- 教議第 3 号 ・ 平成 29 年度大分市学校教育指導方針について
- 報告事項 ・ 新電力の導入について
- 報告事項 ・ 大分市立小学校給食調理場調理等業務委託事業者選定結果について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度大分市情報学習センターの休館日ならびに開館時間について
- 報告事項 ・ 日本遺産認定申請について

第 2 回（平成 29 年 2 月 22 日）

- 教議第 4 号 ・ 平成 28 年度 3 月補正予算について
- 教議第 5 号 ・ 平成 29 年度当初予算について
- 教議第 6 号 ・ 大分市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について
- 教議第 7 号 ・ 大分市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
- 教議第 8 号 ・ 大分市都市公園条例の一部改正について
- 教議第 9 号 ・ 工事請負契約の締結について
- 教議第 10 号 ・ 平成 28 年度未来自分創造資金奨学生の決定について
- 教議第 11 号 ・ 大分市公民館長の任命について
- 教議第 12 号 ・ 大分市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 教議第 13 号 ・ 大分市教育委員会所管事務委任規則の一部改正について
- 教議第 14 号 ・ 大分市教育委員会公印規則等の一部改正について
- 教議第 15 号 ・ 大分市学校医等公務災害補償認定委員会規則等の一部改正等について
- 教議第 16 号 ・ 大分市教育センター管理規則及び大分市美術館管理規則の一部改正について
- 教議第 17 号 ・ 大分市奨学資金に関する条例施行規則の一部改正について
- 教議第 18 号 ・ 大分市いまいち山荘条例施行規則の廃止について
- 教議第 19 号 ・ 大分市立エスペランサ・コレジオ管理規則の一部改正について
- 教議第 20 号 ・ 大分市教育ビジョン 2017 の策定について
- 教議第 21 号 ・ 公有財産の取得の申出及び取得後の所管換について
- 教議第 22 号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 教議第 23 号 ・ 大分市生涯学習推進計画（第三次）の策定について
- 教議第 24 号 ・ 大分市指定有形文化財の指定について
- 報告事項 ・ 平成 28 年度監査結果報告書について
- 報告事項 ・ 平成 28 年度大分市立こうざき幼稚園の休園について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 大分市立碩田中学校，荷揚町小学校，中島小学校及び住吉小学校閉校式について
- 報告事項 ・ 大分市立碩田学園完成内覧会について
- 報告事項 ・ 学校給食の異物混入について
- 報告事項 ・ 史跡府内城跡保存管理計画について
- 報告事項 ・ 平成 28 年度大分市美術館美術品収集と平成 29 年度特別展（案）について

臨時第 1 回（平成 29 年 3 月 9 日）

- 教議第 25 号 ・ 県費負担教職員の人事異動の内申について

臨時第 2 回（平成 29 年 3 月 24 日）

- 教議第 26 号 ・ 教育委員会職員の人事異動について

第3回（平成29年3月29日）

- 教議第27号 ・ いまいち山荘の今後の方針について
- 教議第28号 ・ 大分市立学校職員の給与の支給等に関する規則等の一部改正について
- 教議第29号 ・ 教育財産の用途廃止及び設置について
- 教報議第1号 ・ 教育財産の用途廃止等について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 大分市教育ビジョン2017について
- 報告事項 ・ 大分市立碩田学園開校式について
- 報告事項 ・ 大分市学校給食東部共同調理場調理等業務委託事業者の選定について
- 報告事項 ・ 大分市生涯学習推進計画（第三次）について
- 報告事項 ・ 大分市公民館主事の増員について
- 報告事項 ・ 平成29年第1回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成28年度3月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成29年度当初予算について
- 報告事項 ・ 平成29年第1回市議会定例会における質問・答弁事項について

第4回（平成29年4月26日）

- 教報議第2号 ・ 大分市学校医等公務災害補償認定委員会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第3号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 報告事項 ・ 大分市立中学校空調整備PFI事業 実施方針（案）について
- 報告事項 ・ 「第1回FUNAIジュニア検定」について
- 報告事項 ・ 平成29年度大分市奨学生の決定について
- 報告事項 ・ 武漢市学校交流事業に係る生徒の受け入れについて
- 報告事項 ・ 大分市小学校「特別の教科 道徳」教科用図書の採択について

臨時第3回（平成29年5月16日）

- 教議第30号 ・ 野津原中学校区新設校の校名決定について
- 教議第31号 ・ 平成30年度大分市立小学校の設置及び廃校について
- 協議事項 ・ 教育長職務代理者の指名について

第5回（平成29年5月31日）

- 教議第32号 ・ 大分市民図書館協議会委員の委嘱及び任命について
- 教議第33号 ・ 大分市立小学校設置条例の一部改正について
- 教議第34号 ・ 工事請負契約の締結について
- 教議第35号 ・ 小学校教科用図書の採択に係る大分市教科用図書選定委員会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第4号 ・ 大分市奨学生選考委員会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第5号 ・ 公有財産の所管換について
- 教報議第6号 ・ 大分市社会教育委員の委嘱及び任命について
- 教報議第7号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第8号 ・ 平成28年度補正予算（平成29年3月31日付市長専決処分）について
- 教報議第9号 ・ 平成29年度大分市奨学生の決定について
- 報告事項 ・ 平成29年度行政評価・実施計画について
- 報告事項 ・ 大分市立小学校給食調理場調理等業務委託検証委員会について
- 報告事項 ・ 大友宗麟副読本の活用状況と配布について

第6回（平成29年6月28日）

- 教議第36号 ・ 県費負担教職員の処分の内申について

- 教議第 37 号 ・ 県費負担教職員の処分について
- 教議第 38 号 ・ 大分市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 教議第 39 号 ・ 大分市情報学習センター条例施行規則の一部改正について
- 教報議第 10 号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 報告事項 ・ 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について
- 報告事項 ・ 平成 29 年第 2 回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成 28 年度補正予算（平成 29 年 3 月 31 日付市長専決処分）について
- 報告事項 ・ 平成 29 年第 2 回市議会定例会における質問・答弁事項について

臨時第 4 回（平成 29 年 7 月 22 日）

- 教議第 40 号 ・ 平成 30 年度使用教科用図書の採択について

第 7 回（平成 29 年 7 月 24 日）

- 教議第 41 号 ・ 県費負担教職員の処分について
- 教議第 42 号 ・ 県費負担教職員の処分について
- 教議第 43 号 ・ 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
- 教議第 44 号 ・ 公有財産の取得の申出及び取得後の所管換について
- 教議第 45 号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教報議第 11 号 ・ 平成 29 年度行政評価・実施計画について
- 教報議第 12 号 ・ 公有財産の所管換について
- 教報議第 13 号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 報告事項 ・ 文部科学省「平成 28 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果について

第 8 回（平成 29 年 8 月 30 日）

- 教議第 46 号 ・ 平成 29 年度 9 月補正予算について
- 教議第 47 号 ・ 平成 28 年度決算について
- 教議第 48 号 ・ 大分市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の一部改正について
- 教議第 49 号 ・ 大分市情報学習センター条例施行規則の一部改正について
- 報告事項 ・ 大分市教育ビジョン推進事業 2017「大分市の教育を考えるシンポジウム～つなぎ・つながる教育を目指して～」の開催について
- 報告事項 ・ 大分市立竹中中学校における小規模特認校の試行的実施の延長について
- 報告事項 ・ 新電力の導入について
- 報告事項 ・ 「第 1 回 FUNA I ジュニア検定」の結果について
- 報告事項 ・ 大分市海部古墳資料館の指定管理予定者の選定について
- 報告事項 ・ 旧荷揚町小学校校舎&黒板アート見学会について
- 報告事項 ・ 大在東部地区への学校施設の早期建設を求める要望書について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度全国学力・学習状況調査の結果について

第 9 回（平成 29 年 9 月 27 日）

- 報告事項 ・ 台風 18 号の被害状況について
- 報告事項 ・ 大在東部地区への学校施設の早期建設を求める陳情について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度 9 月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成 28 年度決算について
- 報告事項 ・ 平成 29 年第 3 回市議会定例会における質問・答弁事項について

第 10 回（平成 29 年 10 月 25 日）

- 教議第 50 号 ・ 県費負担教職員の目標管理（中間評価）及び能力評価について
- 教議第 51 号 ・ 大分市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正について
- 報告事項 ・ 平成 30 年度当初予算について
- 報告事項 ・ （仮称）大分市立学校における教職員の働き方改革推進計画の策定について
- 報告事項 ・ （仮称）大分市幼児教育の振興並びに市立幼稚園及び保育所の在り方検討委員会について
- 報告事項 ・ 大分市立小中学校適正配置基本計画について

第 11 回（平成 29 年 11 月 22 日）

- 教議第 52 号 ・ 平成 30 年度当初予算要求について
- 教議第 53 号 ・ 平成 29 年度 12 月補正予算について
- 教議第 54 号 ・ 大分市立幼稚園条例の一部改正について
- 教議第 55 号 ・ 大分市立小学校設置条例及び大分市立中学校設置条例の一部改正について
- 教議第 56 号 ・ 平成 30 年 3 月末教職員定期人事異動方針について
- 教議第 57 号 ・ 大分市いじめ問題第三者調査委員会条例の一部改正について
- 教議第 58 号 ・ 公の施設に係る指定管理者の指定について
- 報告事項 ・ 平成 30 年度組織・機構改革について
- 報告事項 ・ （仮称）大分市立学校における教職員の働き方改革推進計画の策定について
- 報告事項 ・ 大分市立寒田幼稚園の休園について
- 報告事項 ・ 野津原中部小学校の跡地利活用に関する要望書について
- 報告事項 ・ フッ化物洗口液への浮遊物の混入について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度大分県児童生徒の体力・運動能力等に係る本市児童生徒の結果について

第 12 回（平成 29 年 12 月 25 日）

- 教議第 59 号 ・ 大分市立学校職員の通勤手当の支給に関する規則の一部改正について
- 教議第 60 号 ・ 公有財産の所管換について
- 教議第 61 号 ・ 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
- 教議第 62 号 ・ 公有財産の取得の申出及び取得後の所管換について
- 教報議第 14 号 ・ 公有財産の所管換について
- 報告事項 ・ （仮称）大分市立学校における教職員の働き方改革推進計画の策定について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度第 1 回教育行政総合視察について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度大分市幼児教育の振興並びに市立幼稚園及び保育所の在り方検討委員会における経過報告について
- 報告事項 ・ 旧今市小学校の跡地利用について
- 報告事項 ・ 大分市立小学校給食調理場調理等業務委託検証委員会検証結果中間報告について
- 報告事項 ・ 平成 30 年度以降の学校給食の取り扱いについて
- 報告事項 ・ 大友氏遺跡関連事業の進捗について
- 報告事項 ・ 大分市への科学館設置に関する陳情及び大分市に科学館を求める陳情について
- 報告事項 ・ 平成 29 年第 4 回市議会定例会における一般議案について
- 報告事項 ・ 平成 29 年度 12 月補正予算について
- 報告事項 ・ 平成 29 年第 4 回市議会定例会における質問・答弁事項について

3 大分市総合教育会議

第1回（平成29年6月2日）

- ・平成29年度「大分市教育大綱・大分市教育ビジョン」関連事業について
- ・学習指導要領の改訂について

第2回（平成29年10月31日）

- ・学力向上への取組

第3回（平成30年2月13日）

- ・平成29年度「大分市教育大綱・大分市教育ビジョン」関連事業の取組について
- ・大分市立学校における働き方改革推進計画（案）について

4 大分市議会文教常任委員会委員

職名	氏名	会派	職名	氏名	会派
委員長	帆 秋 誠 悟	社会民主クラブ	委員	福 間 健 治	日本共産党
副委員長	松 本 充 浩	おおいた民主クラブ	委員	甲 斐 高 之	社会民主クラブ
委員	松 木 大 輔	自由民主党	委員	高 橋 弘 巳	新市民クラブ
委員	藤 田 敬 治	自由民主党	委員	川 邊 浩 子	公 明 党
委員	仲 道 俊 寿	自由民主党			

5 大分市社会教育委員

役職	氏名	選出団体等	役職	氏名	選出団体等
委員長	山 崎 清 男	大 分 大 学	委員	工 藤 喜 賀	ガールスカウト大分県連盟
副委員長	岡 茂 八郎	大分工業高等専門学校	委員	松 崎 誠 治	大分市老人クラブ連合会
委員	馬 場 宣 昌	大分市小学校長会	委員	池 部 和 信	大分市公民館連絡協議会
委員	石 川 哲	大分市中学校長会	委員	安 東 真由美	中 央 地 区
委員	赤 峯 慎太郎	大分市PTA連合会	委員	関 京 子	南 部 地 区
委員	井 上 香 織	大分市公立幼稚園PTA連合会	委員	首 藤 三千代	城 東 原 川 地 区
委員	小 野 昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会	委員	河 合 知 美	鶴 崎 地 区
委員	波多野 徹	大分市青少年補導員連絡協議会	委員	麻 生 清 子	植 田 地 区
委員	井手口 智子	大分市生活学校連絡協議会	委員	今 村 和 江	大 在 地 区
委員	内 田 日出男	ボーイスカウト大分県連盟	委員	太 田 宗一郎	野 津 原 地 区

6 大分市文化財保護審議会委員

役職	氏名	担当	役職	氏名	担当
会 長	西別府 元 日	古 代	委員	伊 東 龍 一	建 築
副 会 長	渡 辺 文 雄	工 芸	委員	佐 藤 香 代	近 世
委員	宗 像 健 一	美 術	委員	渡 邊 ひろ美	動 物
委員	段 上 達 雄	民 俗	委員	鹿 毛 敏 夫	中 世
委員	下 村 智	考 古	委員	船 津 勇 一	植 物

7 大分市美術館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	貞包 博幸	大分県立芸術文化短期大学名誉教授	委員	高橋 能樹	日本放送協会大分放送局局長
副会長	山崎 哲一郎	大分県美術協会副会長	委員	吉田 可愛	まちなか倶楽部事業推進課長
委員	佐野 真紀子	日本政策投資銀行大分事務所副調査役	委員	吉田 公子	スタイリスト、プロデューサー
委員	田中 修二	大分大学教育学部教授	委員	吉田 絹代	大分市美術館ボランティア
委員	姫野 由香	大分大学理工学部助教	委員	小池 理恵	大分県立大分鶴崎高等学校教諭
委員	安東 公綱	大分合同新聞社編集局文化科学部部长			

8 大分市民図書館協議会委員

役職	氏名	職業等	役職	氏名	職業等
会長	石井 保廣	別府大学客員教授	委員	首藤 富久恵	大分ブックトーク研究会代表
副会長	中島 誠	大分大学理工学部教授	委員	姫野 輝彦	大分市ボランティアセンター所長
委員	加納 雅子	大分市小学校校長	委員	佐藤 真由美	NPO法人大分県「協育」アドバイザーネットワーク理事
委員	生野 京子	大分市中学校校長	委員	工藤 栄美子	公募委員

9 大分市青少年問題協議会委員

職名	委員名	職業等	職名	委員名	職業等
会長	佐藤 樹一郎	大分市長	委員	増田 真由美	大分市教育委員会教育部長
副会長	甲斐 高之	大分市議会議員	委員	山崎 清男	大分市社会教育委員長
副会長	三浦 享二	大分市教育委員会教育長	委員	糸永 正弘	大分地区高等学校指導連合会長
委員	穴見 憲昭	大分市議会議員	委員	安東 研輔	大分市生徒指導研究会会長
委員	井田 秀昌	大分中央警察署生活安全課長	委員	定宗 瑛子	大分市民生委員児童委員協議会長
委員	秋江 真人	大分東警察署生活安全課長	委員	安部 泰史	大分保護区保護司会長
委員	松本 知久	大分南警察署生活安全課長	委員	荒金 一義	大分市自治委員連絡協議会長
委員	岩澤 一匡	大分家庭裁判所主任家庭裁判所調査官	委員	赤峯 慎太郎	大分市PTA連合会長
委員	堂 蘭 康裕	大分少年鑑別所首席専門官	委員	牧 久美	大分市地域婦人団体連合会長
委員	吉村 賢治	大分保護観察所統括保護観察官	委員	城向 久美子	大分地区更生保護女性会長
委員	高橋 博徳	大分労働局職業安定部職業安定課長	委員	後藤 泰範	大分市子ども会育成連絡協議会長
委員	首藤 研一	大分県中央児童相談所長	委員	柴田 文子	大分商工会議所女性会副会長
委員	重石 多鶴子	大分市子どもすこやか部長	委員	姫野 邦之	大分青年会議所副理事長
委員	小畑 裕之	大分市福祉保健部長	委員	小野 昭三郎	大分市青少年健全育成連絡協議会長
委員	戸田 美和	大分市商工労働観光部長	委員	林 美紀	大分市青少年補導員連絡協議会長

大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」

めざすまちの姿（都市像）

「笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市」

未来へのキーワード

「はぐくむ」

～市民一人ひとりの夢が実現できるまち～

「つくる」

～個性と魅力あふれる創造性豊かなまち～

「つながる」

～安全・安心な暮らしを実感できるまち～

「ひろがる」

～世界に広がる交流拠点となるまち～

基本的な政策

- 1 健やかでいきいきと暮らせるあたたかさあふれるまちづくり
(市民福祉の向上)
- 2 豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり
(教育・文化の振興)
- 3 安全・安心を身近に実感できるまちづくり
(防災安全の確保)
- 4 にぎわいと活力あふれる豊かなまちづくり
(産業の振興)
- 5 将来にわたって持続可能な魅力あふれるまちづくり
(都市基盤の形成)
- 6 自然と共生する潤い豊かなまちづくり
(環境の保全)

大分市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

しかるに、近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽くすことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。

昭和 59 年 12 月 24 日

大分市歌

作詞／竹 森 カヨ
作曲／中 山 悝 一

一 豊の海に 陽はのぼり

神宮寺浦 波静か

宗麟この地に 文化を開き

ふれあいの 心豊かに

育ちゆく大分 大分 われらの大分

二 豊の山に 緑映え

荷揚の城に 風かおる

新産都の 力はあふれ

青春の 夢は明るく

ひらけゆく大分 大分 われらの大分

三 豊の国に 水光り

人の心に のぞみわく

はるけき屋並に 鳩は舞い舞う

五十万 共にむつみて

進みゆく大分 大分 われらの大分



市の木／ホルトノキ



市の花／サザンカ

大分市の教育

(平成 30 年度)

発行 大分市教育委員会
住所 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号
電話 (097)537-5671 教育総務課(ダイヤルイン)

※この冊子は再生紙を利用しています。